京城日報

朝刊（明日夕刊合せて十頁）
本紙定價 一ヶ月金壹圓…… 廣告料 ……
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
發行兼編輯人 泥谷良次郎　印刷人 小川三之介
電話光化門……番　振替京城三〇〇番

避難者二十萬乗車の見込

【名古屋鐵道局發表】東京市内の避難民は歸鄉者にて汽車乗車見込みのもの約二十萬人に達して居る由

東京市内で發行する號外及新聞紙はその狀況を各地に知らしむる

羅馬巡洋艦を派遣

【倫敦九日發電】羅馬政府は……

……

京城日報

憂ふべき事態

本紙夕刊に掲載した總理大臣の告示に、鮮人の暴動に對して、憎惡の餘り、市民が直接迫害を加へてはならぬ。といふ意味のことが記されてあつた。吾人は、斯かる告示を發するの必要なる事態の發生を憂ふ。

事の眞相は、未だ充分に明瞭でないが、東京の朝鮮人中には、甚だ不心得なものがあつて、大地震に次いで大火災を起し、死傷無數、幸ひに死を免れたる者も、更に生を全うせんが爲めに逃げ惑ひ或は苦痛に堪え兼ねて、死を選ぶ者もあり、三百萬市民は、生きながら無間地獄か、焦熱地獄に落しやうな有樣は、遠く離れて想像するだに、悲惨悽愴、悪鬼羅刹と雖も一掬同情の涙を流すであらうと思はるゝに、其慘憺たる修羅場の裡に在りて、鮮人に暴行を加へ、又は燒け殘りたる家屋に放火したる者もあるといふことである。之れが爲に市民は非常の災厄に遭ふて心の常調を失へる折柄、朝鮮人とし云へば玉石を辨ずる遑なく如何なる迫害を加ふるに至るやも知れないので、借てこそ首相の告示を發するの必要が生じたのであらうと察せらるゝのである。

吾人は斷言する。朝鮮人は本來上記の如き暴行を働くやうな殘忍性を有するものでは無いのである。然るに恐るべき殘忍なる暴行を敢てし、朝鮮人の名を汚すに至つたのであらうか。之は深く考察を加ふる必要がある。吾人の信ずる處に從へば、朝鮮には煽動を常職とする似而非志士の一派があつて、不斷に且つ民衆を煽動して居る。而して或不埒なる思想を注入する。思慮分別ある者は、勿論一蹴に附しさるのであるが、淺慮輕率の徒はやゝもすれば、惑はされて、輕舉妄動し、身を誤るに至る。斯くの如き事例の甚だ多いことは世間周知の通りである。現に或る煽動常習者は、今次の災厄に遭へる在京の朝鮮人を救濟する爲めと稱して、東京に向つたが、其出發に際し『外國人には金が有るが朝鮮人には金が無い。吾等は東京に於ける朝鮮の同胞を救濟せねばならない。故に吾等は奮つて救濟に赴くのである』といふ意味のことを吹聽した。彼等が外國人と呼ぶのは、日本人を指したものである。今日の如き場合に際しても彼等は或目的の爲めにする煽動の手を緩めない位であるから、其平素は推して知るべしである。

蓋し前記の如く東京に於て恥づべき暴行を敢てしたる朝鮮人等の心には、執拗なる似而非志士の煽動が深く染み渡つて居たので、天災に遭ふて昂奮し、分別を缺くに及むで、ツイ野獸の如き行動に出でたものであらう。果して然りとすれば、眞の責任者は煽動者である。朝鮮の民衆は彼等に對して如何なる態度を執るであらうか。今正に憂ふべき事態を現出せるに當り、當局も民衆も共に愼重に熟考すべきことであらう。

曾尸茂梨の研究（二）

渡邊　清足

牛頭の命名

曾て春川郡牛頭及曾尸茂梨の名稱及其意義に就ては日本紀の傳說と史書とに依り鮮人古老の傳說と史書とに依り合すれば次の如く論結するを適當であると信ずる

知名の學生四十餘名に對し牛頭の事蹟傳說を求めたるに其一節に牛頭なる命名の基因は同地の後方に在る山脈が恰も臥牛の將に漢江の水を飲まんとする形狀に酷似し而して牛頭山は其首部に位するを以て此の山を牛頭山其附近一帶の地を牛頭と命名せる所以であるといつてゐる由來半島各地の地名を按ずるに地形若くは所山に因むもの多く即ち彼の金剛山を一名皆骨山と稱するが如きは其形狀に因又之を楓嶽と稱するは其所産に依つて名つくるの如し故に前說亦誤らずと雖も遠からざるところである

ソーシルモイの意義

牛頭は土民間に於てソーシルモイとは臆く稱せらるゝ處にして此ソーシルモイなる俗稱に就き儒者の傳說を徵するに太古結縄時代に於ては該牛頭を『ソーモリ』と稱せしが星霜移り物換り茲に幾千歲を重ぬるに至りソーモリなる名稱は遂にソーシルモイなる現名に轉訛するに至れりと此ソーモリの意義は『牛』を소（ウシ）と訓し『頭』をモリを（アタマ）と訓するを以てソーモリは即ち牛頭なる意義に當る然るに其後文字の傳來するに至り、ソーモリに適應する牛頭なる漢字を用ゐ牛頭（ウートウ）と音讀するに至り而してソーモリなる訓讀の原名は依然として廢れざるも上述の如く訛傳してソーシルモイとなり今に迨べりと

曾尸茂梨の名稱

日本紀の曾尸茂梨なる文字は悉く一字一音となり方外國地名を表すに文字の意義を顧みず唯に其の音のみに符節するが如く其の揆を同じうし即ち曾尸茂梨は鮮語『ソシモリ』なる地名の音譯となるが如し而して此の鮮語『ソシモリ』は抑も如何なる意義を有するや今之を前項に於て述べたる牛頭の俗稱『ソーシルモイ』の古稱なる『ソーモリ』と比較せしが前者の『ソシモリ』より『シ』の一字を除くときは兩者全く符節を合するが如く概ね一致す故に日本紀の曾尸茂梨は鮮語牛頭の意義たるは明かなれども除きたる『尸』なる一字に就て尙疑問氷解しないのであらう。然るに朝鮮古文典を考ふるに『의』（ウイ）（の助詞に當る）なる助詞が『소』の如き佐行の單音名詞を受けらるときは習慣により同行の『ㅅ』に變化し更に『ㅅ』なる『ノ』助詞は約まりて『スーイーシ』に讀く（現今의なる助詞は變化せず）故に曾尸茂梨の『尸』は鮮語古文典ノ（の）なる助詞に當り『牛の頭』と云ふ意に解せられる。

要するに日本紀の曾尸茂梨の地名の音讀は牛頭の俗稱古名なるソーモリに合致し又曾尸茂梨とソーモリは共に牛頭なる意義に於て相一致し彼我の意義何等の扞格なきのみならず素盞嗚を牛頭天王と稱し奉り牛頭の地名に符合するより觀るときは日本紀の曾尸茂梨の地は江原道春川牛頭と斷ずるを得よう。因に記す世間は往々素盞嗚の御遺跡地を牛頭山と爲すものありと雖も前述の如く曾尸茂梨及『ソーモリ』は共に牛頭のみの意にして牛頭山の意に非ず。從て御遺蹟地と稱する牛頭山は勿論春川郡新北面牛頭里及其附近一帶の平野をも包含するものにして其區域極めて廣し是先年關野工學博士が古蹟調査の際に於ても同樣の說明を下じてゐるのである。

伯林雜信

ドレスデンより

七月廿六日　守屋　榮夫

伯林も見物濟みましたので昨日當地へまゐりました。こゝはザクセンの首府で、エルベ河畔に在る風光明媚な都市、人口六十萬あります。こゝから船のエルベを下ればハンブルグへも往けます。此處の美術館は世界的の名畫を蒐集して居るので有名です。これからライプチッヒへ行くつもりです。

伯林の朝鮮會

吾孫子　勝

朝鮮の官吏又は在外研究員等朝鮮に關係ある者にて、伯林に滯在する者も少からず、中には僅に二三週間又は之よりも短期の滯在に過ぎざる者もあれども又一二年の長きに亘りて留學する者もあり、是等の朝鮮關係者が一堂に會する機會を作らんとて、伯林朝鮮會は成立せり。

別に會則あるに非ず。會費を徵するに非ず。贅澤をするにも非ず毎月初三日期し、日本料理店末廣に集合し各自隨意の食事を採りて一夕の閑談を試むるのみ。毎月三日と定めたるは、第一會日が本年五月三日なりしが故のみ。

來住常無く、居住の定まらざること當然の話なれども、比較的長く留する人に幹事を賴まんとて、年岡、田中（梅吉）の二文學士を常任幹事に互選せり、少しく煩瑣の樣なれども出席者の顔觸を掲げんに、

第一回（五月三日）の出席者は遞信局山本事務官、同佐々木技師本府篠原事務官、名倉技師、専賣局高武事務官、在外研究員に眞能田中梅年岡の各文學士、五十部法學士、小西理學士其他福本醫專教授及び小生なり。第一回迚流石に出席者も多く頗る盛會にて遙に總督、總監兩閣下の御健康を祝し朝鮮の爲めに麥酒の杯を擧げたり

第二回（六月三日）出席者年岡吾孫子、五十部、高武、金（専賣局事務官）篠原の六名

第三回（七月三日）此日は近く伊太利旅行を了へて伯林に入れる守屋庶務部長を迎へ、篠原、佐々木、五十部、大澤醫學士（醫專教授）年岡、田中の兩幹事及小生の八名會合せり。

因に山本事務官及眞野文學士は既に伯林を去りたるも、當地在住者には熊諸氏の外尙ほ醫院桐原醫學士、京城高商寺川商學士等あり野川弘、吉野鍋至氏等在る由なるも、居所未だ明かならず

關西鮮天災慘報有作

洪原　韓少波

關西大震禍如斯。慘報群聞新聞司。……

京城　細川　萬峻

憶故千中樞院參議 ……

種の話

◇飛行機は一千年前の印度ラホール新聞に依れば、飛行機の發明は歐米人の負ふ物で無く今より一千餘年前印度の北部ラホールで飛行機に乘つて二町有餘を飛翔した古文書が現れた事より以て飛行機發明の名譽は印度人の負ふべきものであると誇つてゐる。

◇巴里にも大野事件　曾て大野博士が良家の母性的智識の無い娘を辱めた。佛國巴里にも同樣の事件があつた。即ち巴里の富豪ジャクレー氏の令孃は本年二十歲の花の如き美人であるが、深窓に育つてゐるから未だ性的智識がない。處が本年二月頃から健康が勝れないので抱の醫師へ通つてゐたの處。いつしか姙娠の身となつたので本人も兩親も殊の外驚き、種々調査した處、令孃の知らぬ内に拙な醫師のあるものが令孃の身體の一部に注入したのが原因で姙娠した事が判明して直に告訴したと。

◇支那の山奥に誘拐される日本婦人　支那に派遣されてゐる米國一宣教師が米國クリスト教雜誌に報ずる處に依れば、支那の江蘇省の田舍に即ち汽車も電信も未だ知らぬ地方に多數の日本婦人が誘拐されて來り、醜業を强られ、贖ぜざる者は過酷の勞働を餘儀なくされ、逃げるに逃げられず、毎日く地獄にゐる思ひをして暮してゐるのは由々しき問題である。故に一日も早く救濟せねばならぬと訴へてゐるが、此等日本婦人は主に日本に來てゐる支那人行商人にだまされて渡支したもので、在支日本人でも未だ此等の婦人の窮狀は知らぬのは不思議であると。

◇砂糖を澤山舐めた國民　昨年中に於て合衆國民は一人に付一〇二封度の砂糖を舐めたので米國は世界に於ける砂糖使用額としての新レコードを作つた此數字は米國民を一億一千萬人と假定して割出したものであるとは米國某製糖會社の發表。

◇船客の新治療法　遠洋航海に從事する船舶には無線電信の設備はあつても船醫を置いて無い船が往々ある。此等船醫無き船が出帆後病人の發生した場合は隨分困難なるものである。そして米國の公衆衛生事務局はかゝる船舶に無線電信に依り無料で醫學上の必用な忠言や治療法を與へるとの事であるが、此施設は船醫無き船に非常なる利益を與へるであらうと。

◇米國海軍無線電信局開放　米國無線電信局では、本年一月一日から毎日無線で天候の大體、天氣豫報、颶風の有無、雨や、霜の降るや否や其他の助言的の事項を公衆に報じ社界奉仕に努めてゐる。

最新刊

文檢受驗者の爲めに（十二年版）	明治教育社	三、〇〇
憲法撮要	美濃部達吉	四、四〇
愛の宮殿	高山辰次郎	一、六〇
白薔薇公子	大久保 錦	一、八〇
哀訴人形の墓	加藤まさを	三、〇〇
現代思潮十講（大阪）	桑木博士	三、五〇
排日の實狀	隆辻 政八	一、六〇
文部省省定常用漢字の字引		五五
新式布石講話	中川龜三郎	一、九〇
海の傳說と神話	大阪朝日新聞社	一、一〇
最近の金融經濟研究	福田、河津、堀江博士	二、〇〇
萬物皆戰ふ	長尾 宗軾	二、二〇
學校小說 中學時代	住田章	一、二〇
朝鮮職員錄（十二年四月一日現在）		一、七〇（送料一〇）

振替京城二五七三　大阪屋號書店　京城電話本局八六四、二〇八六

第十六期營業報告

貸借對照表（資産之部）
貸付金　……
營業用土地　……
營業用建物　……
什器　……
受取手形　……
……
負債之部
株金　……
別途積立金　……
……
損失金處分
一金九千五百參拾五圓九拾錢也　當期損失金
右全部後期へ繰越金トス
大正十二年八月　京城府旭町二丁目十番地ノ一　朝鮮勸農株式會社

商業登記公告

●株式會社朝鮮殖産銀行（變更支店）
理事森悟一ハ大正拾貳年九月五日住所ヲ京城府中學洞拾八番地ニ移轉シタリ
右大正拾貳年九月六日登記
全州地方法院

商業登記公告

●株式會社朝鮮殖産銀行理事ノ住所變更
理事森悟一ハ左ノ所ニ移轉シタリ
京城府中學洞拾八番地
右大正拾貳年九月六日登記
平壤地方法院安州支廳

商業登記公告

●株式會社朝鮮殖産銀行（變更）
理事森悟一ハ大正拾貳年九月五日其ノ住所ヲ京城府中學洞拾八番地ニ移轉シタリ
右大正拾貳年九月六日登記
京城地方法院開城支廳

商業登記公告

一、株式會社朝鮮殖産銀行（變更）
理事森悟一ハ大正拾貳年九月五日其ノ住所ヲ京城府中學洞拾八番地ニ移轉ス
一、株式會社平壤實業銀行（支店設置）
大正拾貳年九月五日支店ヲ成川郡成川面下部里貳百貳拾參番地ニ設置ス
右大正拾貳年九月六日登記
平壤地方法院

商業登記公告

●商號 株式會社朝鮮殖産銀行
第七回社債總額金七百五拾萬圓及第四回社債總額金七百四拾萬圓並第參拾四回社債總額金參拾萬圓ノ内金參拾萬圓ハ農工銀行ヨリ承繼シタル第參回社債總額金壹百萬圓第貳拾七回及第五回社債總額金壹百萬圓ノ内第貳拾七回第五回社債ノ一部金五萬圓ヲ大正拾貳年九月壹日償還シ其ノ結果第拾四回社債總額金貳百拾萬圓ヲ金八萬貳千五百圓漢湖農工銀行第五回社債總額ヲ金四萬壹千五百圓全州農工銀行同金貳萬七千五百圓光州農工銀行同金參萬七千五百圓平安農工銀行同金貳拾壹萬七千五百圓慶尚農工銀行同金參拾八萬圓ト各變更シタリ
右大正拾貳年九月四日登記
全州地方法院井邑支廳

商業登記公告

●株式會社朝鮮殖産銀行變更（支店）
理事森悟一ハ大正拾貳年九月五日其住所ヲ左記ニ移轉ス
京城府中學洞拾八番地
右大正拾貳年九月六日登記
全州地方法院裡里出張所

早稻田

中學講義　商業講義　高等女學講義

秋季新學年開始　各科別見本呈送

發行所　東京牛込　早稻田大學出版部　電話牛込　三二四五　三四六六　二七四八

政治經濟科　法律科　文學科

次の三科の講義錄も新學年開始す付科と明記して見本を請求せられたし

魔法瓶と水筒

京日特選　金星印魔法瓶
三合入　二圓三十錢
四合入　二圓六十錢
五合入　……圓
箱代送料共　七十錢（四合入九十錢、五合入一圓）

學生用水筒
ラシャ覆　四合入　一圓四十錢
別珍覆　二合入　一圓三十錢
別珍覆　三合入　一圓四十錢
黑塗　三合入　一圓……
箱代送料共　四十五錢

京城太平通　合資會社　京日代理部　振替京城三〇〇番　電話光化門四〇六二〇番

拾貳封度レール用　チルド車輪

在庫豊富

京城府太平通二丁目九五　レール諸機械商　藤野商會　電話本局二五一九番

米國ウエストフヰルド會社製　ナイル號自轉車

新型カタログ進呈　荷着

輸入元　大阪老松町　木村商店

驚クベキ特効藥　酸素丸

腎臟病、心臟病、神經衰弱、ヒステリー、子宮病、血の道、月經不調、糖尿病、卵巣の病、睾丸の病、慢性痳病、慢性消渴、尿道狹窄、月經時の疼痛、下腹部の硬塊、常習的頭痛常習的肩の凝り、眩暈又は便秘、産後の諸病、貧血衰弱、腰痛、淫萎、不姙症、胃又は腸の病、バセードー氏病

醫學界ノ大家ローランド氏ノ說ニ依レバ吾人ノ疾病ヤ老人性ノ變化ノ原因ハ血質腺ノ變性カ又ハ發達不充分カ乃至ハ血質腺ガ有害作用ノ毒物ニ依テ變化ヲ來スニ因ルモノナリト斷定サレテアリマス此ノ血質腺トハ生殖腺、腎臟、肝臟、脾臟、甲狀腺、胸腺、松菓腺等ニテ是等ニ故障アレバ即チ左ノ病症ヲ現出スルノデアリマス

外ニ種々ナル名稱ニ因テ顯ハル、モ要スルニ皆ナ血質腺ノ故障ニ外ナラヌノデアリマス故ニ無病長壽ヲ希フ方ハ先ヅ其ノ血質腺ノ完全無缺ヲ圖ラネバナラヌ

特效藥酸素丸ハ右ニ示ス血質腺ノ病氣一切ニ卓效ヲ奏スル新藥デアリマス元來右等ノ病ハ容易ニ治ジ難キモノトセラレタルモ我ガ酸素丸ハ傾ル迅速ニ且確實ニ奏效スルノミナラズ病症ニテ頑固ナルモノホド效驗著シキヲ感ジラアリマス大概早キハ三四日遲クトモ二週間ニテ藥效ガ現ハレマス實ニ前記各病者ノ一大福音デアルト同時ニ虛弱者ヤ老衰者ガ强壯保ノ目的ニ用ヒテ其效ノ偉大ナル事ハ確カニ何首烏ヤ人參ニ勝ルコトヲ致シマス

價七日分一圓、十五日分二圓、卅二日分四圓著金次第迅送。送料弊舖持チ、代金引替ハ御斷リ致シマス

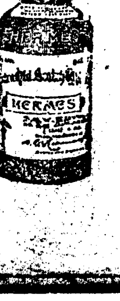
酸素丸本舖　南滿洲本溪湖　中西亮　振替大連三四五三番

鞄は丸喜のカバン

合資會社　丸喜商會　京城本町二丁目三番　電話本局二七五〇番　振替三七三一番

ヘルメスウヰスキー

知る人ぞ知る　これ世界の名酒！



京城自動車學校

公認　生徒募集

運轉手不足の折柄……九月十六日開始何人も迅に運轉せしめ……る設備あり
京城府黄金町三丁目
入學無試驗……
姉妹校　東京市京橋區　東京自動車學校　福岡市中島町　福岡自動車學校　大阪西區市岡町　大阪自動車學校
卒業生は鮮内は勿論内地にも就職大成を指導す

日本を救援せよ
倫敦各新聞紙の論説

【倫敦五日發電】倫敦各新聞紙は論説を掲げ一齊に日本を救援せんことを云ひ傳へて居る

英國對日義捐醵金
五日夕までに五百萬圓

【倫敦五日發電】當地ペイリイメイル夕刊の報ずる處に依ると日本震災に對する寄附は五日夕刻迄に五百萬圓に達した

日本公債成立容易
倫敦財界における觀測

【倫敦電報】今回の災害の爲め日本が若し倫敦市場で公債を募集するならば容易に成立するであらうと倫敦財界では觀測されてゐる

支那米八十萬石輸送

【東京電話＝大阪電報】支那は防穀令を解除して米八十萬石を輸送する筈である

顧氏より震災見舞

【北京七日發】內閣總理大臣兼外交總長顧維鈞氏は鄭重なる震災見舞の電報を發つた
中部日本に起りたる震災に對し支那國民は日本國民に滿腔の同情を表す支那並に國民を代表して予は閣下を經て日本政府並に國民に深厚なる同情を披瀝し併て日本天皇陛下並に攝政宮殿下に御傳達を願ふ

帝都復興會議

【大阪電報】帝都復興に關する都市計畫會議は七日內務省內事務所に於て開會せられ長岡局長の挨拶に次いで帝都復興に關する根本方針に關する意見を取纏め內務大臣に答申することゝし十時半散會した

市內漸く靜穩
電報郵便受付一部開始

【東京電話下關發電】遞信省より大阪府に達した飛行便に依れば尙は地震あるも漸次平穩に復し東京は六日から一般の公衆罹災電報及び最小限度の郵便に限り受付を開始した

納税延期勅令

【大阪電報】納税延期に關する勅令は一兩日中に樞府に附議決定の上即日施行さるべきが其の大要は左の如し
一、所得税營業地租相續税に就てはその課税額既に決定したものに對しては其の徵收を來年度まで延期し課税額未定の事に對しては來年度の納税期までその課税額の決定を延期する事
一、施行區域は東京府神奈川埼玉千葉靜岡の五府縣であると

緊急閣議

【東京電報】七日山本首相以下各大臣は午前九時永田町首相官邸に參集し緊急勅令發布に伴ふ善後策其他に付閣議を開き正午散會した

政友會善後策

【東京電報】政友會本部は燒失したので事務所を瀧榮亭に移し幹部の會議を行ひ六日午前十一時より會合し震災に對する善後策を議すると同時に午後一時より二時迄の間に政府當局と會見し善後策に關する聯絡を執るところがあつた

日銀支拂
七日より開始

【東京電話大阪電報】日本銀行は七日から官公署の金から拂ひ始めた

正貨無事

【東京電話下關發電】日本銀行は五日午前より開業したが正貨十三億圓は全部無事保管されてゐる

生命保險
全部を支拂ふ

【東京電話＝大阪電報】生命保險會社は全部支拂ひをする豫定であるが但保險は一部の保險を支拂ふであらう

貴族富豪の邸宅を強制開放さす

[illegible]罹災民の爲めに當局に於ては[illegible]

患者に最敬禮

[illegible]語る『地震と共に第一に必要なのは自分の力で入院患者を運び出すことであつて全力を盡して足腕たゝぬ重病患者の救助に當つた[illegible]ければならなかつた火焔の中を潛つて脫け出した全員は擧つて特に絕息せんとする患者一同に[illegible]を行ひながら避難の處置をしたは始めて男子の[illegible]

十五萬張を市に貸與す

[illegible]

罹災者の發した電報
一日間に二十餘萬通に達した

[illegible]援となるものであるから大阪局の繁忙は眞に目の廻る有樣だから[illegible]だ故に一寸でも之を緩和したいと云ふ理由から[illegible]

留學生會調査員を派遣す

[illegible]

大勇猛心を起せ
震害の恢復は容易でない
大塚內務局長語る

今回の關東方面の大震災は實に有史以來の突發事で我國の一大損失は素より更に一般の罹災民に對しては唯同情の外はない。而もこれを物質的に見れば大建築物を遂られて燒燬したので其動産不動産に及ぼす損失は莫大なものである從つて之が復舊に就ては一日も早く之を致さねばならぬがこれを一面から考ふればこれに要する金は莫大なものである。而もこれに對して最も必要とする所はこれまで積極的に消費されて居た資金は是等復舊の爲め悉く消極的に消費せらるゝ事となるのである。從つてそれだけ産業の上にも不況を招致する事は免れぬ所であるが幸ひにも都會は村落と趣きを異にし新陳代謝が急激であるのと政府に於て直接其復舊に急いで居るのみならず國民一般は擧國一致的に之が救助恢復に努力して居るので帝都の復舊は

案外速かである

かも知れぬ。然しながら時に觸る政治、經濟、教育と云ふ文化的方面の復舊に至つては容易ではないのである。而も今日まで東京は是等各方面に於ける中心地で我國の盛衰は實に東都の如何にあると云つても誇張ないくらいであつたのである其大切な中心地に對して斯かる災害が突發したのでこれは恰も一國の神經中樞に大穴を穿たれたも同然と云ふべきである。これの及ぼす影響と云ふものは到底豫想する事さへ出來まいと思ふ。例へば金融にしろ教育にしろ全然その系統を絕たれた樣なものである更に

圖書館等の燒失

も其精神的に及ぼす損失は非常なものである。從つて都市の復舊と云ふよりも寧ろ別個の問題は容易に復舊せぬと云ふ事にならうが更に角出來た事は最早如何に悔んでも致し方がないので我々國民は今回の大震災が單に東京の一地方と思つてはならない即ち國民としては其何處に居住するとを問はず之を以て自家民族の上に降された一大試練として更始一新の大覺悟と大勇猛心とを振起して此際官民協力一致の上大災害の結果を良い方に導かねばならぬ。即ち

禍を轉じて福となす

事である。それには飽まで經濟浮薄を戒め亦細毛をも節約して健實なる經濟の復舊を圖ると共にこれを機として一般に緊張し以て[illegible]

大阪署長會議

【大阪電報】大阪府警察部にては七日午前九時府下各署々長を召集して警察會議を開いた警察部長より一、暴利取締及び假發分に關する件一、流言蜚語取締りに關する件一、新聞記事に關する件一、震災地旅行說明に關する件に付訓示し更に對策に付協議した

法を一掃せねばならぬ云々

大阪株式
再び休會か

【大阪電報】大阪株式取引所は增證納入を行はしめ事情の如何に拘らず八日より開始する意志なるも買方は增證不納同盟を唱ふる模樣が漸く惡化し居る爲め浮氣配は全く暗かり狀態にて混沌たるを免れず從つて之を豫定し繼く繼續の後落は期米の暴落により八日立會を斷行すると大混亂を惹起し繼すべからざる狀態となり再び休會の已むなき狀況になるやも知れずと

買方立會延期申込

【大阪電報】大阪株式取引所の買方は某所に有志協議會を開き八日の立會を來る十五日迄延期方を申込むことに決定した

兄の大審院長
說は以前から
横田判事語る

大審院長に任ぜられた横田秀雄氏の令弟にあたる高等法院判事横田俊夫氏を利泉町の官舍に訪ふと氏は病床に臥してゐたが快よく室に記者を通して謙讓な態度で語る「私の方にはまだ何とも通知がありませんが東京は今混亂してゐますから這入つた電報が眞實であるか何うか判りませんが兄が大審院長になると云ふ噂はずつと前からありました、左樣、大學は東大で明治二十一年の卒業で前大審院長の中山さんと一緒でした、初め司法省の參事官になつたのが振出しで千葉裁判所の部長となり、それから函館の控訴院の部長となりました、其時の控訴院長が宮內大臣であつた波多野敬直さんであつたと記憶してゐます其後間もなく東京控訴院に轉じました大審院に這入つたのですがもう何年だか覺えてゐませんが這入つてから十年以上になるでせう年齡ですか今年六十二歲です長男が今年東大を出たのです」

大審院長に任ぜられた 横田秀雄氏

震災と鮮米の相場
奸商が釣上げようとしても駄目
三井農務課技師語る

關東方面の大震災に對し朝鮮より一萬石を輸送した事は世間周知の事であるが尙上京した都合で此の上政府で必要があると云へば未だ米は朝鮮には二、三十萬石は充分ある所で此の震災の爲め

米價が昂騰

すると云ふ樣な事はない筈で假令數分昂騰したとしてもそれは一時的の現象に過ぎないのである。これが二百十日で散々水稻が荒されたとか云ふ根本の問題であればそれは或は騰貴は免れぬとしても今回の震災は單に一時的のもので水稻の總收穫上から見れば朝鮮の如きは平年以上の作柄である。最も西鮮地方の水害で幾分はやられたがこれも二、三十萬石の所でこれがあつたとしても尙植付狀態が本年は非常に順調に行はれたので結果においては

結局は增收

である。それに朝鮮は內地と違ひ少し急げば十月の下旬にはもう新米が出來る事になつて居る。丁度內地に比較すれば一ヶ月ぐらゐは早いのである。斯くの如き樂觀が見え透いて居るので假令奸商が一時的釣上策を講じてもそれは何等の効果もない事になるのである。特に暴利取締令も何時でも發布される樣に準備は出來て居るのである。斯うした點から見れば一時米を買占めたとしても何もならない

米價の大勢

に大變化のない事は判り切つて居る事で決して心配する程の事はないのであるか、どうかは東上の上農務局と打合せて萬事決定する筈である云々

綿糸需給
震災影響觀測

朝鮮綿絲布界は震災以來殆ど取引停止の狀態であつたが七日三品各自五六圓方の下落を入れ市況引き立たず現物界は依然品薄で保合を示してゐる、前途に就ては强弱兩說の聯騰が行はれてゐるが震災地にある工場の生産力は殆ど全滅の狀態であり且つ八月中の綿絲生産額は十四萬九千七百二十八梱で七月に比し三萬二千九百餘梱の減少であるから目下問題となつてゐる繰延問題もこれが爲め自然解決となつた譯である、ソコデ人氣は聯絡關係から見れば下落を豫想されるが實際關係から見れば却て騰貴を來すべき原因が多い、殊に今回の震害に依つて不能となつた綿絲數は調査未了であるが先づ七十萬錘は下るまい、卽ち現在全國總錘數綿紡績錘四百十萬の一割七分强は被害を蒙つた事となるから前途强調を唱ふるものと見るのが至當かも知れない當地某商店に着報の各會社被害狀況は次の通りである
▲富士瓦斯紡（小山工場）第一工場半燒▲第二工場全燒▲第三工場全燒▲第四工場四分の一破壞
▲東洋紡績
王子工場第一第二各工場全潰
▲大日本紡績
橫濱工場半潰▲深川工場不明
而して右三工場に於ける所有錘數は十五萬三千五百餘に達してゐる

入京を許されるのは
公務を帶びた者に限る

【東京電話＝大阪發電】東京には公務を帶びた者以外はすべて七日以後は絕對に入京することを禁止された

震災慰問の辭
在支各新聞報道の拔萃

日本の大震災に對して北京及天津の英字及支那紙は筆を揃へて慰問の辭を揭げその報道欄に於ては世界稀有の大事變として之を取扱ひ大々的に報道しつゝあるが今左に其の代表的のものを紹介しやう（九、四＝天津通信）

晨報（北京）日本の大震災は世界稀有のもので往年の伊太利のそれに比して物質上の損失はより大なるもので人民の死亡は恐らく世界最高記錄を示すものだらう、中華民國四億の國人に代りて謹んで誠摯の同情を表示する、吾人は吾國民に化つて速かに救賑會を組織し巨資を募集し大規模の救濟團を特派し之を賑濟せんことを提言したい而して我國居留民にして東京橫濱に在る者四千餘名なるが皆此災害を受けたであらう之亦國人の救濟すべきことである

京報（北京）日本の大地震は全世界を驚かし東亞に於ける古今未曾有の慘劇である吾人は東鄰國民の爲めに熱烈なる同情を禁ぜざるを得ない日本上下の傳統的政治思想は此次の事變を機として奇異變動を發生するかも知れないたゞ我國の貧弱なる隣邦國民を救濟するの方法如何に就ては大に迷なき能はずである

北支那（スタア）（天津）は第一面上段を横斷したる大標題を附し世界に於ける最大の災禍であるとて數段に亘る記事を揭げ

北京天津 タイムス（天津）は二段に亘る社說を揭げて此大慘事に對し同情の意を表し日本に於ける震災の歷史及傳說を揭げ天津の日本居留民の多數は恐らく被害地に其近親を有するであらうとて同情の意を表し

北支那 デリメール（天津）各種の電報を揭げ而して『全世界の同情は日本に注がれるに相違ないが現在判明せる不充分なる報道を以てするも世界の歷史に於て最惡の災禍として深く印象されるに充分である』と述べてゐる

金票俄に下落

【奉天電報】東京の大震災の報道到るや支那人等は日本を悲觀した結果金票激落したが六日來引換資本主は氣配よく一兩日內には震災前の狀態に回復するであらう

土地改良復舊
震災のため多少は遲れる
經費總額は三百十五萬圓

朝鮮總督府の水害による土地改良事業は總督府當局者の語る所によれば今回の損害は鹽田の復舊を除き純粹な土地改良だけでも總額三百十五萬圓に達して居るとの事である。而してこれは

鹽田と相俟つて

最も敏速に復舊を要すべき性質のものであるのと且は天災であるので總督府としても出來得るだけ多くの補助を爲す筈で直に調査に着手し今日では既に萬事の計劃も樹立して居るのである。これによつて和田財務局長は一件書類を携帶目下東上の途にあるが朝鮮としては此の土地改良の復舊如何は非常に重大な問題とされて居るのである。然しながら豫らざる今回の關東地方の震災は政治に經濟に於て各地に

非常なる影響を

齎らし此の中央によつて得られつゝあつた金融の如きは此處に特に來すにはあらざるかと掛念されて居る。最も朝鮮の如きも或は一頓挫を來した方が寧ろ其れ程必要もないかも知れぬ別の事情が介在してゐるのでそうが若し內地の金融如何によつてそれが幾分でも朝鮮に影響するものとすれば總督府の補助は別として其他の計劃等に着手し急々全力を注いで調査を急いだ土地改良復舊も或は豫定の計劃を進むるに行かず茲に多少の遲延を見る事となりはせぬかと見られて居るが之は單に土地改良のみならず一般に於て大に懸念されて居る問題であるが、そうした事のない事を祈ると同時に是非とも一日も早く此復舊を願ひたいと思つて居る次第であると當局者は語つた。

海運前途
幾分活況か

今回の大震災に依り京濱方面は當然に諸物資に大缺乏を來し之が供給を各地方に求める事となるので今秋頃より相當の出貨を見るであらうが就中最も緊要の多いのは建築材料たる木材セメント鐵材等の輸送は可成り繁忙を極むるであらうし近海方面には休航中の船舶が多數あるので之に依り海運界を好況に導くことは不可能であつて無い
結定期船には特別影響を來さぬであらうが臨時船は幾分の活況を呈するものと觀測されてゐる

京城における精米能力
一日漸く千二三百石

京城の精米能力は今回の內地震災に伴ふ救濟米輸送に際し遺憾なく其能力を發揮するに至り識者をして今更の如く呆然たらしめて居るが京城に於ける精米業者は約五六十人あり其全能力を發揮して精米に從事するも僅に一日漸く一千二三百石位の白米を調製し得るに過ぎざる狀態にある而も京城には[illegible]三百石も日々市場に現るゝや否や不勝にて精米商は一層不振の域にある譯なりと云ふが今京城精米業者の中堅とも見るべき京城精米商組合員の有する精米機の据付馬力數並に其精米所名を擧ぐれば左の如くである

据付馬力	精米所名	据付馬力	精米所名
五〇	朝鮮精米	三〇	今村
二〇	大成	四五	龍山
二五	下川	三〇	常磐

京城銀行會社
救濟金據出

京城に於ける各銀行會社代表者は六日午後二時から銀行集會所に會合、東京震災者の救濟金據出に就き協議を遂げた結果今回は一團體として據出する事を中止し各自任意に關係方面を取纏め據金する事に決定した右に附き守屋殖銀秘書役は
從來銀行方面は組合銀行として據出したが今回夫々關係事情等も異るので別々に出資する事となつたが當行は銀行として據出する外に各支店方面に於て個人の資格で募集に應ずるのは隨意とし支店に對し其旨通知を發した
と語つたが合同據出を見合せた爲各銀行會社の據金額は可成り多額に達する見込らしい

穀物大會
中止するらしい

第七回全鮮穀物商大會に於て聯合各地組合に通知を發するのと共に各地組合に對して通知を發送すると共に震災の爲め各船舶は一般に中止若くは延期されんとする傾向あるに鑑り穀物大會のみ豫定に進行して敢行するは如何との議起り目下各組合に對し開催することの可否に就き照會中であるが某幹部の言によれば多分中止となる模樣である

金融界は平調

東京地方の銀行は支拂猶豫延期の勅令に依り近く營業開始の模樣であるが鮮內方面の金融界は震災以來何れも手許資金の保護に努め貸出に對して著しく警戒を加へたのでコール出手は皆無となり同取引は殆ど全滅の姿となつた此の結果コール日歩は昂騰を來さず現狀を持續してゐるが幸に前途の不安を氣遣はれた東京鮮內各銀行が[illegible]したので何やら落付に上に[illegible]を生ずる事は無いらしい從つて地方の金融界も惡影響を受くる事なく無難に經過する見込であるが地方としては資金需要の時期であり當然資金の回收も案外順調に行はれてゐるから當分資金は中央に吸收されるであらう朝鮮としては各銀行共貸出に警戒を加へてゐるやうだが諸取引は極めて圓滑

京取立會繼續

京城取引市場は內地震災の爲め三日以來休會するの止むなき狀態であつたが既に大新も解合を了し七日前場を以て立會開始の運びに至つたから今後市場に於ては人氣沈靜の場合に處すべく更に嚴密の努力を拂ひ休止又は休會等爲さゞるべく極力定期取引の圓滑を期するであらうと

二〇	京城	二〇	京一
五	佐野	七	中川
一〇	澤浦	五	正木
二〇	朝鮮	一〇	天興
五	晋築	五	城南
一五	永光	一五	南倉
七半	中谷	五	柳井
二	緘野	五	古野
三	甘泉	二	居森
一〇〇	永信	二〇	延遲
三〇	漢城	一〇	淵東
…	村島	三〇	常盤
…	松浦	…	河野
…	闕行	…	甲村
三	淳成	…	川部
三〇	廣島	…	南興
二〇	白鶴化	七半	藤陽
…	中村	一五	石田
一〇	漢興	五 一〇	健信

大新停止狀態
大阪は尙立會延期か

大新株は七日前場總解合をした結果賣買共に手掛りがなく殆んど立會停止の姿になつて居るが今朝新甼仲買店に入つた大阪の氣配は大新六十三圓錢新二百六十圓見當で增證の具合に依つては或は一部に解合が行はれるかも知れないが總解合は至難だと、然るに今夕の大阪電報に依れば買方が十五日迄立會延期を申込むに決したと云ふから尙多少の曲折は免がれず大阪市場立會開始期は差當り見當が付かない從つて當市場も大阪の氣配不明の爲め大新のみは尙無商內の立會停止狀態を續けるであらうと

朝鮮日報押へらる

八日附朝鮮日報『歸還せる留學生』の記事は治安妨害の廉に依り差押へられた

公會私會

◇定例局部長會議 總督府では七日午後零時半から第一會議室に於て定例局部長會議を開催總監以下各局部長列席諸般の行政に付打合をした
◇各町總代會開催 七日午後三時より府會議室に於て京城府町總代會を開催し東京方面の救濟金に對する寄附件を協議した

ヨシアシ

◇大震災で、火葬場の不足から、芝浦埋立地、淺草、深川に臨時火葬場が四つできた、それは大正十二年秋九月である。
◇罹災民に五百萬圓、岩崎も寄附した。三井も寄附した。三百萬圓安田も寄附した。
◇內地では暴利取締令出した。朝鮮も取締に着手した。奉天でも、憎むべき奸商だ。
◇政府は、震災救恤の爲に、富豪貴族の邸宅開放を勸告した。既に畏れ多くも宮城も、離宮も開放された。感激と恐懼とに堪えない。
◇累々たる同胞の屍體は、氏名判明せず。洋灰樽に詰めて火葬すと、何たる悲痛のことぞ。
◇外國船がボートで橫濱震災民を救助してるのに、數百の罹災民を海中につき放つて沖合へ出てしまつた本邦船があると、人間である以上信ぜられない。
◇人間である以上信ぜられない報道の多くなりゆくことを悲しむ。

商業及法人登記公告

[illegible]

商業登記公告
京城地方法院

[illegible]

商業登記公告
裡里出張所

[illegible]

商業登記公告
鐵原支廳

[illegible]

大いに威張つて御愛用下さい
內地酒に變らぬ處に
銘酒朝の花の特色が現はれてゐます

釀造元 朝鮮論山 朝鮮酒造株式會社
京城黃金町三丁目 京城出張所 電本局二一九七番
販賣店……各地信用ある店に在り

京日案內

◎產婆生徒募集 福岡市外水茶屋 認可福岡產婆學校

往診 宅診 壬生醫院 入院隨意

株券

讓店

帳場

賣地

店員

店員

月賦 ピアノ オルガン

電話

ほねつぎ

民衆

恩給

恩給

電氣

讓店

特別欄

通信教授 バイオリン尺八 大日本家庭音樂會

…をなす旨發表した(東京電報)

飛行機に託送されて 京城に著いた帝都からの第一信

大震災の慘狀を如實に語る

南山本願寺にある 村上專精氏宛の私信

目下府內南山町大谷派別院に於て講演中の文學博士村上專精氏に宛て東京市小石川區丸山町東洋高等女學校幹事岩上行政氏よりの書翰が舞ひ込んだ此信書は四日午前十一時に記されたるもので大阪まで飛行郵便に託送されたもので、震災後東京からの第一通信は之が嚆矢であるが村上博士は語る「私は一日の午前九時に東京を出發しました今から考へて見ると大地震に先だつ僅二時間前です御殿場を過ぐる頃から汽車の動搖が何だか變だと思ひましたが暫らくして汽車は立往生になり三時間經つて沼津から臨時の列車が來て漸く徐行して沼津に辿りそこで又一時間も經過して下關に着くのは平素なら午前八時であるのだが大變延して午後の三時に着いた、下關で始めて新聞の號外を見た次第で此號外に依つて歐洲渡航の人達も急遽引返しました併し私は旅程も出來て居たので今更引返した所で仕方がありません、運を天に任せるのはこゝだと思つて渡鮮した樣な譯です、今日(七日)直接の手紙に接したので今晚は安心して寢まれる所なのです」と半紙三枚に細々と認められた左の信書を拔いて見せた

拜呈震災を報導す

九月一日正午五分前突如大震災起り來襲來の驚き本日(四日)に至るも尚微震あり白山以北の高地は比較的に其災厄少く從つて學校も多少屋根瓦の落ちたると寄宿舍及第二舍數の瓦落位にて濟みたるは不幸中の幸職員一同に事故なき見込少數は消息不明大

慘鼻言語に絶す

【中略】九月二日火災を受けし方面の避難者不眠不食にて多少の荷物を擔ぎ或は子供等を負ひ山の手方面へ避難し來る者踵を接し尚震災を懼れて電車道等に避難する者と一緒となり其混雜名狀すべからず學校にも現在殘り居る避難者下谷方面の者二十餘名あり地震と同時に水道止まり、電燈つかず、電話通ぜず、電車不動、文明の利器一として役立たず、只自働車のみ動くも一般の用を爲さず、食料時々消滅して補給の道なく下層者は炊き出しによりて命を繋ぐ、瓦斯も亦無し、人心恟々たる折柄なれば燒け殘りたる山の手方面は戒嚴の爲め陸海軍隊夜之に當り、三日は朝より夜に入り殆ど戰時狀態に化し遂に戒嚴令は布かれ人心漸く終夜眠る者無し、然れば學校は臨時休業中なれど今日の所授業開始は何時頃よりになるか其見込み立たず全市に亘る損害計るべからず、死傷者等も未だ調査に至らず、不勝今後如何になり行くか之れ亦豫測すべからず

地震突發と同時に各所より發火折柄の強風に下町方面一時に火の海と化し手の下しやうもなく遂に一日正午より二日夜まで燒け續き三日朝に至りて漸く鎭火、その範圍は淺草、千住、下谷、本鄕一部、小石川一部、神田、丸の內一部、日本橋、京橋、本所、深川、芝公園までなり、そのうち本鄕は三丁目以前、大學內にも火災ありたり小石川は砲兵工廠の近邊だけ、避難の遑なく燒死したる屍骸累々として

攝政宮殿下 赤倉に御避難

六日午後細川別邸に

攝政殿下には六日午後六時無事越後赤倉の細川別邸に御避難遊された(東京電報)

秩父宮殿下 災害地御巡視

徒歩で御慰問遊ばさる

秩父宮殿下には災害の最も酷かつた本所、淺草、深川方面を軍隊を引率られ六日御徒歩で御慰問遊ばされた(東京電報)

吳は救濟品積載で 宛然戰時狀態

吳鎭守府は全海軍の根據地として災害地へ物資搭載に徹宵戰時以上の大活動を行ひ竹下聯合艦隊の第一艦隊陸奧、伊勢、日向第二艦隊霧島、比叡第四戰隊の名取、長良、鬼怒、由良以下驅逐艦隊は竹下長官の命に依り逐次出動しつゝあり(吳電報)

賴もしい 町總代の意氣込み

町洞內の募集は引受けた 自發的に積極的に募集せん

震災地義捐金募集に關し府內町洞總代會議は既報の如く七日午後三時半より京城府協贊會議室に於て開會された、參集の總代百餘名に達し府當局より募集方法及豫想額等を發表するや町洞總代側では町洞內の募集は一切總代に於て引受くべく又府の豫想額十萬圓は悉くモツトく出來得る丈けの義捐をなすべく力味出し締切を三十日までとするは餘りに間遠しいから第一回の締切を十五日とせられたい第二回締切を三十日とせられたく全く赤誠より自發的に積極的に申出づるの熱情に府當局も府民の良心に今更の如く感動した樣な次第で會議は豫想以上に頗る圓滿に進捗し五時に閉會した、因に鮮人側町方面も相當義捐金ある見込みである

暴風雨東京を襲はん

避難民恐慌を來す

七日午前六時中央氣象臺發表によれば午後或は遲くも八日中には豪雨又は風雨となるべく配給中の食料其他を浸水せしめざる樣注意すべしと依つて當局者に避難民は頗る恐慌不安の狀態にある

函嶺の交通を許す

【戒嚴令司令官發表】

一、箱根三島間人馬の交通を許す
一、千葉へは千住大橋を經て自動車通ず
一、由良に津浪の形跡ある外房總鐵子山地大原町に若干の破壞を見る

横濱三軒茶屋間に千年町六角橋を經て自動車通行す、自動車にて東海道に出づるには八王子、津留(電文不明)間安全なり最も多少の破壞あり

內地省線の無賃乘客には 釜山で無賃乘車さす

京鐵局の罹災歸鄕者救援

京城鐵道局發表=東京地方罹災者中歸國する者にして鐵道省線內無賃乘車を受けて釜山に來て更に釜山から歸鄕するまで無賃乘車方を申出る向きもあり右は各省線に於ても既に罹災の證明書を以て無賃乘車し居るものに付當局線に於ても省線內無賃乘車し居る者に對しては特に救恤の意味に於て釜山驛發行の證明書に依り局線內は無賃乘車扱と爲すに決定した

學生警備に任す

各國公使館には 陸軍士官學校を配置す

各國大公使館には目下陸軍士官學校生徒を配置し一週間の食糧を陸軍大臣より寄贈された

たとの事なるがそれが爲めではないかと(大阪電報)

各要所に 檢問所

戒嚴司令部では五日以後陸軍鐵道行及び市內各所に檢問所を開設した昔の見附の樣なものである(東京電報)

動員令

六日深夜陸軍大臣より小倉師團に對し工兵に動員があつたので長井工兵大佐以下五百名を以て二十餘小隊を編成し八日午前下關より乘船の筈である(小倉電報)

慈善袋

龍山青年會の 七日から活動

龍山元町青年會では今回母國大震害に對する罹災同胞救濟の目的を以て會員六十餘名總出で龍山の各要所南大門驛前、本町、永樂町、新町等の人通り盛んな所に慈善袋と大ポスターを掲げ通行人より幾分の喜捨を受け罹災地へ送附する事となり警察當局も非常に賛成したので七日夜より一齊に活動を開始した

大宮附近の 慘害

其後の詳報によれば埼玉大宮附近の建築物は大部分倒壞し死傷二千に達し田畑龜裂を生じ死者頗る多數に上るべき見込みであると

靜岡の 震災被害

靜岡縣內に於ける震災被害の統計は左の通りである(靜岡電報)

死者四百八名負傷者千三百五十五名行方不明百六十二名(五日まで)家屋の全潰二千四百四十四戸半潰四千五百二十三戸流失家屋九百四十六戸

東海道線 列車顚覆

多數の死傷者

大阪府に達した報道に依れば六日午後七時半東海道根府附近にて三十二輛連結の列車が進行中突然顚覆し死者十一名負傷者十四名を出したと原因は不明なるも現場附近は六日午前中五回の地震があつ

親を呼び子を尋ぬる 暗夜の物憐れな響

死體の浮いてゐるお濠の水を我勝に呑む 一つの握飯を奪ひ合ふ

七日釜山著の一被害者目擊談

三日災害地東京を發ち七日朝ぼろくの仕事着に破れたレーンコートを着てへとくに疲れた身體で釜山の棧橋に下船した電氣局の一職工は語る(釜山電報)

東京の慘害は實に想像外で到底新聞の報導などの盡す處ではない、罹災民の慘狀は食ふに物なく飲むに水なく宛然此の世ながらの活地獄である、自分は役所にゐて激震に逢つたので變壓器のスウキチを切ると共にその儘屋外に飛び出し一應日比谷に出て方々彷徨して三日漸く東京を脫出することが出來たが、一日朝飯を食つたのみで三日の朝までは一粒の飯さへ咽喉を通すことが出來なかつたので咽喉が渇いても呑む水は一滴もないので水と言ふ水は濁水であらうが溝の汚水であらうが些しの容捨もなく我れ勝ちにと飲みに行く屍體が浮いてゐる濠の水を飲む位は平氣なものである、三日陸軍から配付された清水一杯と握り飯一個とを得たときの嬉しさは到底言葉では盡されぬ、子供などは衰弱して貰つた握り飯を食ふ力さへ拔けてゐるのでそれを大人が奪ひ合つてゐる慘狀などは到底二目と見られない、夜になると力の限り親を呼び子を訪ねて呼び合ひ尋ね合ふ聲が闇から闇に物憐れに響いて來る、東京の燈は唯一つでも住家は皆燒け落ちてゐる京城の叔母を訪ねて此處まで漸く落ち延びた自分は生甦つた樣な氣がする」云々

奸商 引致さる

需要増加を見越して値上げ

大阪南區道頓堀寺町四丁目酒井善太郎商店では今回の關東震災に對し軍需品としての亞鉛板の需要増加を見越し俄に値上げを行ひ之を一圓五十錢のものを二圓乃至三圓に賣つて居ること探知し店主を引致し取調べ中である(東京電報)

罹災民を 劇場に收容

大阪市では市內の劇場を全部開放して關東方面より來る罹災民を收容することに決定した(大阪電報)

東京留學生 父兄大會

罹災鮮人の 救援法協議

在東京留學生父兄會は既報の如く七日午前十時より鐵路青年會館で開催したが會合する者四百名に達し此內には父兄外の勞働者等多數を占めたので鐵路署では同會者に命じて父兄八十餘名の外全部を退場せしめた上負傷者に對して手當

平安北道に更に 御內帑金を下賜

加藤侍從の奏上を聞召され

長き間の旱魃より御差遣の加藤侍從一行が本道の水害地を視察の結果其慘狀豫想外なりし趣き天聽に達し兩陛下より更に今回二千一百五十圓を御下賜相成つた(新義州)

安田家 二百萬圓寄附

安田家は震災救恤資中に二百萬圓の寄附をした

大倉男 百萬圓寄附

大倉喜八郎男は罹災救濟義金として百萬圓を寄附した

方震災當時罹災鮮人を救ひ全地帶に救出す外慰行を期する以救資金を募集することを申合せ午後三時過ぎ散會した

三券番から 三千圓寄附

府內三券番では七日午後一時から義捐金醵出について協議を凝らしたが其結果近く開催する筈であつた溫習會を無期延期し其豫定金の中から一千圓宛合計三千圓を義捐する事に決した

帝國ホテル無事

火災を傳へられたる帝國ホテルは無事である

中央鐵道無事

中央鐵道株式會社は東拓本店に寄託し居れば東拓本店が無事なる以上は中鐵も無事なるは疑ひなしと

玄米の賣物ありと稱し 誘き出して慘殺し

所持金員を强奪す 檢事死刑を求刑す

本年二月二十三日大邱府外達城郡達西面院垈洞に於て慶北漆谷郡若木面の穀物商木塲伊太郎方の雇人金基三を呼出し玄米の賣物ありと稱し現金八百餘圓及小切手を强奪の上慘殺したる同郡倭館面朴龍出(二〇)に對し大邱地方法院覆審裁判長は六日公判にて死刑の求刑をなした十三日判決ある筈(大邱特電)

行金三萬圓を横領

馴染の女を落籍して 奉天方面に駈落ちか

府內義州通二四〇番地金俊鎭(二一)は本年二月上旬頃より忠南江景郡西町七八番地韓一銀行支店に現金出納係として雇はれて居る內邑內の料亭一樂樓抱酌婦千島事山本トク(二〇)の色香に迷ひ足繁く通ひ馴染を重ねて居た處客月二十九三十日の兩日に亘り自分が取扱つた行金二萬千七百七十餘圓を騙領着服してトクの前借金九百六十餘圓を支拂ふて落籍し手に手を取つて何處へか逐電した旨韓一銀行本店より鐘路署へ届出た同署では刑事を江景に急派し內偵した結果兩名は三十一日午前二時大田發列車で奉天に赴いた形跡があり直に關係方面へ取押へ方を打電した處長春に下車する處を難なく逮捕された

借用證書を徵せず 講金を交付した

他の講員から背任罪で告訴

府內各署では不正無盡母子講の整理に努めて居るが近來加入者漸次減少の傾向あり背任又は詐欺罪で告訴する者が増加して居る府內黃金町二の九七番地泰出淸松外十一名は大正十年三月府內本町三の五六番地平原嘉吉を講主とする二十七口講に加入して居た處平原は落札者に對し借用證書を徵せず落札金を交付し他の講員に迷惑をかけたと云ふので講主たる平原と親受たる龍米倉町二〇五番地黄虎之助の二名を相手に平山辯護士を代理人として背任の告訴を本町署に提出した

雷鳴から漏電

七日午前三時四十分府內苑洞一八吉田惣吉方電話線は引込んである電線が雷鳴の爲め漏電したが、電氣會社から工夫が急派されたので事なきを得た

昌福丸

八日群山寄港

鮮米萬石を積み罹災地に向け六日仁川を出帆せる朝郵汽船昌福丸(一六〇〇噸)は八日午前群山に寄港し鮮米積込の上同日午後五時同港を出帆すると

月尾島で 覺悟自殺

昇汞水を嚥下した青年

六日午後六時頃仁川月尾島西海岸に於て自殺を企て頻りに苦悶せる年の頃二十五歲位の青年があつた急報に接し仁川署では係官が出張醫官と共に救護を遂げたるに昇汞水小瓶を飲下し殆ど半死の狀態で所持品トランクを調ぶるも住所氏名等更に判らず洋服の袖名から見るも覺悟の自殺ならんと想像されるが直に仁川慈惠院に收容し介抱中なるも生命危篤であると(仁川)

上海虎疫

上海入倉防疫官から左の入電があつた本二日に終る一週間のコレラは既報の外居留地內にて檢便證明の者支那人七又疑似死者支那人七である當市中最近一日の新患者二十人內外

滿洲から內地へ向ふ 鮮支人の入鮮を禁ず

鮮內までの切符所持者は この限りでない

滿洲から內地行きの朝鮮人、支那人は六日夜から入鮮を禁止され何れも安東驛にて下車を命ぜられてゐる、從つて新義州から乘車していた新義州驛列車は何れも安東驛まで出張して嚴重取締る事となつた但し鮮內迄の切符所持者は其の限りでない(新義州特電)

名妓權兵衞を 襲つた曲者

女物專門賊

平壤券番での利者、七星館の權兵衞へ三十一日未明一人で館に寢て居ると裏屋の窓に怪しな物音がするよと思ふ間もあらず一名の曲者が現れて襖を一尺ばかり押し開き將に忍び込まんとする刹那に目を醒ました權兵衞サン、驚きの色男がまさかに來る筈もなしと正氣に返つた時は既に遲く一時に込み上げる恐怖の爲め腰が拔けたか暫く聲が出來ず辛うじて床かへりして夜具を冠ぶつて悲鳴を擧げたのも無我夢中、餘程變な聲が出たと見え流石の曲者も驚いて逃げ出し隣に造り立て溫突で足を取られて這々の態で飛出した。曲物は昔通の泥棒であるまいと種々噂に花が咲いて居る矢先、溫突に殘した足跡を石膏の型に取つたのを證據に平壤署の刑事連が鵜の眼鷹の眼で犯人搜査中、遂に犯人を逮捕して取調べると船橋里の勞働者趙命煥(二三)と云ふ竊盜前科三犯の曲物で女物專門の泥棒であつたと(平壤)

金鐘範脫走

再び檢束さる

既報の如く在城の社會主義者連が同志打を遣り双方共十數名が鐘路署に保護檢束として留置取調べを受けて居るが六日晚北星會の金鐘範は巧に所在を晦まして居たるも遂に發見留置された

指環を盜む

府內瑞麟洞二六番地無職趙重浩(二七)は六日晚武橋町八五番地女齋昌方に忍込みイヤ入指環金時計價格五百圓位を竊取し逃走する所を本町署刑事に逮捕されたが此奴は前科二犯の曲者で餘罪ある見込み

集金を横領

愛知縣東春日井郡瀨戸町藤井新一(二〇)は同町陶器商鈴木商店員であるが八月二十八日取引先にて集金した金九百八十四圓を横領其儘逃走四日夜仁川に來り府內本町花屋旅館に投宿中を五日午前十一時仁川署刑事のため取押へられ目下拘束取調べ中(仁川)

盜んで來て 途中で盜まる

七日午前十時頃本町署の司法係巡查部から取調べを受けて居た十九歲の小娘があつたが彼女は京畿道加平郡北面同甫里生れ戸主吉田大助の長女吉田トク(一七)と云ひ京都伏見稻荷の丸屋旅館に女中に住込んで居る內客月二十七日宿泊人

學用品割引販賣

東京大震災の結果利に敏い一部奸商は貪婪飽くことを知らず買占め賣惜みをなし心ある人々の指彈を受けてゐるが右震災は日用品のみならず追つて學用品の上にまで波及して來やうとしてゐる永樂町教育普成會社では時恰も十週年紀念を迎へ不當なる學用品の引上げを防止する意味で一日から學習帖諸紙鉛筆色鉛筆類、筆類その他一般學用品を市價より約二割安にて汎く全鮮の學校並に學用品店に配給すると

無錢遊興

府內諫洞百九番地金相起(二七)は六日午後十時過ぎ府西四軒町貸座敷柳遠明方に登樓し敵娼を揚げて二十圓位散財したが懷中無一文の爲め支拂ひが出來ず本町署へ突き出された

電柱に落雷

七日午前二時四十分頃府內玉洞李完用侯邸附近電柱に落雷して變壓器を破損し附近一圓の電燈は消えた

取消申込 陳者貴紙九月六日夕刊第四面に掲載の『嗚呼に應ぜず仁川で告發さる』云々の小生に關する記事は事實相違の點有之特に告發云々に至りては全く迷惑至極に候間此の全文を掲げ直ちに御取消被下度御依頼申上候 九月六日 竹多篤治郎 京城日報社御中

演藝案內

松竹キネマ直營 黃金館 毎日晝夜
當る五日蓋開より
實話悲劇 新派松竹 赤倉の女 全一卷
英國ジヨンテイベツト映畫 思想劇 村の祭 全五卷
ランカシヤー州の若き男女思想を骨子として作り上げた點でブラツクプールの美しい海岸線を背景とせる興味ある映畫
○ウイタグラフ映畫 ウイリアム、ダンカン主演 大活劇 沈默の誓 全五卷
リチヤードテイツクは父の仇を報せんと既に一歩の砂漠を殘り惡人の後を追ふた冒險は冒險を生み鐵腕の發露所に邪りまばたきする間もなきみるからに壯絶快絶なる冒險大活劇
松竹キネマ力作久保田久雄小川國松高尾光子米津信子共演 大喜劇 忍術ゴツコ 全二卷
久雄と光子兩秋と信子は頃日から好んでゐた虎の卷の秘訣を會得してそれは此の世の中にあるだらうかと疑はれるやうな大喜劇が潮の如くおしよせて來る
休館紹長唄勸進帳 松竹特作岩田祐吉栗島すみ子主演 南山美談 血染の軍旗 全五卷
明治三十七年の日露の役に勇名を與敗島の大和心を人間はば朝日に匂ふ山櫻かな散るまで散れし山瀨軍曹の悲壯な物語り

日活直營 本町壹丁目 電話一九七番 喜樂館
五日より初秋特別大興行
實寫 瑞典勝景の實況 一卷
連續活劇 覆面の女 自九篇至十篇 四卷
海陸に於て猛闘隨所に起り肉彈相擊つ月に亘る大活劇日活京都派本年度に完成天下無敵古今獨步の大活劇
忍術橫行活劇喜劇交々起る 五人豪傑 拳骨漫遊 六卷
松之助 嵐璃助 延一郎 三好清海
千國の各要設を惱ます忍術は之れ全然惡く血湧き肉躍る
ハロルドロイド主演 ニコくく百萬弗映畫
滑稽活劇 日活向島超特作映畫 山本嘉一 小池春枝 鈴木歌子 小栗武雄 主演 高山義話 血涙の別れ 二卷
慈善小屋 六卷
翠節滿たる貧富者の一軒家それが世に云ふ慈善小屋であつた幸多かるべき此の積善の家にも痛ましき人の世の悲劇があつた

明治町 電話二六〇 浪花館
卅一日より特別興行京阪落語大一座 都家歌六一行
▲落語歌丸▲落語千枝▲笑話笑鶴▲昔噺文蝶▲落語現代踊淑造▲落語音曲花丸▲落語舞踊一圓▲長唄舞踊歌奴▲落語踊舞踊歌六▲大切餘興總出

藥
勉强第一 親切本位 在庫豐富 出荷迅速
釜山辨天町一丁目 合資會社 大黒南海堂 電話長四〇五 三七一 振替京城四五六

朝鮮信託株式會社
◎營業科目 信託 金錢信託 有價證券信託 不動產ノ信託 代理 保證 貸付 其他一般信託業務
◎營業案內進呈
京城明治町一五九番 仁川本町 電話一一二番

男女ひみつ病 りん病 生殖器
眞空療法
今スグ此新聞名を記入しハガキで申込まれば非賣品圖入說明書を無代で進呈す
大阪市西區九條北通三 新研究所

仁川本町 時計並貴金屬 糸岐商店 電話長三七〇番

産婦人科 小兒科 女醫遠山醫院 京城永樂町二丁目交番所前 長電話本局一六三四番

資本金六百萬圓 明治三十八年設立
當銀行ハ預金貸金爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候
京城府南大門通一丁目十四番地 株式會社 漢城銀行 頭取 韓相龍 電話長光化門八一番 振替口座京城二一〇番
支店所在地 水原、平澤、大田、淸城、京城南大門、釜山、東京
出張所在地 大阪、京城東大門、大邱、東萊、平壤、大和町、京城西大門、京城本町

種鷄用若親鷄出品用百日以上雛及採卵用鷄分讓
共同御購入等一時多數御入用ノ向ヘハ特ニ御相談致シマス 詳細ハ返信料付御照會次第敏速御回答イタシマス
大邱府東雲町壹番六 尚鷄園

開業
辯護士 中嶋潔 大田春日町一丁目 法律事務所 電話長二二六番

●性學大家澤田順次郎先生新著●
♥圖解♥ 處女及妻の性的生理
◆定價金參圓八十錢 ◆送料

▼女の肉体の構造、性的作用、性慾發作等を露骨に說明せる最新刊!
人生の花と誇る處女、さては姥櫻殘りの色香なほ失せやらぬ妻、が內面的に起る性慾の衝動、本能的發作等、總て女の肉体の構造、作用、性的關係を處女、妻、母、と別ちて生殖器から性交による肉体の變化、局部より諸器管の本能的働き、其他普通人の心付かぬ內部の動作を密圖入りにて詳しく解剖說明せる、最新快書、
東京麻布 正文社 振替東京四九四八四番

電車脫線

魂の力【第三十三回】

中川雨之助作　小寺柳村畫

誘惑

工場では職工たちが、傾いて行く日脚を眺め〳〵して、徹一郎の歸りを待つてゐたが、その日は到頭歸つて來なかつた。

けれども職工たちは徹一郎を信じてゐた。彼の男は決して給料のことを忘れてゐるのでないと思つてゐた。今日此方へ顏を見せなかつたのは、屹度金策が、思ふやうに行かなかつたからだと思つてゐた。

その日、工場から歸つて行く時に、職工たちの中に、酷く徹一郎を怨むでゐるやうな者はなかつた。いくら何でも、明日は何とか仕て見るだらうと、それを樂しみながら歸つて行つた。

翌る朝になつた。いつもの通りに職工たちの顏は揃つたが、徹一郎はまだ顏を出さなかつた。八時が九時になり、九時が十時になつても徹一郎は出て來なかつた。職工たちの胸には、漸く不安が萌して來た。

『オイ泉君、君村越さんの所へ寄つて來やしなかつたかね』と、職工長格の熊田が訊いた。それを、訊かれるのが、泉には苦痛であつたが

『一度行つて見やうかと思つたが……………止めました』と泉は迷惑さうな顏をしながら答える。

『何する積なんだらう困つたなあ』と、熊田は手にして居た大錨を目茶に睨かした。又彼方でも此方でも皆がボソ〳〵と呟き合つて居る。それが皆金の貰へない不安と不平とを私語いて居るのだといふことが職工たちの顏色に明瞭と讀まれるのであつた。

到頭正午近くなつたが、それでも徹一郎の姿が見えなんだ。工場の内には怠業氣分が著しく濃やかになつて來た。

それから間もなく、熊田が何うかした途端にヒョイと顏を上げると正面の硝子窓の向ふに此方を覗いてゐる人の居ることを發見した。それは塚谷工場時代に大館の手先となつて泉君を苦しめたことのある彼の臼井であつた。

臼井は薄笑ひを浮べて顏をシヤクつて見せた。それが皆に内證で戸外へ出て來いといふ合圖だといふことが、熊田にはよく分つた。

やがて兩人は工場の横の空地に添つて、靜々話を始めてゐた。そこは滅多に他の者に心附かれるやうな處ではなかつた。

『エ、オイ何うしたい、それでも皆感心に働いて居るぢやねえか』

『否や、大した事も有りやしませんよ』

臼井の口から優しい言葉を聞くのは小氣味が惡いので、熊田は迂濶に心を緩めなかつた。

『大將が居ないやうだが、何うしたい？』

『サア、何か用があると見えて、今日まだ出て來ないよ』

『今日ばかりぢや無えだらう、四五日は出て來ないんだらう。君たちに渡す金が無くて、毎日金を調達に歩いてゐるといふぢや無えか』

自分たちの工場の苦るしい内情を、臼井のために素ツ破抜かれて熊田は恥かしさうに、それには何とも答へ得なかつた。

『オイ熊田人に見附かると不可ねえから手ツ取早く話をするがね、何うだいモウ一度塚谷の方へ戻つて呉れる氣は無えだらうか。外の者なら何うでも宜いんだが、君に泰川に結城、この三人だけは惜い腕前なんだから、何とかしてモウ一度、戻つて來て貰へないだらうかと大館さんが熱心に言つてゐるんだ。一時の行き違ひであんな事にはなつたもの丶、君たちはまるで村越の犠牲になつたやうなものだ。中傷をする譯ぢやねえが、村越には惡い噂も立つてゐるやうだから、先づ此の工場も餘り長持はあるまいといふ評判だぜ。今君たちが快よく歸つて呉れるなら、大館さんが引受て、この節よりはウンと優遇もしやう、金が要るなら貸ても遣らうと云ふんだ。何うだい君は一つ俺の顏を立て丶考へ直して呉れ

俳句　內藤鳴雪選

題『納涼』—三—

〇　京城　吐風
廊下歟を嗅ぎて門邊や夕涼み

〇同　綠山
買ひ得たる馬の話や門涼み

〇　大邱　寛水
納涼して門に人あり高話

〇　平壌　乃手
納涼する舟のたゆたふ早瀬かな

〇同　蕉雨
まつはれる犬を追ひやる納涼哉

〇　晋州　乃保留
今來たる客も納涼の群れにあり

〇　寧邊　無庵
納涼して夜店の前の人だかり

〇　京城　吉二
納涼して瘦せたる君の物言はず

〇同　霞州
凝しきて門に密の納涼かな

〇　兼二浦　葉舟
納涼して踊りに取りし螢かな

〇　大邱　軒雪
納涼濱店の灯濃く射して居る

〇　順川　正峰
大楡の蔭に涼める夫子かな

〇　京城　靜女
富士影の湖にうつりて納涼船

南柯京城支社（九月例會）

宿題『朝顏』『初秋』

十一點
實なる南瓜の花や秋に入る　稻香

八點　十八公
移り住む朝顏の咲く家なりし　綠山
窓の灯に初秋の風迫りけり　同

七點
朝顏に潮鳴遠く夜明けたり　吐風

六點
朝顏や硯洗へば陽の廻る　泉園

五點
心輕く初秋の庭掃きに鳧　楚南
初秋の鏡明るき柱かな　左人
葉隱れに咲く朝顏の色深し　虚峰
初秋の豆茶淵けし野逕哉　同
驗重たく朝顏迄を歩み鳧　抱二
初秋を灯りて賑き社務所哉　芳邨
初秋や山に向けたる經机　同
初秋や藥草蒔す山奇なり　虚峰
黍の葉に初秋の風戰ぎ鳧　綠山

四點
初秋の露滴るゝや礦草　抱二
淺漬の色初秋の飯の味　飛骨
初秋の女二人や朝の井戸　泉園
草刈つて出窓に並べ間借人　左人
朝顏の綠に露あり牛乳の瓶　櫻洲
初秋や綠青を入る丶竹の影　楚南
初秋や綠に置かれし膿盤器　柯子
かはたれや朝顏に立つ土の冷え　芳邨
朝顏や馬の顏出す垣隣り　無外
朝顏や綠の先なる置き手紙　楚南
朝顏に牛乳の皮拾つ小窓哉　柳生
朝顏に餌を掴る雛移し鳬　柯子
　綠山

ー以下略ー

鼎座吟（九、一＝風骨居）

二百十日既に暮れたる後山　冷味
二百十日の月瞬けり森の中
二百十日の船引き上ぐ濱畑
草花や細く見ゆる落ちボール
草花や足趾ほぐれ砂河原　天然松
太鼓聞く二百十日の晴れる鄕
二百十日の昨日に續く嵐哉
聽の草花に見たり野蠻人
朽ち廟の石階ぐづれ草の花
城壁の趾いさゝかに草の花
二百十日の嵐に動く庭樹哉　風骨
二百十日事なく暮れて夜を外出
草花や冷めたく拾ふ谷の石
暮れがてを戻る子馬や草の花
高原の日出の雲や草の花

新刊紹介

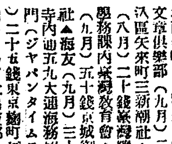
▲朝鮮（第百號記念增刊）日韓併合と殆んど同時に生れた本誌は今第百號を算するに至つた此間終始一貫常に總督政治の眞相を說明し內外の事情を傳達するに勉め朝鮮開發の爲めに寄與した功績は多大なものである記念號發刊を祝福すると共に益々將來の發展を切望し併せて一般人士に購讀を慫慂する（五十錢朝鮮總督府）

▲滿洲公論（一周年記念號）西細亞民族復興運動（永井柳太郎）東部內蒙古を橫斷して（田邊敏行）新聞の日曜休刊是非（各方面寄書）其他（本號一圓大連市若狹町二區一其社）

▲小資本で成功する通信販賣法（中野芳太郎氏著）小資本で成功するには通信販賣を營むがいゝ事ある本書はそれに關する概念と方法とを親切に說明してある副業的に小資本を利用する人は一讀益する所があらう（一圓東京深川區古石場町一六民衆出版社）

▲國本知識（九月）五十錢東京麴町區內山下町一ノ一國際聯盟協會▲實業之朝鮮（九月）五十錢群山府大和町一ノ一其社▲商業（九月）五十錢大連市滿蒙文化協會▲ピッキ（九月）三十錢大連市磐城町六二滿洲雜誌社▲實生活（九月）四十錢東京京橋區山城町二其社▲朝鮮と建築（九月）六十錢京城黃金町二日本生命ビルヂング三〇五朝鮮建築會▲京城彙報（八月）十錢京城府調查課▲朝鮮鑛業會々報（九月）三十錢京城南米倉町四其會▲朝鮮の畜產（九月）五十錢京城南山町一ノ一四朝鮮畜產協會▲文章倶樂部（九月）三十錢東京牛込區矢來町三新潮社▲慈善教育（八月）二十錢總督府內務局學務課內朝鮮教育會▲鮮滿體育界（九月）五十錢京城御成町三一其社▲海友（九月）三十五錢大連市寺內通五九大連海務協會▲英語専門（ジャパンタイムス少年號改題）二十五錢東京麴町區內幸町一ノ四ヘラルド社出版部▲白道（八月）十錢東京牛込區横寺町八ひやくだう社▲會社研究（八月）十錢東京神田區美士代町一ノ卅一東京時事通信社

讀者論壇



我等の朝鮮は有史以來未曾有の大災起り上下の憂慮一方ならず此の機を利用して物價を引上げ暴利を得ようとする惡商人が居ります第一に睨くべきは米のみに關係ある定期師であります本日僅なる食米を買ひ入れんとするに値段の高いばかりか內意は賣り惜む樣子です斯かる米商は四五に止まらず殆ど大多數です宜敷く貴社の公論に訴へて米價は平日よりも引下げて貰ひたいです（帝國臣民公論生）

▲京城內地人町總代有志よ太神宮や天滿宮の玉垣石には一人に付三本も勸誘するに內地の災厄に率先して寄附金の募集に奔走せざるは自負心も甚だしからずや（腰辨總代）▲本町三丁目の郵便所では職員を備へて公衆を喜ばせて居つたが今度は三時迄爲替貯金を扱ふとは中々の勉强だ（感ジタ生）▲南鄕公利君毎週浦田の優秀作品を上映して居るのは好いが、此頃辯士の亂雜な不眞面目な說明振には全く閉口が痛くなる折角のある靜かなしんみりとした映畫氣分をどれだけ碎はされて居るか分りやしない變てこな聲をはり上げて居る間等を主任辯士にして居る樣では此際辯士の大改造をして欲しい序に云ふが映畫同好會が此の頃多眠の狀態にあるのは遺憾に堪へない（ファン生）▲近頃の總督府の不しだらなる公休日を休まないのみか三大節の一たる天長の佳節にすら休まない今少し組合の統一を計られては如何（愛國の士一小僧）▲府內本町二丁目附近にて生田流の琴御教授の方を御存じの方は御通知下さい（初子）▲龍山中學校の校長樣どうか四五年だけの半づぼんはゆるして下さい惡口を云ふてゐる人はたくさんゐますよ（一父兄）▲三十日の南大門郵便局の取扱方親切なる旨記載ありしが夫は小生も同感にて十二三年京城に居住し其間南大門局の管內に最も永く居住し亦兩三回田舍に轉任せし事もありしが一度届書を提出し隨かず必ず御導ひなく願出たる通に取扱はれ候其間には局長も局員も度々の更迭ありしが局風として自然に訓致薰陶せられたるか不思議な位に候遞局長も一度南大門局を視察せられ度他局の模範に御座候（龍山生）

本辭典の　信用と名譽

◎帝國大學教授博士及學士共編！
◆八册の字引を一册に編輯せる大字典！
◎文部大臣鎌田榮吉閣下題字の名！

◆熟語引字典　◆成語辭典
◆音引字典　◆新語辭典
◆訓引字典　◆故事成句辭典
◆熟語辭典　◆舶來語辭典

此八册の字引の文字が本書一册で又スグ引ける

◀著者十年苦心の考案一の大辭典▶

◆いろはで讀める人ならスグ引ける
◆便利重寶此上なき新式大字典！

今迄の字引は前記の八册に分類されて居たが本書は前記の諸博士が數ケ年間苦心と考案の結果漸く完成せる理想的の大字典にして前記八册の字引の文字を本書一册にて誰れにでもスグ即座に引出し得る樣編纂せるものにして何れの箇所を開いても此八册の字引の文字は連續して出て來るが故に少しの面倒もなく實に便利重寶なる空前の新式考案である。されば讀書の際に疑問する時、文章や手紙を書く時、知らない文字があつても又は讀方は知つて居るが解釋の分らない文字や新語や流行語（英語）で書いてある場合でも七册も八册もの字引がなくとも此字引一册あれば直で、即時に分る便利重寶此上なき大辭典である◆今回者用販賣記念の爲千部限り定價六圓の處を半價にて發賣す希望者は新聞名記入ハガキで注文あれ後金引換にても送る◆特價締切近し賣切れぬ內にスグ註文あれ

▲東京市青山六丁目四八　振替東京一七八四番　電話青山一〇五番　有教社本店

特形三六判　貳千百餘頁の大冊
◆定價金六圓の處◆
千部限破格大割引　半價
特製　三圓卅錢　並製　二圓九十錢
◎代金引換送料二十八錢　◎前金注文送料二十一錢

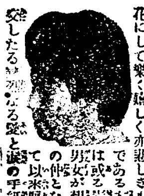
應用自在
◎五ヶ年に亘る苦心の大著
組合せ式　手紙文鑑
◇どんな手紙でも思ふ通り即座に書ける考案新

◎空前の大著　斯道の權威廣瀬蘆洲先生が苦心完成の一大名著にして今迄に類のない組合せ式なるが故にどんな手紙でも手紙の下手な人でも本書を一度開けば少しも頭を惱めず思ふ通りの手紙が即座にスラ〳〵と書ける仕組にして全卷を▲時候▲祝賀▲弔慰 [illegible]
◆二萬餘種總數八百頁の大冊に網羅し最も實用的なる文例を集め [illegible]
特價 [illegible]
略字 草書字引　添付進呈

世間百般
◎男女共に心得べき（總紙數五百頁）
挨拶の仕方
◆社交の秘訣 挨拶の仕方や儀式の心得を知らない爲に恥をかいたり、商賣で失敗したりした人は多い [illegible]
◆挨拶、儀式、對話其他交際上の心得を詳述す [illegible]

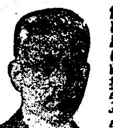
席上演說集
人が隨分多い本書は時候の挨拶より始め [illegible]
特價 [illegible]
▲各册とも▼　電話青山一七八四番　東京市青山六丁目　振替東京二七四七三番　有教社

▼樂しく嬉しく亦悲しかりし
手紙文集　愛する人へ
▼濃艶の美文 [illegible]
有名堂



便利な
諸願屆　證文　契約書式
◆萬人必携 [illegible]
◆尙此外に手紙文と挨拶の全四册の合本にて最新日用字引 [illegible]
有教社

萬病根治
▲諸博士調査＝文部省發表の
灸點療法
▼誰れにも出來る　本書は今回文部省に於て帝國大學教授大澤、三宅兩醫學博士を始め六大家を囑託委員として研究調査せる結果を表せられたるもの [illegible]
特價 [illegible]
有教社



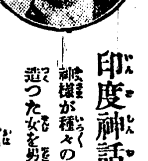
◆本會は帝國大學教授文學博士高楠先生を會長として
小學教員志望者と師範入學 [illegible]
日本師範教育會

自宅獨習で短日月に
中學卒業の資格が得られる
[illegible]

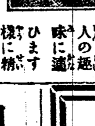
印度神話の女

「神樣が種々の性質を集めて造つた女を男八日目に返す」

河合武雄談



印度の神話に斯う云ふことがございます。トワシュトリと云ふ神樣がありまして、世界と男を造りましたが、女を造らうとして種々考へました末、材料をお集めになりました。月の圓さと、鹿の眸み、かげろふと浮雲、風の浮氣と兎の臆病、孔雀の虛榮と雀の胸毛の柔かさ、金剛石の堅さと蜜の甘さ、虎の酷い處と、火の暖かさ、雪の冷さ、樫鳥の饒舌と鳩の鳴聲、斯う云ふ性質を集めて女をお作りになりました。トワシュトリの神樣はこれが出來ますと男を呼んでお授けになりました。八日目になりますと、神樣のところへ男がやつて參りまして、『先頃授かりました女は餘り饒舌りますので、不快で困ります。』と云ふ。神樣は笑つて女をお引取になりました。其後八日經ちますと又男がやつて參りまして、『誠に淋しくて困りますから、先日お返し致しました女をまた戴き度いと思つて參りました』と云ひます。神樣は又笑つてお渡しになりました。三日經ちますと、男は又返しに參りましたので、神樣は今度は怒つて、『どうもお前はわが儘ばかり云つて困るぢやないか』と云はれました。男も悄げて、『さてさて不幸なことだ、無くても困るし、有つても困る』と云つたと云ふことでございます。

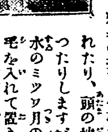


口小畑誠曰く　お出かけの時襟うらや手巾におつけになります香水はミツワコンクレーが何よりでございます。これは香料の本場の佛蘭西もの日本人の趣味に適ひます樣に精製しましたもので、普通香水の三十倍の濃さはあります。それでありながら、芳香の品が實に宜しいのですから之に限ります。

發賣品目錄送呈　東京橋町　丸見屋商店

穿つた神話ではありませんか中々殘暑が嚴しうございますので、夕暮一風呂浴びましてねとねとする樣な汚れを、ミツワ石鹸を常で浴いた雪の樣な白い泡沫で洗ひ落した心持は何とも云へない樂でございます。汗や汚垢がさつぱりと落ちて、生々として清潔な皮膚が磨き出され湯上りには體も心も生れ變つた樣です

家庭治療法小山田醫學士編　特價金五拾錢を添へ御申込次第送呈



口松本要次郎曰く　殘暑の折で、仕事をして居りましても兎角汗ばれたり、頭の地が痒くなつたり、臭くなつたりしますが、休みます間に頭髮用香水のミツワ月の雫を髮にふりまして、刷毛を入れて置きますと、髮脂が除れて、いゝ芳香が殘り、頭の地に涼しさがひろがつて、すつきり頭が澄んで行く樣に思はれます。

ミツワ煉齒磨
苦味がなく臭くなく
いゝ味ひで匂の快よい
無類の煉齒磨
チューブ入一個　五拾錢

京城長谷川町（鮮銀横）
備前屋旅館
鐵冷溫泉
電話本局一五四一番・一四六一番

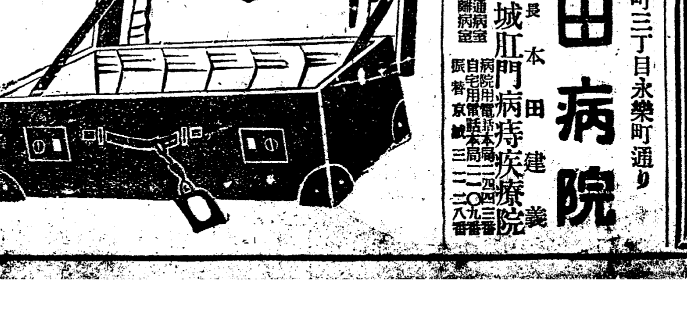
特徵
京日特撰　靴
ボックス皮堅牢總ゴム底製にして特に底皮に木皮を使用したるに依り底換に際しゴム底との取換へなり皮底との取換へなり自由にして他品に比し數倍の耐久力を有し體裁優美、堅牢無比なる特色を有す

東京內田特製（實用靴）
黑ボックス皮　編上靴　五圓五十錢
同　短靴　四圓五十錢
黑先エナメル付　編上靴　五圓五十錢
同　短靴　五圓
ボックスチョコレート色　短靴　五圓
送料一足四十錢

御注文の際は（足袋の文數）（靴の文數）特に御明記御通知下さい

京城太平通　合資會社　京日代理部
振替京城二〇〇番　電話光化門六二〇番

內科　眼科　小兒科
京城黃金町三丁目永樂町通り
本田病院
院長　本田建義
附屬　京城肛門病痔疾療院
入院隨意　普通病室　隔離病室
病院用電話本局二四三番　自宅用電話本局二九八番　振替京城三二二二番

靴は高木

鞄製造販賣
魔法瓶及中瓶取替
京城府本町一丁目
高木鞄店
電話一三四番　二五四番

資本金參千萬圓
株式會社　朝鮮殖產銀行
京城府南大門通一丁目
年賦又は定期償還方法に依る勸業資金貸出の外一般銀行業務並貯蓄預金業務を取扱申候
電話長六二一番 [illegible]
頭取　有賀光豐

支店及派出所
[illegible]

京城日報

夕刊 (朝夕刊合せて十頁)

本紙每號金貳錢▲壹ヶ月金[illegible]▲參ヶ月[illegible]▲六ヶ月同[illegible](郵券代用壹割增)
廣告料 普通五號活字[illegible]▲二號[illegible]▲四號[illegible]
發行兼編輯人 泥谷良次郎 印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話光化門[illegible]番 振替京城三〇〇番

京日評壇

非常徴發令、暴利取締令と、相次いでの發令は、此の非常の際に於ける非常手段として、誠に適宜の措置であり、又已むを得ない處である。特に非常徴發令の如きは、資格を有する者の外は、賣るも賣らぬも、如何に取扱ひしやうとも、其れは各人の自由であることを保障して居る。故に此保障を一時中止すると同時に、進むで多數の生命を救援する爲に必要なる物資は、國が自由に處分するの必要が、起つたのだ。

◇

然し、考へて見ると、何だか人民の良心を疑ふやうな意義が、含まれて居るやうで、お互に若干面白くない感がある。其れは數百萬の國民が、恐ろしい災厄に遭つて、生死の岐路に彷徨して居る時に於ても、猶ほ、己が利を圖る爲めに、斯る措置が無ければ、救護の事業に必要なる材料の獲得を拒むといふやうな、或は、暴利を貪るやうな徒輩が有り得る、といふ推定の下に行はれたる措置であつて、各自の良心と義氣とに信頼して置けない、といふ一面の考察に出でたるものであるからだ。

◇

それで斯る輩くはあるが、實際斯様な賢人、聖人にあらざる限り、餘所を經ふる良心といふ類の、不心得者があつて買占め賣惜み、といふやうなことで物價の昂騰を計り、或は理由無く物價を釣上ぐる、といふやうなことをやるから、餘儀無い次第で、不良漢に喰はさるべき罰を、國民が等分に頂戴して、お互に淋しい思ひをする譯だ。

◇

斯うなると、餘所事では無い。頭上に降りかゝる火の粉は拂はねばならぬ。萬一朝鮮などに右の如き不良漢が有つたら、吾等は十分膺懲するはおろか、永く其不義不徳を記憶して、結局人間の社會から葬り、罰の方に引取つて貰ふやうにすることだ。

◇

其れはそれとして、非常徴發令は發布の日から、東京府と其附近の五縣に適用されたのだが、何故に日本全國に、同時に施行しなかつたものか、手緩い。

◇

無論當局の必要は、それで滿たされる見込みだらう。而して他は暴利取締令で叩くといふ方寸に出でたものだらうが、それでは効果が薄い。徴發令第一條に規定されたる品目に食糧、建築材料、衛生材料、運搬具其他の物品とあるから、其他の物品の內には、衣服其他日用品を含むと見て、全國同時に施行すれば、暴利取締は入らない。價を引上げたものは、各地方廳で片つ端から多少に拘らず徴發して災地に送る。そして不用になつたら競賣入札に附すれば可いのだ。又其期間は少くも一年以上繼續する必要がある。ナーニ其爲に生產が減ずるなどゝいふ心配は無用だ。

平和の理想を發揮せよ
―山本首相告示―

(內閣は五日左の內閣告示を發した)

今次の震災に乘じ一時不逞鮮人の暴動ありとして鮮人に對し頗る不快の感を懷くものありと聞く。鮮人の中に若し不穩に涉るものあるに於ては速かに取締の軍隊及び警察官に通告して其の措置を爲すべきものなるに、各自自ら迫害を加へ居るが如きは元より內鮮同化の根本主義に背戾するのみならず、世界各國に對し決して好ましき事に非ず。事は今回突發にして困難なる事態に際會せるに基因すと認むるも、此の非常時に當り常に平靜を失はず以つて我國の節制と平和の理想を發揮せん事は、本大臣の此際に望む所にして民衆各自の切に自省を望む次第なり。

戒嚴區域擴大
臨時閣議決定事項

【東京電話大阪經由著電】五日の臨時閣議で次の如く決定した

一、戒嚴區域を千葉、埼玉縣下に擴大すること
一、富豪の邸宅を開放せしむること
一、軍隊を派遣して銀行を保護し營業を開始すること
一、罹災民の郵便を無料とすること

勅令公布さる
治安維持に關する件

【東京電話下關經由着電】六日治安維持に關して左の如く勅令を公布された

朕茲に緊急の必要ありと認め樞密顧問の諮詢を經て帝國憲法第八條第一項により治安維持の爲めにする場合に關する件を裁可し茲に之を公布せしむ

御名 御璽
攝政宮御名
九月六日
內閣總理大臣
各大臣副署

附記 ―右は出版通信其の他何等の方法を以つてするとを問はず暴行騷擾其他生命身體若くは財產に危害を及ぼすべき犯罪を煽動し安寧秩序を紊亂する目的を以つて治安に關する流言蜚語を流布し又は人心を攪亂するの目的を以つて流言浮說をなしたるものは十年以下の懲役若しくは禁錮又は三千圓以下の罰金に處すべく本令は公布の日より之を施行さるゝ筈

支拂猶豫條文

【東京電話下關接受】支拂猶豫に關して六日發布されたる緊急勅令の內容次の如し

第一條 第一項 大正十二年九月以前に發生し同日より同年同月三十日迄の間に於て支拂をなすべき私法上の金錢債務は東京府神奈川縣、靜岡縣、埼玉縣、千葉縣及び震害の影響に依る經濟上の不安を生ずべしとの虞ある處に於て之を施行す

第二項 勅令を以つて指定する地區に事務所營業所を有するものに就いては三十日間の支拂延期をする但し債務者が地區外に營業所を有する場合に於て該營業所の取引に關する債務に就いては此の限りにあらず

第三項 震害の影響に因り必要ある時は勅令の定むる所に依り前項の規定は大正十二年十月一日以後に支拂をなすべき私法上の金錢債務に就いては之を適用する事を得ず前項規定は尙三十日の期間は之を延長する事を得

第二條 左に掲ぐる支拂に就いては前條の規定を適用せず

一、國府縣其他公共團體の債務の支拂
二、給料及び勞金の支拂
三、給料及び勞銀の支拂の爲めにする銀行預金の支拂
四、前條以外の預金の支拂に就ては一日百圓以下のもの

第三條 手形其他に準ずべき郵便貯金に關し大正十二年九月一日[illegible]の間に於て第一條に規定する地區[illegible]は其行爲をなすべき時期を有す[illegible]に之を準用す

附則 [illegible]日より之を施行す

暴利取締令內容

【東京電話】七日緊急勅令を以て發布された暴利取締令內容次の如し

一、暴利に對し暴利を得る目的を以つて生活必需品の買占若くは賣惜みを爲し又は不當なる額を以て賣買なしたるものは三年以下の懲役又は三千圓以下の罰金に處す
一、前項の生活必需品名目は命令を以つて之を定む

附則 本令は公布の日より之を施行す

攝政宮の至仁至慈
震災地の御巡回は恐懼に堪へぬ
朝鮮として執るべき救援措置
有吉政務總監語る

其後の電報に依ると震災地の實相の判明するに從つて最初報ぜられたよりもその程度が幾分減じて居るやうであるのは不幸中の幸ひとする處である今回の震災は實に日本は勿論のこと世界でも未曾有の大震災であるその慘狀と混亂とは到底言葉では盡すことはとても出來ないところである。

從つて新聞に通信に狀況を報道さるゝ上に於て想像することの出來ない程の努力を爲して居られることゝ推察して居る次第である斯かる際に當りては多少誇大に過ぎまたは眞相を失したものゝあることは止むを得ないところではあるが例へば無事な日本銀行を燒失せりなどと報道さるゝのは他のことゝは違つて實に重大なことである此の報が世界に國際的に如何なる影響を受くるに至るかを想到するならば甚だ遺憾のことで斯かる國家的重大事件の報道には愼重と確實とを要するやう期望して止まない

又この震災に乘じて朝鮮人の不逞者が暴行するとか其他右に關する面白からざる報道は全然何等かの誤聞で決して左樣なる事件左樣なる朝鮮人はないのである

この振古曾有の大震災に對して朝鮮としての當面の救援措置は既に發表した通りであるが同情すべき幾多罹災民の一番に困つてゐるのは衣食其他の日常生活必需品であるのであるからこんど更に光濟丸一隻に種々の需要品を贈ることゝなしたこの取扱には釜山棧橋に震災救助取扱事務所を設置して先づ第一回は來る十五日發で震災地に直航することになつてゐる日常生活必需品に次いで困つてゐるのは人手であらうと思はれるからその一つとして救護班を送つたが第一班は本日(七日)正午東京著の筈だからそれから報告あり次第に第二班を派遣するやうに既にその準備は出來てゐるが第一班からの消息を俟たねば醫師にしても外科がいゝか內科がいゝかと言ふやうなことが判明らぬからである

內地では暴利取締令が發布されたが朝鮮では未だ該令を必要とするの情勢と事態には至つて居らないやうである然し奸商は實に機敏に且つ大膽なものであるから何時その魔手を伸ばすかも知れぬから

この際食糧に就ては嚴重な警戒を要すると申し渡してあるから銀行から資金さへ出ねば買占めも買惜りも不可能であらう但當局としては萬一の場合に備へ何時でも救ふ爲めに暴利取締令は何時でも發布が出來るやうになつてゐる心配する必要はなからう

內地では非常徴發令に近いで暴利取締令が發布されまた債權債務支拂延期の緊急勅令が發布された所何れも大震災に處する大事件で最も必要とするものであるのは言ふ迄もない所である

今回の大震災に對し皇室に於かせられては多大の御下賜金ありことに攝政宮殿下には親しく震災地を御巡回されたのを御聞き申すに至つては我等臣民の感激措く能はざる處であり又誠に恐懼に堪へざるところである云々

震災公報(二) 朝鮮總督府着電
電報は輸送する
東京局受付二十萬通

九月六日朝より午後四時迄東京局の受付電報通數は約二十萬通あり猶ほ引續き大多數の電報を受付つゝあるが右電報は軍艦又は飛行機にて大阪に輸送する旨遞信省より大阪局に電話があつた

輕擧妄動を戒しむ
自ら好んで世の同情を失ふことを避けよ
丸山警務局長談

今回の震災は世界に稀な大災厄であつて此の非常の際は一般人は勿論世界各國の人々にも非常な同情を寄せ救濟に就ても大に力を盡して與れるので我が國は衷心から感謝すると同時に所謂人類愛の麗しさに感激して居る次第である。無論朝鮮內に於ても一致不幸なる罹災者の救濟に全力を注がねばならぬ事で、[illegible]此の際[illegible]が[illegible]と云ふ[illegible]があつたので自分は實に意外に感じて居つた。例へ平素は如何なる不平を抱く中に於いて居つても此の非常の際に互に不幸なる罹災者を相助けると云ふことは夫れは人間として當然なことで、聞けば東京の監獄に於ては地震の際に一千名の囚徒を解放したが彼等は多數の市民の中に立ち交つて罹災の際に努力したるのみならず其中の九百餘名は其筋に屆出たと云ふことである。斯る囚人でさへも[illegible]たつて夫れ〳〵生活に[illegible]と自分は確信して居つた。萬一にも輕擧妄動があつて少しでも不穩と思はれるやうな言動を敢てしたならば、夫れは神人の共に怒る所であつて將來の朝鮮人の名譽は世界の何處の隅に往つても人間として扱はれざることになるであらうことを恐れたのであつた。然るに自分の意外と感じた報道の如きは全然事實ではなかつたらしい。少くも罹災者に對して幾分疑惧の念を抱かせる樣な報道をなすものが少しは有つたらしい。之れに對して罹災者の一部は不快の念を抱いて居るのも事實らしい。之れが爲に前日は總督總監の告示が出た譯である。又山本首相の告示が出でる。誠に遺憾に堪へない。併し在京朝鮮人の不穩なる行動と云ふも格別大したことでないやうだし、又一般罹災者の惡感と云ふも左程深刻ではあるまいと思ふ。自分は此際朝鮮に於て東京から報道を聞いて事實を如何にも大袈裟に想像し輕率な考へを起す樣なことのない樣に各人相誡めて、敢て或は避ふなきことを希望するのである。若し自分の此の希望に違背するものがあらば嚴罰處分を加ふるは云ふまでもないことだが前に述べた樣に少數の輕率者流の爲に我が朝鮮の同胞が世界の全人類から疎外さるゝに至るであらうことを慮るゝのである。東京に於ては流言蜚語取締令が發布されたから之からは流言蜚語も追々跡を絶ち眞相が明的になることであらうと思ふから世人は靜かに其時機を待つて我政府が如何に適切な措置を取つたかを見るがよからう云々

吉林の救援策

【吉林電報】主なる官民は六日領事館に會合して內地震災救援策を協議したが差當り材木四百貨車(價格四千圓)を急送すべく準備に着手した又民會では非常準備金二千圓支出を可決し深澤領事は官民を代表して罹災地に宛て夫々見舞電報を送つた

齋藤總督
軍艦で品川へ

齋藤總督は關東地方の大震災に對し急遽東上の途に著いたが大阪以東交通不便の爲め七日山口縣宇部港より軍艦に搭乘品川に直航東上

銀行預金
拂出告示案

【東京電話大阪經由著電】震災に關する銀行の拂出については大藏省より告示する事となるであらう其案は左の如くである

一、勅令公布の日より十日間其の支拂を延期すること
一、百圓以下の預金拂出は前項の勅令に依らず日本銀行から當座預金銀行を通じて拂戾すこと
一、銀行の業務開始に當りては暴動を防ぐ爲め軍隊にて警戒すること

中央電信局は崩壞
東京への電信二線開通

東京への電信線は新潟仙臺を經て一線大阪東京中央郵便局間一線(自働機)開通す東京中央電信局は地震と同時に崩壞燒失した勤務員に死者はないらしい勤務員以外の狀態は不明同局受信課長行方不明橫濱局電信課長は死亡其他橫濱局員大半死傷の由本省幹部員には死傷はないらしい

電報遲延

大阪中央電信局へ派遣したる當局出張員より管轄報は今尙非常に輻輳し大遲延を免れざる旨報道があつた(九月六日午後六時四十分著電)

支拂延期の緊急勅令施行の事に決した

鐵道線路不通箇所

九月六日午後三時京城鐵道局より鐵道部へ左の如く電話で報告があつた

九月五日午後四時三十八分門司鐵道局運輸課長發信九月五日午後二時現在不通箇所左の通り

東海道線御殿場以東
中央線鳥澤淺川間
高崎線間通大宮を經て日暮里に至る
東北本線古河、栗橋間
常盤線取手、吾孫子間及荒川沖土浦間
東武線久喜、鷲ノ宮間、館林、中野間駿豆鐵道全部

尙小運轉區間左の通り

沼津、御殿場間、品川、川崎間
新宿八王寺間吾孫子、北千住間
品川日暮里間及池袋赤羽間は午前午後に各一往復蒸汽列車運轉
大宮、日暮里間は晝間のみ運轉
夜間は川口町迄

上京見合
其筋より注意

渡東者或は官吏は其筋の意嚮として東京は食料宿所共に甚だしく缺乏して居るに付渡京を減ずる爲見舞其他の上京は一般に見合されたき旨朝鮮總督府及び軍司令部に電報して來た

災害地行の小包は
一切受附けぬ

朝鮮遞信局管內では災害地宛の通常郵便物のみは東京及び神奈川縣下に達するもの引受けを中止した尙災害地宛一般郵便物は目下送達不能なるのみならず多くは受取人の居所不明なるを以て便宜下關局に保管し送達開始を待つて遞送さるゝ筈である因に東京以東行き郵便物は災害のため當分の內北陸線及び中央線を迂回して遞送されてゐると

鮮銀支店移轉
殖銀事務所無事

朝鮮銀行支店は[illegible]銀行に移轉し殖銀事務所は東京支店共營業に支障はない殖產銀行事務所も無事にして今後の營業にも支障なし當地銀行中興銀、勸銀、三菱の五銀行を除く外燒失した差當り一日より二週間休業

震災慰問品は
十四日までに釜山で纏める
內務局長より各道知事へ通牒

今回の關東地方大震災に對し來る十五日朝鮮から慰問品を發送するにあるが右に就き大塚內務局長は知事宛左の如く通牒を發し

來る十五日內慰問品を光濟丸に積載し釜山出帆震災地に向はしむべきに依り貴管內に於て慰問品にして六日發電の趣旨に依り取り纏め前日迄に釜山に到著する樣荷造りの上發送方配慮あり度し荷物釜山棧橋に震災救助事務取扱所を設けあり右宛目錄を添付し慰問品たることを標示し送荷せられ度慰問品を送致すべき地方特に指定あるものは其の旨明示せられたし

電信機材料を
朝鮮から急送

東京及び橫濱市內各郵便局罹災のため電信機材料等の大損害を來したらしく遞信省から朝鮮遞信局へ向けて電信機械及材料品の急送方を申込んで來たさうであるが遞信局では直に在庫品を調査し出來得る限り多數を差繰り急送する手配り中だと

通信事務應援

遞信局より電信事務應援のため大阪中央電信局に派遣した高等通信有技者は總て朝鮮線の通信を擔當してゐるが是がため朝鮮線の通信輻輳は大に緩和せられたので今回大阪局より遞信局に感謝狀を送つて來たさうである遞信局では此外東京にも通信應援の高等通信有技者を派遣する見込で遞信省と打合せ中であると

精米組合
營業方針決定

京城精米業組合では六日午後七時より京城俱樂部で總會を開き東京地方大震災に際し精米業者の執るべき方針につき次の通り協定した

一、取引上の思惑は嚴禁の事
一、値段は出來得る限り協定して廉價に賣る事
一、相場激變の際は組合役員會に依り標準値を定むる事
一、現物仕入れは區々であつて標準相場が立たぬ故市場を無料で開放し相場を協定せしむる事
一、京城は朝鮮唯一の消費地であるが現物が尠いので不足に際して不便を生ずる場合が多い、依て穀物組合で精米業の爲めに取纏めて地方より現物を取寄せ置き必要に應じて渡す事

平北委延面事務所
火災と書類送附方

平安北道渭原郡委延面事務所は去る七月二十四日火災に罹り戶籍簿除籍簿其他同面事務所に保存する書類を燒失したので大正十二年七月一日より同月二十四日迄の間に於て左の各號の一に該當する者は大正十二年十月卅一日迄に委延面長に其事項に付申し出で又は更に書類を添附せよ但第二號乃至第四號に該當する者は府尹、面事務所又は監督裁判所に保存する屆け書申請書、報告書又は入籍通知書等を騰寫し之を添付せよと

一、委延面長に對し戶籍に關する屆出、申請又は報告等を爲したる者
二、同面長に對し戶籍に關する屆出、申請書又は報告書等の送付をなしたる者
三、同面長より前號に掲ぐる書類の送附を受けたるもの
四、同長に對し入籍通知をなしたる者

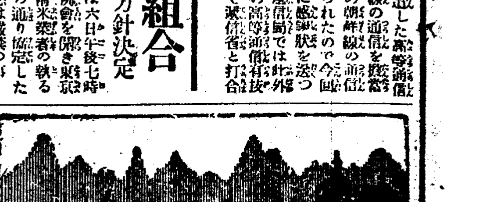
申出を爲すに付詳細の手續は委延面事務所又は新義州地方法院寧邊支廳に就き承合すべし。右七日附告示さる

人事消息

▲新庄警務局長高等課長 奉天に於ける滿鮮刑務所長會議に列席の爲五日夜北行

茶話

四日夜京城を出發した齋藤總督は釜山から驅逐艦で東京に直航の筈だつたが船の都合で連絡船で下關に上陸今日軍艦で德山を發したと▲總督には汽車より軍艦の方がよからうと罪のない噂とり〴〵▲東京の震災損害は約五十億と云ふが東京市の富力は七十四億六千六百餘萬圓と言ふことになつてゐる▲富豪岩崎は五百萬圓を震災救濟金として寄附したとのことだ三井安田其他の富豪もソウなるだらう▲富豪は富豪一般は一般で各自上下一致一大決心を以て罹災民の救護に震災の復興に當らねばならぬ▲其後行方不明を傳へられてゐた岡野、平沼兩氏共に無事で六日親任式を擧行されたのは洵に御芽出度ひ▲總督府及び遞信局本廳局の職員で祖父母、兩親、兄弟姉妹、妻子等を東京に置いてゐるが現在の數は八百七十一名である▲この八百七十一名中安否の判明したものは極少數で他は皆非常に心痛してゐるが眞に同情の至り。



氷が解けて春が來ましたら松花江も之からです
哈爾賓 北滿ホテル
大食堂にて毎夜ロシア名物カバレー劇を開催して居ます

あんナシ(しんナシ)保證付
わたは ㊉印
綿
綿店 吳服店ニアリ
朝鮮製綿會社
京城胥營町 電話龍山二二六

生徒募集
別科生徒 二十名
入學出願期限 九月二十日
詳細は仁川府松坂町 遞信局海員養成所

於朝鮮 樂器界の元祖

樂器運動具定價表進呈
少年樂隊 金六十圓以上
五人組樂隊 金二百二十圓以上
山葉オルガン 金四十五圓以上
鈴木バイオリン 金五圓五十錢以上
鈴木マンドリン 金十一圓以上
京城鍾路大通り セヤマ樂器店
京城鍾路(鍾路警察署前) セヤマ運動具部

謹告
被保險者各位ニ告ク
東京本社無事 御安慮被成下度候
株式會社 明治生命保險會社
京城出張所

謹告
拜啓陳者今回ノ東京橫濱地方震災ニ付テハ早速御見舞ヲ辱フシ奉深謝候當行本店竝ニ伊勢町、新大阪町、深川ノ三市內支店ハ類燒ノ厄ニ遭遇致候モ幸ニ金庫及ビ重要書類ハ各店共全部無事ニ有之近日麴町區八重洲町一丁目一番地古河電氣工業會社第一階ニ於テ營業開始可致候間御承知置被下度右御見舞御禮旁々此段謹告仕候 拜具
九月七日
株式會社第一銀行京城支店

謹告
今回關東地方震災ノ爲メ本社ノ安否御見舞ヲ辱フシ候處只今本社ヨリ電報有之營業社屋ハ燒失致シ候ヘ共幸ニ重役竝ニ社員一同ニ死傷無之且ツ重要書類モ無事ニシテ營業上毫モ差支無之不遠秩序回復可致ト存候間何卒御省慮被下度不取敢御挨拶旁々謹告仕候也
大正十二年九月六日
日清生命保險株式會社
朝鮮支社長 橫田瀧三郎
京城黃金町二丁目九六

御禮
東京本店ノ大震害ニ對シ御見舞ヲ忝シ御厚情奉深謝候昨夜九時ノ入電ニヨレバ本店ハ火災ノ爲メ破壞致候モ御來客樣全部無恙御退店ニ相成ル後午後壹時店員一同無事避難仕リ五日ヨリ[illegible]ニ着手致居候次第ニ御座候茲ニ謹而御來客樣ノ御無事御報旁々御禮申述度如斯御座候
追而京都大阪兩支店ヨリ續々著荷有之當地御得意樣ノ御用命ハ一切差支無之候條從前通リ御用命御引立伏而御願申上候
京城 三越吳服店

醫藥化學諸器械一式
藥種賣藥卸商
仁川本町 北島藥店
京城本町永樂町角 北島藥店京城支店 電話[illegible]

東海生命相互保險會社
共同火災保險會社
[illegible]火災保險會社 代理店
綿絲布及雜貨 輸入貿易商
仁川本町四丁目 河野本店

急告
未曾有の大事變に際し惡むべき奸商の買占行爲に依り小麥粉大暴騰【本日迄ニ一袋ニ付キ一圓五十錢强】を來たし候へ共弊店は此際當分製品一切の値上げを爲さず各種携帶食糧品の提供に全力を注ぎ聊か奉公の誠を竭し可申候
明治町
木村屋京城支店
電話二八七〇番 振替京城二八八二番
○携帶食糧品
パン類各種、堅パン、ラスク、重燒パン【バタ入 鹽味】

屍體は氏名判明せず
洋灰樽に詰めて火葬す

市内到る處に轉がつてゐる屍體は着のみ着のまゝで姓名などは迚も判明せざるを以て其儘セメント樽に詰めこみどしく火葬場に運んで居る（東京電報）

屍體總數
三萬四千餘名

警視廳發表＝六日正午迄に判明せる屍體の總數は本所被服廠三萬二千六百餘名吉原遊廓五百名神田區一千名を算し右の外手足の明瞭されたるもの等は此の中に含まれず尚多數ある見込みである（東京電報）

四個所に 臨時火葬場

警視廳では火葬場の不足から一時的に芝浦埋立地淺草、本所、深川の四個所に臨時火葬場を設けることゝなり六日より着手したが薪炭は二萬二千束を準備した（東京電報）

建築材料が 八割暴騰した
日用食糧品も昂る

内地の大震災の影響を受けて府内の好商輩が暴利を貪つて居る形跡があると府内各署が一齊に管内の小賣商に對し小賣値段を調査して居ることは既報の通りであるが六日本町署の調査した處に依ると大震災前迄はメリケン粉一袋六圓四十五錢であつたものが現在では五圓となり約一割七分方の昂騰を示して居る外白米一斗三圓、五十錢が四圓、キヤベツ百匁五錢が八錢、明治町公設市場でトタン板一枚が六十錢乃至八十錢が一圓十六錢十三圓五十錢が十七圓、洋釘十個に付き十錢乃至十五錢高、材木一尺が二錢、玩具が一割と孰れも一割乃至六割の昂騰であるが醤油、味噌などの如き日用品は大差ないと云ふが引續き調査の歩を進め奸商の征伐に努めて居る

續々到着する 外人の屍體
横濱墓地へ集積して ゐるが臭氣甚だしく近寄れぬ

横濱の在留外人の死者二百名で死體は横濱墓地に續々著しつゝあるも臭氣甚だしく近寄れず東京の米人死體はゼネラル政會及びウッドブロウイ宅に横濱はグランドホテルに一時集めた米領事エ、ゲラスジホス氏も此中にあるらしい尚支那人罹災者は震災以來一食を繼らず諸方に散在避難しつゝあり横濱市の死傷約五萬各病院は焼失し患者は全部死んだ模様で大阪神戸方面との通信關係全然杜絶した（下關電報）

教科書に困る
第二學期の教科書に支障 印刷會社焼失て

大震災の爲め中學校を中心とする各教科書印刷會社が全滅となつたので各國各學校は第二學期の教科書に支障を來した尚來年度の國定教科書の出版も困難であると（東京電報）

御遭難遊ばされた 各宮の御葬儀
戒嚴令解除の後 豐島ケ丘で惟素に執行

薨去遊ばされたる各皇族（即ち閑院宮寛子女王、山階宮佐紀子女王、東久邇宮師正王）各殿下の御葬儀は戒嚴令を解除された後豐島ケ丘で御葬列等の御儀は全然廢止し御親族其の他の御供物は兩陛下、御兩殿下其他皇族方の全部御控召され最も御質素に執り行はせらるゝ事になつた由で誠に悲惨の極みである（東京電報）

地震千三十九回
三日が一番多かつた

中央氣象臺發六日午前六時までの地震數は千三十九回に上り一日より二日にかけて卅六回三日は二百八十九回四日は百七十三回五日は百四十八回六日は午前六時までに六十三回で漸次減少した最早絶對に心配はない

安田善次郎氏 行方不明となる
善雄氏一家は慘死す

安田善次郎氏は夫人、長女、令息等と共に大磯に避暑中であつたが六日に至るも行衛不明である尚同氏の弟安田善雄氏一家は善次郎邸に居たが家族召使看護婦八名及び運轉手等十五名は慘死し又同邸内附近の住民約五百名中三百名は何れも無慘の死を遂げ邸内は死屍累々としてゐる（東京電報）

工夫を乘せた 列車が顛覆し
三十六名の死傷者 東海道線又不通となる

六日午前六時靜岡驛を發し災害地の線路工事に向つた二百名の工夫及び人夫を乘せた貨物列車は東海道線裾野驛構内に差し掛つた時如何なる機にや機關車を初め二十二輛が脱線轉覆し即死六名重傷三十餘名を出し再び東海道線列車は不通となつた（靜岡電報）

自殺者頻出す
上野公園の罹災民 飢餓と疲勞のため

上野公園に避難した罹災民は食糧飲料水の供給充分ならざる爲め飢餓と疲勞の爲め歩行できず自殺を企てるものが頻出してゐる（東京電報）

汽車の屋根に乘つて 避難中振り落され
無慘の最後を遂ぐる

信越線碓氷峠のトンネルの中には多數の屍體がゴロく轉がつて居る之等は何れも汽車の屋根に乘つて避難してゐたのが同所の急勾配を進行中に振落されて慘死したるものであると（東京電報）

罹災者の爲に 離宮御所を開放さる
芝離宮、高輪、新宿、猿澤その他を 有り難き大御心

宮内省は罹災者救濟の爲め離宮、御所を開放する由なるが其の見込坪數は芝離宮二千坪高輪約一千坪新宿御苑約一千坪深川猿澤御料地五千坪上野公園若干芝白金御料地六千五百坪高田御料地五千坪計四萬五千五百坪である（東京電報）

第一回 避難民
大阪へ着く

倫敦丸は六日午前七時第一回避難民八百二十名を乘せ大阪に着いた併し全部身寄の者がないので臨時の隔離所に收容して何分の措置を講ずることになつた（大阪電報）

玄米一升 四十錢

東京市内の公設市場は六日から玄米白米を賣出したが玄米一升四十錢である七日からは市内の商店から賣出す筈である（東京電報）

は死物狂で殆ど危險といふ考へはなく驛井澤附近では列車の中は無警察の狀態でウツカリ注意でもすれば忽ち毆打されるから乘降は勝手次第です』と。（松本電報）

朝鮮の 關係銀行

其筋著電に依ると朝鮮關係の銀行では朝鮮銀行、漢城銀行（京橋日本ビルヂング內）焼失し鮮銀は震災ビルヂング內に漢銀は東拓本社內に移轉した、殖産銀行東京事務所は周圍の焼失したばかりで類焼を免れ重要書類一切無事であるが詰員中の小島給仕新井タイピスト兩名は行方不明である尚越つた銀行は興銀、鮮銀、勸銀、三菱の五行だけであると

東拓本店
火災を免る

六日午後十二時東拓京城支店への入電に依れば東拓本社は幸に火災を免れ石塚總裁以下各重役の無事なることを得たりと。

漢銀支店無事

漢城銀行東京支店は從來より京橋區北槇町日米信託ビルーヂングの一階にて營業中の處今回火災に際し同ビルーヂングは焼失したが同支店は重要書類並に現金は金庫に格納し行員は全部無事であるが東拓會社の一部を借て近日中營業開始の見込であると

日清生命支店
損害僅少

日清生命保險會社東京本社は燒失したるも重役、社員共死傷なく重要書類無事損害僅少の由同社は既に事務整理を開始し罹災死亡者保險金支拂準備を急ぎつゝありと

明治生命本店
類焼を免る

明治生命東京本店は類焼を免れ重役外社員共無事である旨本日入電があつた

寫眞說明

（上）愛國婦人會から大震災罹災民に送る給衣一千枚を依托されて縫つてゐる京城女子技藝校生徒の活動（下）は赤十字朝鮮本部に於ける震災慰問金品募集依頼狀發送の光景

着々として秩序回復し 人心漸く鎭靜に歸す
（戒嚴令司令官發表）

六日戒嚴令司令官發表
一、東京郡部、立川、八王子、府中方面は憲兵隊の來着と共に人心鎭靜に歸した
二、横須賀方面は食糧の供給不充分なるも甚たしき缺乏狀態ではない
三、東海方面
（イ）伊豆半島、熱海、伊東方面は震害大なるも死傷者は尠ない
（ロ）箱根以東の通行可能なり
（ハ）橋梁は全部破壞し徒歩通行に依る
（ニ）沼津、國府津間も電話開通す

有りもせぬ事を 言ひ觸らすと處罰する
流言蜚語熾なるため 警視廳宣傳ビラを撒く

警視廳では流言蜚語の熾なる爲め更に宣傳ビラ十萬枚を配布した『有りもせぬ事を言ひ觸らすと處罰されます朝鮮人の兇暴や大地震が再來する囚人が脱獄した等言ひ觸らへ處罰せられたものは多數あります時節柄皆さん注意して下さい』

今秋擧行の 海軍大演習
中止となる

今秋行はせらるべき海軍大演習は取止めとなつた（東京電報）

救恤品は 無賃で輸送する
朝鮮鐵道の美擧

朝鮮鐵道株式會社にては滿鐵と同じく救恤品にして官廳の證明あるものは無賃輸送すべく又商人託送品にして救恤用の官廳の證明あるものは五割引となすべく目下鐵道部に認可申請中である。

大阪商船の 無賃輸送

大阪商船會社にては六日左の如く無賃輸送を開始した（大阪電報）
一、震災救護の爲京濱地方へ出向く救濟班に對し官廳及び公共團體の證明あるものに限り內地航路各港より大阪神戸兵庫鳥羽鹿兒島間に三等無賃扱ひとす
一、罹災遭難者歸國のため乘船の場合は官廳の證明あるものに限り無賃乘船を許す（但し三等扱ひ）

御殿場 以東不通

最近下關に達した震災地行き列車運轉狀況は左の如し（下關電報）
一、大宮經由日暮里間運轉
一、中央線、鳥津淺川間のみ不通
一、八王子新宿又は品川間開通
一、東海道線御殿場以東不通

邸宅開放 强制勸告

震災救恤の爲め都下に於ける富豪貴族の邸宅を開放することを政府に於て勸誘し萬一之に應じない時は法規の力を以て當らるべく旨發表された（東京電報）

釜山棧橋に 震災救濟事務所
矢島課長出張して任に當る 修養團では勞力で奉仕する

別項所報の如く光濟丸は朝鮮內慰問品を積載して十五日釜山を出帆する事になつたが九日、十日は群山港にて白米一千石、生麥酒五十樽、金三千五百本を積込む事になつて居るが該荷物の積込みには群山修養團員が其任に當る事になつた由である、尚朝鮮修養團員及希望發議者からは五千餘の慰問袋を募集中であるが右慰問袋には腐敗又は破損せざる食料品日用品等を入れ京城驛列車區長櫻井市太郎氏宛に鐵道便で送れば無賃だそうである、品物の得難い所では現金を京城府永樂町二丁目八十四番地橋本茂雄氏宛送附すれば同氏に於て最も適當なる方法を講ずる由である、而して總督府に於ては釜山棧橋に震災救助事務取扱所を設け矢島社會課長出張して釜山府と提携し諸般の計畫を遂行する筈であると、鮮內の慰問品は十四日まで右取扱所に目錄添付して送附すべく修養團の慰問袋等も十二日迄までに締切り總督府取纏めの分と共に光濟丸に積載することになつた由である、然るに光濟丸で輸送する慰問品の積込み荷揚げ等に就ては他に勞力なき爲め朝鮮修養團に於ては團員中の希望者を以て五十名の義勇團を組織し光濟丸に搭乘せしめ總ての勞役に從事すると共に著京の上は總督府の命に依り獻身的活動を試みる筈であると、團員にして右義勇團加入希望者は支部名及氏名を明記して京城支部長橋本氏宛至急申し込むべしと、旅費等不要の由である

此の際の上京は 見合はされ度し
海軍省副官より 總督府へ依頼し來る

海軍省副官は其筋の意嚮として東京は食物食糧共に甚だしく缺乏し居るに就き出來るだけ上京を少からしむる爲め見舞其他の上京は一般に見合され度き旨朝鮮總督府及び軍司令部に電報した

義捐金募集
晋州でも

東京震災の義捐金を晋州面主催にて募集中であるが一般は多大の同情を表し應募者多數にて巨額に達する見込である（晋州特電）

大多忙の赤十字本部
六日七千餘名に義捐依頼狀 衣類寄贈の申込繁く

赤十字社及び愛國婦人會朝鮮本部では震災慰問金品取纏めのことは既報の通りなるが京城在住社員會員七千餘名に宛今六日依頼狀を發送せるが婦人會は衣類寄贈を受けつゝある爲め旅館料理屋など取纏めたる寄贈多く電話にて申込頻々にして同情翕然として集まつてゐると

悲慘な同胞の爲に 古着類を募集
京城實業同志會の活躍 何人も奮つて應募せよ

京城實業同志會では既報の如く震災義捐金を募集する事になつて居たが是は其後町總代が府廳の旨を承けて大々的に募集する事になつたので同志會では既に豫定を變更し目下罹災民が米麥に次いで最も不便を感じて居る衣類を募集する事に決定した右につき同會員は早速八日から三班に別れ旗を立て大八車を引いて全市を廻る事になつたが何分急を要する事であるから男女老幼和服洋服、夏物多物を問はず、古いもの新しいもの、何んでも結構、又衣類の外毛布シャツ、股引、足袋、帶帽子、靴の類も頂戴するさうである斯うして取纏めたものは京城府廳にお願ひして輸送する事になつて居る締め切は來る十三日だが誠に時宜に適した企擧であるから此の際何人も奮つて應募するがよい尚同志會では右の外別に義捐金として一千圓を寄託したさうである

十萬圓までに達せしめたい
府の義捐金募集

七日午後三時から京城府に於て震災義捐金募集に關し府內町洞總代會を開き募集方法計畫並に募集豫想等に就き協議する所があつたが府當局の意嚮としては義捐金の募集は一切を各町洞に一任し募集高は最少限度を五萬圓と見て成るべくは十萬圓以上には達せしめたいとの事である

名古屋から 飲料水を送る

震災地で飲料水不足の爲め名古屋では五百五十石の水道の水を七日

信越線避難民 一日八萬

（名古屋電報）
信越線に集中し來る避難民に對しては鐵道省にても最善の努力を爲し特別列車までも運轉して一列車百五十名を收容し六日中でも約八萬

御殿場で脱線
死傷數十名

名古屋鐵道局著電に據れば御殿場驛に於て六日午後七時十分避難列車二十七輛脱線し即死七名重傷二名輕傷十一名を出し漸く復舊しかけた東海道線は又復不通となつた（名古屋電報）

震災死亡者追弔會
八日旭町の護國寺にて

旭町三丁目護國寺に於ては今回の大震災死亡者及び西鮮各地水災死亡者の靈魂を慰むる爲め八月午後三時より一山の僧侶總出の讀經を營み法要の後遞見司監の追弔法話を爲す筈なれば一般の參拜を希望すといふ

龍山師團から 一萬圓

龍山第二十師團に於いては今回の震災に對し深甚の同情を表し罹災民に對し慰問の爲め將校以下兵卒に至るまで夫々義捐金を募集したが全員擧つて賛成し總額約一萬圓に達したと云ふ、尚ほ將校家族よりは慰問袋を寄贈することになり多數取纏め發送の準備が出來たと

女教員會活動

京城女教員會は今回の震災に際して同情し何とか救援の方法を講ぜんと種々考慮中であつたが先づ自己の衣物を一枚づゝでも脫ぎ與へ罹災者の手に叶つた處に出でんものと古着やシャツやタオル等を廣く募集して送らんと計畫し府當局に相談した所が當局に於ても大いに其擧に賛意を表したので直ちに具體的方法を定め直に活動に著手する筈であると

上げ相場であるから指揮にては眞告を發する積りである（晋州電報）

三井から 五百萬圓
罹災者に寄附

三井でも五百萬圓を寄附するに決し更に白米六千石と罐詰五千を六日朝から罹災民に配付した（東京電報）

急告
被保險者各位ニ告グ
東京本社無事
共保生命
京城出張所

國粹會は屍體 收容の任務

國粹會は東京市災害の爲の屍體收容の任務に從事する旨申出た（東京電報）

慶南では 奸商取締
石三圓高の白米

慶南警察部にては緊急會議を開催し機會を利用し奸商を嚴重に取締る豫定にて各警察署に通達した當地白米石三圓高にて全く人爲的

陸軍衛生隊
假事務所設置

陸軍衛生材料廠は假事務所を東京第一衛戍病院內に設置した

拐帶行員

江原道鐵原殖産銀行支店の行員（一）は同支店の現金六千五百圓を拐帶して六日京城に向ひ逃走した形跡があるので目下其所在嚴探中

震災義捐金（本社取扱の分）

壹千圓 京城本町二 平田智惠人
百五拾圓 京城齒科醫師會
百圓 京城貞洞 市川肇
百圓 京城 原金旅館
百圓 京城永樂町二丁目 福井鐵藏
拾圓 京城本町四丁目一三三 小島光太郎
四十圓 京釜線天安百濟會社支配人 宋昌漢
十圓 京城日報社 秋田勝太郎
五圓 京城本町五 タケシ
小計金壹千五百拾五圓也
累計金六千二百〇五圓五拾錢也

京城府扱分

十圓 旭町一丁目增田屋店員一同
五十圓 漢江通八 太田彌三次郎
五十圓 黄金町一丁目石川 倦造
百圓 南大門通五 吉川宇造
百圓 西界洞三三 一瀬武内
百圓 岡崎町六九 土井伊右衛門
百圓 太平通二 檜橋守雄
五圓 同德國御料廠 店員一同
百圓 櫻井町一 西川健次郎
三十圓 太平通二 内田道之輔
十圓 旭町一 三村清吉
三十圓 貫鐵町四 佐々木安之助
二十圓 樂園洞一三五 金徽俊
百五十圓 吉野町一丁目 原武七
百圓 黄金町二丁目京城道具商組合市場
五圓 京城中央電話局動力部員
一圓 同上 綠川倉藏
一圓 同上 孫萬龍
五十圓 京城日々新聞社員
五百圓 國粹會京城本部長 濱村鶴三郎
五百圓 渡邊定一郎
壹千圓 榮町六 貴與社員一同
五百圓 南山町三一九 藤野喜次郎
百圓 同京城殖産會事務員一同
百圓 黄金町二 松昌洋行
京城出張所
十圓 本町三丁目 中村榮藏
十五圓 松月洞一一二 村井文太郎
二百圓 本町三丁目 寺尾喜與次
三十圓 勸農洞 大竹龍一外五名
三十圓 本町二丁目 安原照三郎
百圓 並木町七七 唐澤ミノ
二十五圓 永樂町二丁目 藝妓生命保
途坂口龍一外八名
三百圓 岡崎町七〇 宮川和一
二百圓 同 宮川組員一同
三圓 漢江通三 坂本小一郎
百圓 京城糀商組合（內地人）
岩田虎吉外十二名
二十圓 本町二丁目 野々村勇次郎
千〇七十八圓 京城時計貴金屬商工組合組合長 鶴木仙次郎
三十圓 大澤商會京城支店員一同
代表者山下長太郎
一圓 京城中央電話局動力部員 錦西士郎
三圓 同上 伊藤悟石郎
六千七百圓
計金一萬三千四百七十六圓
累計金一萬七千四百五十二圓

震災地へ
鮫島生

ると臨時に列車は徐々に進行を始める、永登浦を過ぐる頃新聞記者の名を記入すべく責任者に行つて居る … て居る京城府の黒澤氏も乘合せて居た …の人で名古屋も避れてゐる、東京に行きたい人はよく此等の事情を思ふと中々眠られない、少しまは據げられそうでないこんなことる、釜山に着いてから警察署の證するとことになつた秘晴れの好天氣…

軍艦で物資を送る

天氣豫報（八日）
日本海の氣壓傾斜は關東に於て低氣壓は琉球及臺灣の北方にあり…

行政統一案成る（二）

內容は課金＝徴收方法＝土地貸下規則＝建物規定等 現行規則と大同小異

新市街特別建築規程

第一條 本規程は安東新市街地に於ける建物の建築に之を適用す

第二條 建物の周壁は煉瓦造石造人造石造耐防コンクリート造又は之に準ずべき耐火的構造及木造とす

耐火的構造に要すべき地域は本社の承認を得て安東地方事務所長之を定む

第三條 商業地域に於ける道路と建物との間隔は下水溝の緣より二尺（二間道路に在りては一尺）とす住宅及工場地域に於ては道路と建物との間隔は三尺（二間道路に在りては一尺）以上とす

商業住宅及工場の各區域は本社の承認を得て安東地方事務所長之を定む

第四條 本規程に定むるもの〻外は大正八年三月社則第十八號建築規程を準用す

附 則

第五條 建築規程第二條に依り建築承諾申込書を提出する場合に建物の建築者と建築申込者と同一ならざるときは其の借地權者の連署を要するものとす

第六條 本規程は大正十二年十月一日より之を施行す

土地特別貸付規則

第一條 本規則は大正九年五月安東領事館令第七號官有財產貸下規則に依り元安東官有財產管理會より貸附を受けたる土地及び貸下料納付の條件を附して使用の許可を受けたる土地貸付に之を適用す

第二條 土地の貸付期間を二十年以內とす貸付期間滿了後更に貸付を爲す場合は前借地人は他に先ち貸付を受くるものとす前項の場合に於ては更に貸付料を納付し借地券の交付を受くるものとす

第三條 土地の貸付を受けたる者は貸付の日より一月以內に安東新市街地特別建築規則に依り建築の承諾を受け左記期間內に之を竣工するものとす

一、商業地區 滿三年

二、住宅地區 滿五年

三、工場地區 滿三年

本規則施行前の借地人にして未だ施行に着手せざる者に付ては本規則施行の月より前項の期間を起算す但し期間の更新を爲さざるものとす、借地權の讓渡を受けたる者は本條に依る前者の權利義務を繼承するものとす建造物の破毀又は燒失を爲したる者は破毀又は燒失後滿貳年以內に建造を完成するものとす但し特別の事情に依り會社の承諾を得たる場合は此限りに在らず

第四條 借受地は會社の承諾を經ずして其原形を變更する事を得ざるものとす、若し之に違反したる場合は相當の賠償を爲さしめ若くは原形に復せしめ及び土地の返還を爲さしむることあるべし前項に依り原形に復せしむる場合に於て借地人之を爲さゞるときは會社代りて之を原形に復し其の費用を徵收するものとす

第五條 借地人は土地の貸付料及使用料を納付するものとす貸付料は借地權の時價を評定し一時之を納付するものとす土地の等級及使用料率は別に之を定む使用料は會社に於て必要と認むるときは之を變更する事あるべし

第六條 使用料を納入期間內に納付せざる者に對しては借地權に關する權利の設定移轉變更等に付き土地臺帳の登錄借地券の交付又は其の他借地權に關する證明を拒むことあるべし第四條第一項の賠償金同條第二項の費用及び費用の滯納の場合に付き亦同じ

第七條 土地の貸付を受けたる者には一定の借地券を交付するものとす

借地券の樣式は別に之を定む

第八條 借地權に關する權利の設定移轉變更處分の制限又は消滅したる場合には其の原因を證する書類を添付し第號樣式の申込書を會社に提出し土地臺帳の登錄又は借地券の裏書を請求するものとす

第九條 相續に依る借地券名義の書換を爲さしむとする者は戶籍謄本を添へ第號樣式の申込書を本社に提出し土地臺帳の登錄及借地券の書換を請求するものとす

第十條 借地券の紛失燒失等の場合は遲滯なく其の事由を詳記し借地券の再交付を請求するものとす前項の請求ありたるときは會社は三日間其の旨を廣告し更に五日經過したる後再交付を爲すものとす但し其の費用は再交付請求者の負擔とす

第十一條 貸付地の分割を爲さむとする者は第號樣式の申込書を會社に提出し承諾を受けて借地券の書換を爲すものとす分割したる土地は舊番號を保存し各土地には『ノ一』『ノ二』等順次符號を附し各土地の番號とす

第十二條 左の各號の一に該當する時は貸付期間內と雖も土地の返還を爲さしむる事あるべし

一、公用又は公益上必要あるとき

二、會社の業務上必要あるとき

三、本規則に違反したるとき

第十三條 前條第一號及第二號に依り土地の返還を爲さしめたる場合は會社は相當と認むる賠償を爲すものとす

前條第三號に依り土地の返還を爲さしめたる場合會社は賠償を爲さざるものとす但し其の情狀に依り特に賠償を爲す事あるべし此の場合に於ける賠償額は一坪に付使用料率の五百倍を超過せざるものとす

第十四條 期間滿了以外の事由に因り借地權の失効したる場合に於て更に之を貸付するとき其の地上に正當に建物を所有する者に關し他人に先ちて該土地の貸下を爲すものとす

第十五條 元安東官有財產管理會より競爭入札の方法に依らず特別に貸付を受けたる土地は會社の承諾を受けざるにあらざれば之を讓渡若くは貸付當時の目的又は貸付條件に反し之を使用する事を得ざるものとす

第十六條 借地券の交付其の他借地權に關するの手數料を定むる事左の如し

一、借地券交付の手數料一件に付金四圓

二、借地券の移轉（相續も含む）裏書手數料一件に付金圓

三、借地券貸入登錄手數料一件に付金壹圓

四、宅地實測手數料一件に付金五圓

五、農工地實測手數料一件に付金拾圓

六、借地權に關する諸證明手數料一件に付金五拾錢

七、圖面閲覽手數料金五十錢

附 則

第十七條 本規則に規定するもの〻外は大正八年三月社則第十七號土地建物貸付規則に準用す

第十八條 元安東官有財產管理會に於て發行したる借地券は當分其の儘之を使用し第七條に規定の借地券と同一効力を有せしむるものとす

第十九條 本規則は大正十二年十月一日より之を施行す

附屬地安東地方區地方委員の改選は十月一日に執行する筈であつたが恰も移管實施期に相當するので十二月一日に延期改選することゝし又移管後改選迄の二ケ月間は元行政委員を地方委員に指名することゝなり實際地方委員に諮問すべき問題に就ては等しく元行政委員に協議諮問する筈である

大震災で金票低落の噂

驚く可き神經過敏な支那商人 領事の說明で安心す

【安東縣】當地支那商民間では關東地方の大震災に際し邦銀金票の低落を豫想し兎角の流言蜚語行はれ甚だしきに至つてはルーブル同樣の價落をきへ俾ふるものあるため安取市場鈔平銀取引の如きは三日以來俄然一圓三十一錢見當より一圓四十錢迄に暴騰し前途尚豫測を許さぬ形勢であるが之が支那側の商務總會正副會長は去五日富田領事を訪ひ母國財界動搖の眞偽につき質問する所あつたが領事より道は一時的の動搖にして震災地方の一段落と共に必ず安定すべく金票低落の如き毛頭憂ふるに足らずとの說明に頗く諒解の上引取つたが目下當地方に於ける此の風說は過般來奉天票流通政策即ち安東幣制統一案の强制的實行を見んとせる矢先とて種々なる臆說傳へらるゝものと觀測されてゐるが大連鈔市場は市場混亂のため去る五日關東長官より立會停止を命じ又奉天鈔洲市場も鈔取引の停止說さへ傳はる折柄安取市場の鈔平銀取引も亦一時休業するは或は安東財界の一部の動搖を未然に防ぐ良策ではあるまいかとの說各所に起つて居るが幸ひに安取市場は不穩の兆なく無事立會を繼續して居る

安東取引所の警告

帝國財界の根本に動搖なし 仲買人は妄動する勿れ

安東取引所では此際に於ける市場の秩序を保つ意味に於て去る六日より左の警告を市場內に揭示した

日本內地に於ける震災は固より多大の損害を釀成せるも帝國財政の根本に動搖を來すことなし今や新たに組織せられたる强力なる政府及國民は協力協心以て最善なる挽回策を講究し諸般施設の速進を計り將來面目を一新するは明なり、然るに坊間往々にして流言蜚語に迷ひ輕擧妄動を敢てし甚だしきに至りては日本財界危殆に陷れりと唱導する者あるやに聞くも斯の如きは寧ろ兒戲に類する言動にして一笑に附すべき短見者流の謬說なりとす最近張作霖氏は日本內地の震災に付省內一般人士の杞憂を誡め輕擧妄動すべからざる旨訓告せり仲買人各位に於ても宜しく如上の事情を了得し豫め遠算なきを期せられたし

价川輕鐵延長 速成陳情

【安州】安州外六郡地方開發と重大關係を有する輕鐵問題に就ては之が延長の遲速は直に住民の休戚に多大の關係があるので輕鐵延長期成同盟會を起し大々的猛運動を開始する事となり去七月以來郡民大會を開き三井當局を訪問し其他各方面に向つて大活動を繼行中であるが九月下旬各郡聯合大會を召集する前に朝鮮總督府鐵道部長に會見价川輕鐵車開里熙川間延長許可申請に對する意見を陳情の爲め官民を代表し輕鐵延長期成同盟會創立委員長吉田委員長は上城せしむる事に決定した吉田委員長は三日午後十時三十七分新安州發急行列車で出發した

慈仁學議選擧

【慶山】慶北慶山郡慈仁學校組合會議員選擧を二日午後二時より執行左の如く當選した

無津足覺治、中田忠五郞、稻垣八代藏、八木彌平太、澤田寅三

安州郡民大會

【安州】安州郡水害罹災民救濟の目的で各道路修理補助請願之件に付三日午後三時より急施郡民有志大會を安州面事務所に召集各有志會合の結果左の通り議決した

（一）三等道路修理は元來は賦役なるも此際特に國費補助を仰ぎ罹災民をして之に從事せしめ救濟すべく努むる事

（二）此際一、二道路の工作物を完成せらるべく請願する事但し本件は各面長連署道知事を經て目下總督に要望中なるも尙急を要するため特に委員を選出し上城陳情せしむる事

右上城委員選擧の結果在安州吉田慶外一名當選し三日午後十時三十七分出發した

木浦 商議役員選擧

【木浦】木浦會議所では五日午後新選評議員の初會議を開き役員の選擧を行つたが會頭には山野瀧三氏副會頭には內谷萬平氏を常務委員には太田係三郞、麻生作男、金□□氏を當選した

仁川驛運輸狀況

【仁川】仁川驛八月分運輸槪況、乘車三萬一千百七十四人降車三萬六百四十八人入場八百十六人手小荷物發送十一萬三千斤到著三萬九千八百斤貨物發送一萬八千七百噸到著七千七百噸客車收入一萬六千七十六圓貨車收入五萬二千六十九圓合計六萬八千百四十六圓前年同月に比し總收入に於て四千二百七十圓を減せり但客車收入に於て一千三百四十一圓を增加せるも貨車收入五千六百十六圓を減せるを以て前記の如き數字を示せり

特產品陳列大會 協贊會は存續に決す

時節柄華美に涉る事は遠慮

【大邱】本秋十月十四日より道廳構內に開催する全國特產品陳列大會の景氣を副ふべく大邱協贊會を組織する事となり着々其準備進捗中の處偶々東京其附近各縣に大震災突發したので或はこの爲め縮少し此一大事に際しお祭り騷ぎをなすの場合にもあるまじとの輿論一部の間に唱道せられたので過日府廳樓上で開會した常任理事會でも松井府尹の京城より歸任を俟ち何分の決定を必要となし一方主なる有志は非公式に道廳に澤田知事を訪問し主催側たる道の方針に就き其意見を仰ぐ處があつたが道では折角の計畫を著々進捗せしめ以て今日に至つたのを今更中止する事は不可能なるとの意見を聽取し引取つたが松井府尹も五日午後歸任したので六日午前九時から府廳樓上で更に協贊會常任理事會を開き種々協議の結果種々の議論も出たが結局產業立國の趣旨に基づき特產品陳列大會協贊會の諸施設は最初の計畫通り續行する事時節柄華美に涉る事は遠慮する事と決定して同十二時散會した因に各種の餘興を出すか否かに付き種々の議論もあつたが結局は今後推移を見て適當の措置に出づる事に內定した

水產共進會は變化無し

協贊會の事業は或程度まで制限 期間も多少短縮されん

【釜山】東都の災害に遭遇せる水產共進會及同協贊會では既定の計畫を如何に遂行すべきかにつきて幹部間にて熟考中であつたが五日來釜せる齋藤總督の意見を質したる結果共進會の遂行には何等變化を來さしめざる事となつたが協贊會の事業たる餘興等に對して或る程度の制限を加へざるべからず從つて共進會其物の範圍にも多少變化を免れ難かるべく近く最高幹部の會合を催して愼重協議を重ねる筈であるが同時に擧行さるべき京城其他とも步調を一にする必要があるので共進につきても連絡を保つ筈であるが時節柄期間の如き多少短縮さるゝに至るべきかと觀測される

市場立會開始

九月限は解け合ひ

【大邱】總督府殖產局長より一時立會を命ぜられたる大邱米穀市場は其後慎重考慮中なりしが其筋の意嚮ならずとなし役員會議を開き其善後策を協議中なりしが五日午後八時頃に至り同局長より市場取引は九月中受渡しのものを除き六日より立會を開始して差支なし最も不穩の情勢を醸す虞れあるに於ては適宜の處置を講ぜられたしとの電報に接したるを以て當事者始め愁眉を開き六日前後より立會を開始したり尙九月中受渡しの目的にて賣買せられしものに對し六日午前九時より同市場樓上に於て役員會を開き熟議する處ありしが結局は解け合をなすより外に途なきを以て九月中限り二十九圓四十錢同月末渡し三十圓見當の値段を以て解け合の事に內定した

內地渡航禁止さる

當分の間鮮人勞働者 反つて路頭に迷ふからと 六日から渡航禁止

【釜山】帝都の災害は全國の津々浦々に至る迄あらゆる方面に甚大の影響を及ぼし或は親戚知友の安否を氣遣ひ或は業務の關係につながり各方面より當地に押し寄せつゝあり現に釜山の如きも連絡船の每航每に其緣故者の東上で一時に乘客を激增するに至つたが之れが大阪以西の各地に於ても少からぬ混雜を來し其整理に苦心をして居る模樣で此際鮮人勞働者の渡航の如き一層其混亂を甚だしからしむるのみならず微力なる勞働者を却て路頭に迷はしむるの結果を招き易いので內地に於ても當分斷然其渡航を拒絕する事となり六日朝以來續々送還せらるゝに至つたので釜山に於ても之れと對應して斷然渡航を許さゞる事とし六日夜より之を實行したが六日夕の送還者約七十名七日朝歸還すべきもの約六十名の見込である

延取引立會再會

【群山】群山米穀商組合は東京大震災の影響を考慮し四日から市場立會を休業したのは既報の如くであるが六日前場から延取引立會を再開し立會時間は當分前後場共三十分間とし十月末賣買に限ることに定めた

震災義捐金募集

各地の官民一齊に奔走

大邱 大邱米穀商組合員會を五日午後同組合樓上に於て開會今回東京及び其他各府縣の大震災に對し金三千圓を義捐する事に決定同日直ちに大邱府廳に其手續きを了した

木浦 木浦では關東地方震災の詳報漸々到著するに從ひ被害が想像以上に甚大なるに驚愕し取り敢ず罹災民の救濟を爲すは急務中の急務なりとし木浦府廳會議所木浦新聞社は聯合して義捐金を募集する事となつた

全州 全北道では已報した通り東京地方關東一帶の震災者救濟のため道內より白米一千石四萬圓の義捐金を募集することに決し六日午前管內府尹郡守を招集し各郡の募集金額を割當て午後は更に全州郡の邑內有志を會議室に集會を求め全州郡の割當金六千五百圓中三千五百圓を官公署にて引受けたが民間側では最低限度を五千圓とし其れ以上募集する考へで各町に夫々割當てる金額を擧げて直に募集に着手することにしたが之れより先き道廳では群山米穀商組合に依賴し米一千石を買受け十一日は鐵道で下關宛輸送の事になり外に全北特產である紙類を輸出する手筈を付けたし其他の食物としては本道の特產たる生薑を糀酢に漬け數十樽を同時に送る筈で在鄕軍人分會修養團では各町に手分けして梅干を貰ひ步くことにした愛婦全州支部では早くも各戶を訪問して古衣類を貰ひ步き一纏めにして之又罹災者に送ることにし奔走中である又全州佛教各宗協會では慘死者の追悼會を八日午後八時から大念寺に於て執行した

沙里院 東京地方の震災救濟策に關する協議會は沙里院面長及實業團協會々頭の發起で五日午後七時から小學校で開催官公衙長面の各議員其他地方有志新聞記者等多數會合協議の結果內地人側に對しては學組賦課金一期分の半額鮮人側に向つては通戶別割五圓以上の負擔者に對し其五分一の標準を以て義捐金を勸募する事とし委員として學組賦課等の公職者全部之に當り一齊に著手する事に決定尙沙里院とは經濟上密接の關係ある在東京東拓本店及殖產銀行會社に向つて見舞狀を發する事に決議午後十一時半散會した

新義州 新義州府協議會は六日午後二時より府廳に集合□織府尹と共に今次の關東平原一帶の震害罹災者救濟に關し種々協議を重ねた結果府內を五區に分ち各區の有志をして義捐金を取纏めることにし同夜各町區とも其準備を整へた又新義州各宗寺院は聯合で此際關東大震災罹災民の爲め托鉢を行ひ集まつた金品を新義州府廳に託し被害地に贈る事とし六日から十日迄五日間之を行ふ事にした

隔離病舍は死ぬ處ぢや無い

傳染病患者を隱蔽して取返しの附かぬ事をするな

【平壤】平壤の水害後遂に傳染病發生蔓延の兆あり道衛生課及府警察署等は全力を擧げて之が豫防と隔離に忙殺されて居るが府內全部の檢病的戶口調査の結果四日現在の傳染病患者は合計百五十三名內窒扶斯百三十二、パラチフス九、赤痢六、猩紅熱六であるが現在の患者の中鮮人の赤痢、猩紅熱患者は一名もなくチフスも內地人七十人に對し六十二人パラチフス內地人五人に對して四名と云ふ割合で比較的衞生思想の普及されぬ鮮人側に却て患者の少いのは奇現象である。然し一面に於ては鮮人は一般に避病舍に隔離されることを忌み嫌い普生院に隔離されるのは恰も殺されに行く樣に誤解する者が多く當局の檢病調査や注意を受けぬ先に罹病者が臘部に隱れる傾向もあるが傳染病患者を隱蔽して取返しの附かぬ事をしては一大事である平壤府では平壤署及隣接各郡警察と共力して一齊に檢病戶口調査に著手する筈である。この避病舍を何故に鮮人側は嫌ふのか甚だ其意を得ぬと佐藤府內務課長は左の如く語る

避病舍の病室や設備は普通の住宅とは違ひ完全な上に貼だつて充分衞生に叶つたものを用ひ醫師や看護婦も決して差別待遇する譯ではなし市中の私立病院に罹つて居るより餘程安全である現に早期入院患者で一週間位で全治退院したものが數名あるし徒に隔離病舍を忌み嫌ふ時代は過ぎて居る府に於ては萬全を期して患者の收容に努めて居るが特に患者の待遇に就ては注意に注意して居るので不快なことは少しも無い筈である、普生院の主治醫は府醫盧氏及瀨川公醫金村師任して一週一回慈惠院長內村師並に醫見醫官の往診がある、南病舍の主治醫は渡邊醫學士、李公醫の外一週見醫官一回田中醫員二回酒井醫官二回及川醫官一回小兒科、務川醫官二回荒木醫員二回の往診がある其他重患に對しては內村院長が隨時往診されるのである

鎭南浦は健康地

水害後の衞生狀態極めて良好 例年と一向變り無し

【鎭南浦】境を接した平壤では水害後の衞生狀態如何と氣遣はれ居つたが果せるかな昨今又復怖ろしい腸窒扶斯が猖獗し出したので總ての點に於て有無相通ずる鎭南浦でも先づ病毒の侵入を未前に防ぐ可く窒扶斯の豫防注射を始めたが幸ひにも南浦は之等病魔の鬼門と見え昨年は勿論、本年に入りてからも八月三日現在の調査では腸窒扶斯患者が僅に六名で其內內地人二名鮮人が四名の比例である最近にはパラチフスが內地人に一名發生したのみで一般には例年と少しも變らない健康狀態に在る、尙其他の傳染病としては矢張り本年に入りてから赤痢が三人內內地人が二人で鮮人が一人の比例で鮮人間には其他にヂフテリヤ患者が二名發生して居るありさまであるが此の內で死亡者としてはヂフテリヤ患者一名を出だしたのみである、

普通學校に小學校を併置するのは反對だ

慶北英陽公普父兄會で決議す 併置の眞精神を誤解か

【大邱】慶尙北道英陽郡英陽公立普通學校父兄中の金炳吉、吳俊八其他の連中は近頃同地の問題となつて居る尋常小學校を普通學校と併置する件に就き極力反對意見を有して居るが其の內容に就き不徹底の嫌ありと見へ去る三十一日郡當局及び學校當局の諒解を得んと稱し英陽公立普通學校內で多數の集合を催さんとしたるので郡當局は此の種の會合は郡當局が召集するを至當と認め其開會に許可を與へなかつた處が其の發起人等は大に之を憤慨し英陽面東部消英陽靑年會館に場所を變更し去る三十一日午後一時父兄大會を開き來會者百〇四名吳鉉八開會の辭を述べ道評議員趙管錫の二男で當時早稻田高等師範學校生趙燦泳（二七）を座長に推し普通學校に小學校を併設するは我々鮮人父兄を苦しむるものだとの意見を高唱し甲論乙駁喧々の裡に兎も角斯の目的即ち普通學校と小學校と併設する事は全然反對する決議をして郡當局に於て此の決議を申達せざるに於ては道知事及び總督に面會して其の目的を達する事を決議して同日午後五時半散會したが要するに此の反對意見は道當局の發した併置の眞精神を誤解した點から出發したものらしいと某消息通は語つて居た

釜山府立病院

レントゲン裝置終る

【釜山】釜山府立病院のレントゲン裝置は其後レントゲン商會の手によつて設備中であつたが愈全部の裝置を終つたので六日午後運轉實驗を濟まし同時に應用を開始する事となつたが今回設置のレントゲン裝置は十七萬ボルトの最高電力を有して居る

製材全部輸送

【新義州】新義州林木組合では四日夜會合協議の結果罹害地救助の一策として同林在庫品全部約二萬五千尺締をば取纏め營林廠を通じて罹災地へ低價を以て輸送する事に決議し此趣きを組合長多田榮吉氏名義で營林廠長に申出てた

節約團の組織

安東官民奔走

【安東縣】當地有志間では這般の母國大震災に伴ひ向後に於る一般財界の窮迫を慮かり此際市民一般に對し節約的精神を鼓吹し以て豫め不景氣來の萬一に備ふるの要ありとて去る四日以來當地取引所太田秀次郞、安信社長杉原佐一郞兩氏專ら宣傳奔走に努め近く領事館、民團地方事務所其他各官民代表者の協議會を開き市民一般を網羅して一大節約團を組織する筈であるが又一面には這般の水災害に鑑み常時より是等萬一に供ふべき準備行爲として貯蓄的機關をも兼備する由で目下之れが具體方法につき協議中である

歌舞音曲遠慮

【淸州】淸州警察署では振古未曾有の大震災につき被害地の慘狀を顧念し五日管內料理屋を警察に集め當分歌舞音曲を遠慮すべく勸諭したが尤も之が停止については命令的に禁止した譯ではないが此際自發的に遠慮すべきが國民の義務であるとの見地から諭告したのに對し營業者側も其意を諒し之を實行する事に申合せた

二百三名の納稅を代納す

穀類家財を賣つて

【平壤】平南道成川郡麥田里六七農張炳學（五七）氏は土地の名望家で面協議員を勤めて居るが公共的事業には獻身的に努力する篤行の人である、天成面は他面に較べて殊な上に戶數も尠く隨つて部民の負擔も自然に重いやうな傾きがあり不景氣の折柄貧困者の境遇に同情し救濟の意味で本年度第二期地稅二百三名分金八十五圓二十六錢を自己の所有する穀類及家財の一部を賣却して代納して呉れたので部民等は氏の行爲を德として居ると

巡回衛生展覽會

忠淸北道衛生課では本年職員の模型其他の衛生材料を各郡に廻送して展覽に供する事となり第一著は報恩郡で八九の兩日衛生展覽會を開催並に夜間は教化郡の虎列剌の恐及衛生に關する活動寫眞を映寫する筈（淸州）

全北衛生展覽會

全羅北道衞生課主催衞生模型展覽會並活動寫眞會は三四兩日任實郡廳舍で開催此種の催しは初めての事とて近郷より來集する者引きも切らず無慮一萬二千餘名に達し未曾有の盛況を呈した（全州）

全南物陳參觀人數

【光州】八月中の全南物產陳列館參觀人員は二千五百〇七人で前年の同期に比し一千人の增加である開館日數廿七日一日平均九十三人內內地人四百六十四人鮮人二千四十三人の割である

群山竹林講話

宮崎縣技師大島甚太郎氏は全北道當局の依囑で竹林講話の爲六日來群し同日午後一時から群山公會堂で竹林の講話をした（群山）

知事出張見合

管內巡視を兼ね產業議會出席の爲め五日より寧化、榮州、醴泉の三郡に出張する筈であつた澤田慶北道知事は今回東京其他各縣の大震災に際み種々の要件出來すべきを慮かり其出張を中止した（大邱）

水害罹災者へ

□□事務官 局平壤支局長上內彥策氏は嘗に次男寬郞氏を失ひたるがその香花料返しを廢して一金五十圓を本社平壤支局募集中の西鮮地方水災罹災者救助費中へ寄贈すべく託送方を平壤支局に申込んだ（平壤）

震災横死者追悼會

【仁川】內地大震災で無慘な死を遂げた同胞のために寺町淨土宗明照寺で八日九日の兩日午後七時から追悼講演會を催すと

高木靜司氏逝く

平壤商業會議所議員高木靜司氏は此程腸窒扶斯にて入院加療中の處藥石効なく六日正午永眠した年を享くる事三十六、同氏は平壤有力者間の巨星として一部に名あり六法居士の異名を以て平壤を濶步し同氏病むや鬼の霍亂とまで云はれて信を置かれなかつたが平壤の爲に再び天下一品の名論を聞く能はざるは殘念である（平壤）

地方人事

▲佐藤俊久氏（前安東鐵道事務所長）滿鐵救援隊事務總長として四日東上（安東縣）

▲式村茂氏（無限公司代表者）震災に付急遽東上（安東縣）

▲南亨氏（安東警務署長）署長會議列席の爲四日赴旅（安東縣）

▲徐萬兼氏（慶北社會課長）產業懇談會へ知事代理として五日上り寧化榮州兩郡に出張（大邱）

▲高橋牛太郎氏（同學務課長）朝鮮教育會評議會列席の爲め出城中の處六日午後歸任（大邱）

▲野手耐氏（營林廠長）野原廠賣主任を隨へ五日出城要件は震災に對する木材供給問題（新義州）

▲松井大邱府尹 出城中の處四日午後五時一分着列車にて歸任（大邱）

▲吉田英三郎氏（東拓大邱支店長）本社見舞の爲め五日午後東上（大邱）

▲牛島恒久氏（平壤航空隊大隊長）連絡飛行の爲め來邱中の處五日午後十時二十分發にて歸隊（大邱）

▲李承九氏（鳳山郡守）六日午後三時十二分沙里院驛着列車にて來任官民多數の出迎あり（沙里院）

▲國分信雄氏（新任安東醫院內科醫長）六日家族同伴着任（安東縣）

▲古川優氏（新義州製紙技師長）本社たる王子製紙被害調査の爲め東島事務員遠藤調士兩職工長を隨へ六日東上（新義州）

▲西勝人氏（平南衛生課長）着任挨拶の爲め六日本社支局訪問（平壤）

▲古山佐十郎氏（新義州病院長）愛娘救助の爲め六日東上（新義州）

▲原本府土木部長 水害視察の爲來新の筈の處無期延期となる（新義州）

百圓進呈

歐米醫科大學 帝國醫科大學病院等にて貴推奬せる高貴藥なる事を發見せる時は分析料百圓進呈す あらゆる治療をなすも効なき患者は一度來試あれ

りん病 ばい毒

請合藥 一瓶八圓 特四圓 普三圓 一圓

關西發賣元 有田ドラッグ 大阪市南區三休橋北詰 電話船場一六一四番 二三四四番

關東發賣元 有田ドラッグ 東京日本橋區通四丁目 電話本局三三八四番 一〇七七番

請合藥に付き他の藥店に販賣を許さず

有田ドラッグ朝鮮及支那滿洲專賣所在地

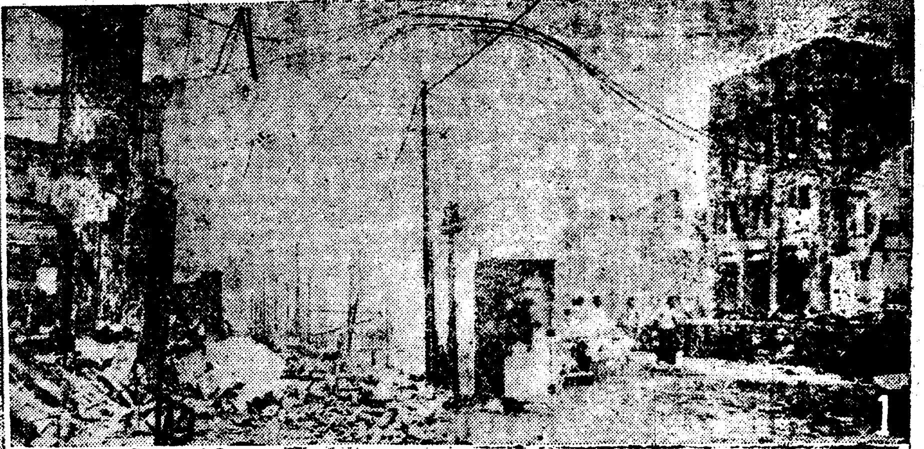
●朝鮮 京城南大門外 同黃金町電車通 同鐘路四 龍山漢兵町 木浦榮町 鎭南浦三和町 咸興本町二 太田春日町一 全州高砂町 釜山辨天町 元山本町二 仁川宮町二 馬山郡町一 羅南生駒町 群山東榮町 新義州常盤町 平壤郵便本局前 大邱弓町 晉州大安洞 甘浦港 慶南□□ 光州本町 兼二浦本町

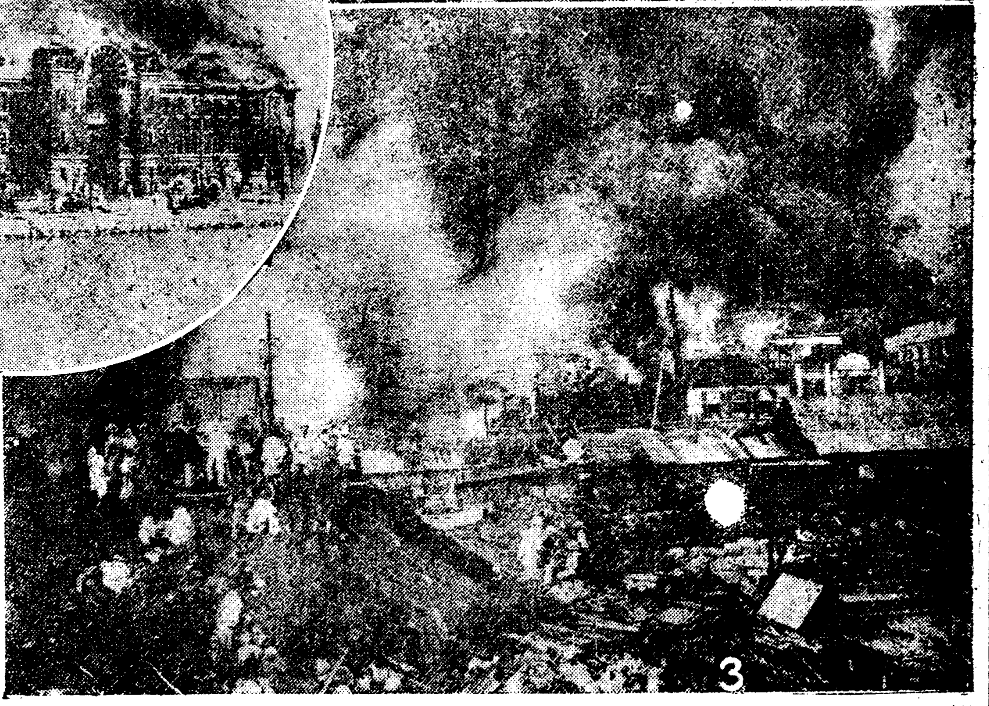
●滿州 安東縣四番通 大連岩代町 沙河口京町 奉天松島町 撫順高砂町 四平街北四條路 長春東一條通 哈爾賓傳家甸

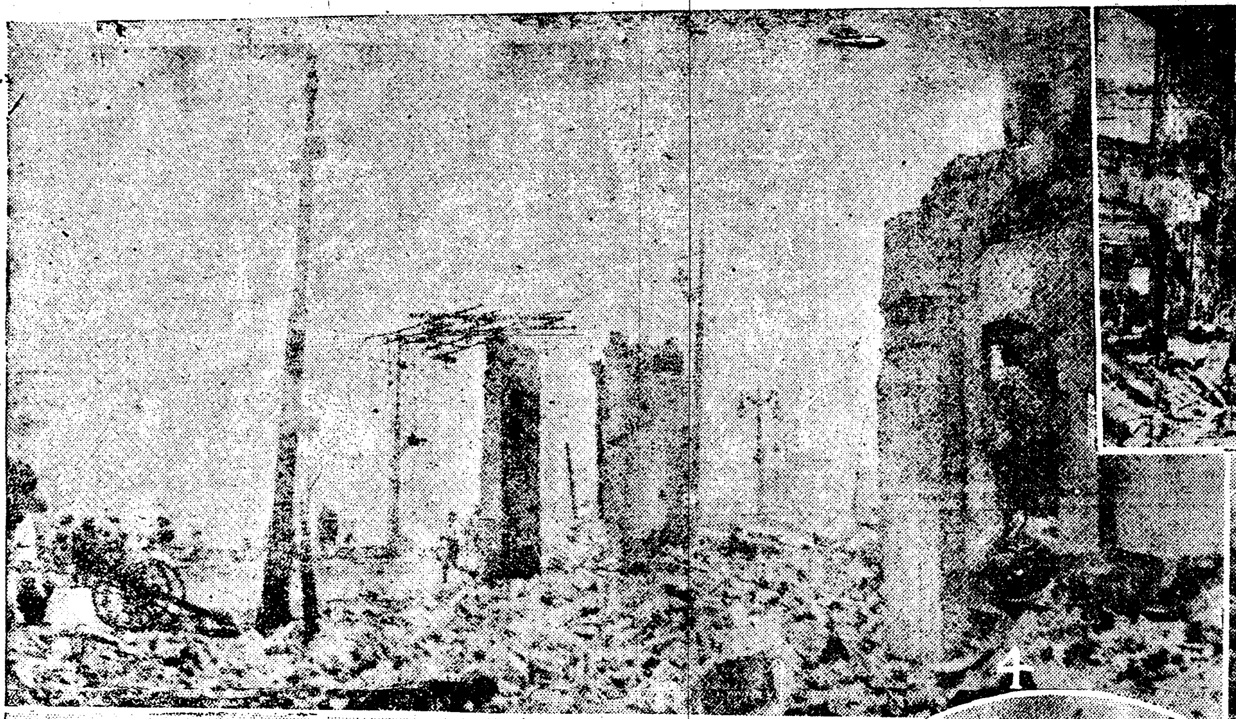
●支那 營口永世街 北京前門外 上海瑪禮遜路 廣東大平路 漢口日本租界 天津北旭街 青島新市場通 濟南普利門外

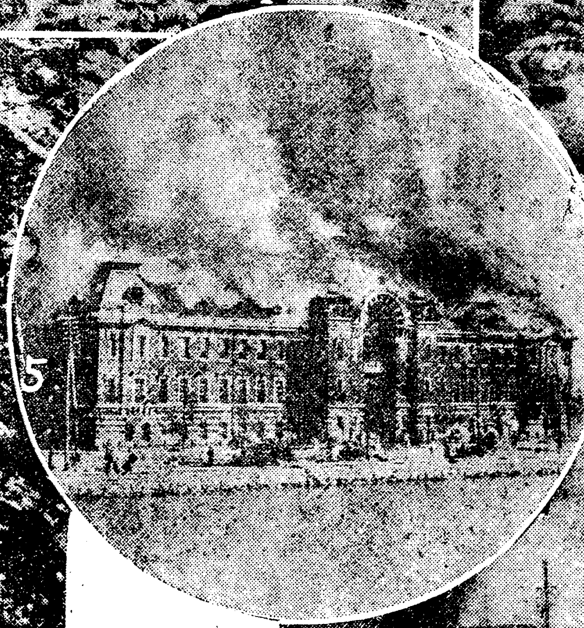
にせドラッグにあり有田ドラッグ

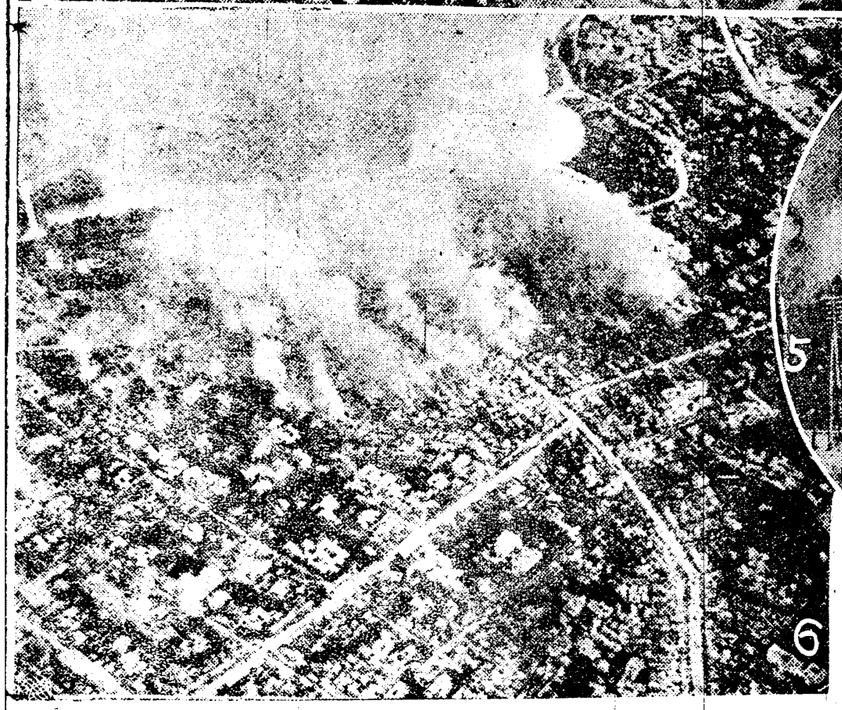
東京大震災畫報











1 廢墟と化した銀座通鍛冶橋附近
2 死屍累々たる本所附近
3 東京電燈を襲ふた猛火
4 日本橋大通の慘狀
5 猛火に包まれた警視廳
6 空から見た東京の震災（霞ケ浦航空隊撮影）

化粧用

美顔水（びがんすゐ）

白粉のトキ水＝美顔水で白粉を溶いてお附けになりますと、平生どんなにお化粧のしにくい方でもそれはゝ綺麗にお化粧が上ります
素顔の美しさ＝之も此化粧水に獨特の學理的の作用として有名です

―お顔によいのは良い化粧水―

桃谷化粧品研究所創製

痔疾專門　入院隨意
京城久枝肛門病院
京城明治町二ノ三　電話本局二一〇二番病院用　三七一二番宅用

眼科専門　金井眼科醫院
京城若草町（總監部通り新道路中程）　若草町電一五五七
●入院隨意　●日曜祭日診察中正午

親切　藥　勉強
釜山辨天町
藤田藥鋪
電話長一八一番

實質本位
東京竹内製金庫
外觀よりも實質へ

諸士は最早や外觀のみの不安を悟りしならん、堅實なる竹内製金庫は諸士の如何に信用厚きかを社會に表徴する

株式會社 熊平商店　京城本町

毛絲

營業品目
一手販賣 英國製蝶印毛糸
關東一手販賣 米國製毛糸
フライシャーン
編物用毛糸
スコッチ各種
メリヤス用及
織物用毛糸
染綿糸各種

杉彦合資會社

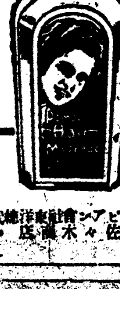
○値段表色見本帖ハ御請求次第御送呈致シマス○

pompeian beauty specialties

赤毛、脱毛の原因
フケや垢を自然のまゝに放棄すると云ふことは終には赤毛、脱毛の原因となり、頭部の衛生からも非常に害のあるもので苟も文明人のなすべきことではありません。

毛髪の手入
常に信用あるフケ取水なり、頭髪の榮養料なりを備へて絶えず髪毛の御手入を爲さることが、頭髪美を保つ上に於て、最も肝要なことです。

驚くべき効果ある 毛囊榮養料
ポンピアン・フケ取水は毛髪の榮養と、フケ取とを兼ねた理想的な髪毛手入料で効果の顯確な點に於て恐らく右に出ずるものなく、模範的フケ取水として全世界に賞揚されて居ります。



ポンピアンフケ取水
どんなに多いフケも　一瓶で綺麗にとれる

米國ポンピアン會社東洋總代理店
東京・佐々木商店・銀座

遊するると共に秋月社長を始め東……支局員の安否を確め併せて本社……

豫り人で一杯である本社東京支局の……マグネシユームの音ポンポンと鳴……

……ら、現狀は取敢ず社員で各寺とも……混亂である大震災の話しで持ちつ……

……である東京見舞に行く人も……との事である、いよく……は壯觀と見える……と……無事であるとのことを知つて非常……

……手は他の乘客と……【倫敦五日發電】英國科學者は日本の……

債務支拂延期

地方財界に惡影響

震災に關する銀行業の要望に鑑み債務支拂延期及び現金手形等の權利保存期延長に關する緊急勅令が發布されたが規定に依ると手形支拂期日に至り支拂の無い場合は三日間以内に支拂拒絶證書を取つて振出人に償還請求をする事となつてゐる、併し此際東京に於ける實情は到底支拂の出來ないのは勿論拒絶證書を取る事も不可能であるから振出人に對して償還請求を爲す事も出來ない、併し手形の支拂は待つてくれ預金は引出すと云ふ事になつたり銀行の立場が無くなるから緊急勅令を發布するのは勿論である、緊急勅令として發布された處を見ると向ふ十日間支拂延期の事百圓以下の拂出は日銀から當該銀行の手を通して拂戾を爲すと云ふので是に依つて銀行と預金者間の諒解成立し諸種の問題も圓滿に解決されるから自然地方財界に及ぼす影響は尠い譯である、

生絲輸出港の變更如何

今回の震災の爲め生絲取引は目下中止の狀態であるが今度の災害は東京横濱に限らず範圍が餘程廣いやうであり從つて横濱の在荷は云ふ迄も無く生產地の被害も多大であるから當分取引の開始は困難であらう、併し生絲業者に對して日銀では低利資金の利用を圖る事を言明してゐるから或は輸出港を名古屋或は神戶港の何れかに變更し近く取引が行はれる形勢である

商品界は漸次落付き模樣

震災の商品界に及ぼした影響は極めて甚大であつて各地方に亘り早くも震災必要品の値上がりを見るに至つた、京城の如き食料品の一部は前途暴騰を氣構へてゐるが地方商人中には震災必需品の値上りを見越して思惑的に高値を唱ふる者もあり而も其の高値も地方に依つて區々であるらしい今度發布された暴利取締令は利己的奸商や思惑師の機に乘ずるのを防止してゐるので最近阪神地方では應急的必需品は暴騰を見越されて幾分落付き模樣を示して來たらしい、京城は今の處米の外に差して暴騰した食糧品は尠いが大分内地から買ひ付けに入込んで來る模樣があるが新規の仕入れ品は當然高價に依る騰貴を豫想されてゐる

關東財界恢復近し

有賀殖銀頭取の談

今回關東地方の震災は其被害の程度甚だしきに付東京經濟の金融市場は殆ど混亂の狀態である、故に東京の銀行業は緩和策の一として決濟の延期を政府に要望したが六日向ふ十日間支拂延期、百圓以下の拂出は日銀から當該銀行の手を通じ拂戾を爲す、銀行業務開始に付いては騷動防止の爲軍隊の嚴重なる警護を爲す等に付き緊急勅令が發布されたのである、之れは非常な場合に於ける最も適切なる措置で在つて之れに因り金融市場は徐々に回復すべく關東震災の報が一度外國に傳へらるゝや日銀及鮮銀株等の株價は著しく下落した狀態であるが素より何等の因果關係無く單に東京の震災騷ぎに基因した一時の現象で在つて東京の金融市場の回復に伴ひ自然還元すべき者であるから之が爲我が經濟界に影響を及ぼすが如き事は絶對に無いと思ふ朝鮮に於ける金融業者も此際前後の事情を充分考察して貸出に警戒及び注意を要すべきは内鮮共通の趨勢であるが殖銀及其他特殊資金に就いては却て積極的方針を執るかも知れぬのである

木材爲替

取扱變更

殖産銀行にては從來内地朝鮮内向木材手形はデーエー式にて取扱ひつゝあつたが弊害と危險多く取引の發展を阻害するので、デ、ヴイ式又は信用狀に改むべしとの議もあつたやうだが商品の性質上從來の取引關係上一時に改變も如何との說もあり九月五日より左の方針にて實施することゝし夫々主なる取引者に通告を發したと

一、鮮内向及内地向木材手形はデーエー式取扱は相換金額に付き最低二割以上の頭金を徴すること
二、鮮内向手形期間は最長一箇月以内内地向は最長四十日間以内の事
三、木材相換取組の際は仕切書及注文書正本を添付せられたきこと
四、新規取引者に對する相換は豫め銀行に通知し信用狀態調査の上にあらざれば相換取組割引せざること
五、信用狀付木材相換は割引料率輕減すべきこと
六、頭金代りとして別途擔保を差入に對しては頭金に充當すべきこと
七、右は九月五日より實施すること

綿業損害

震災と綿業界の前途につき某當業者の談次の如し

震災の大被害は綿業界に取つて將來の大災禍を意味する點に於て將來の供給過剩を緩和されてゐるが當面の問題は東京を中心とする綿系と綿製品在荷の燒失である、綿糸は市中在庫は比較的少數であつたが關東紡績の各工場に於ける手持綿糸は外間の想像以上に莫大であり尠くとも十萬梱内外に達すると推算されるが之等は工場倉庫の罹災如何に依り被害の程度に差異はあらうが、大部分は物の用をなさずとせねばならない、而して一方綿製品に至つては東京市中だけでも莫大なものがあり殆ど全部は罹災品であるから之が補給は多く日用品の急を要するものがあり更に横濱、八王子等を始めとする關東一帶の機業の潰滅を想ふ時恐らく綿製品は關東の天地より影を潜めたものと云ふべく、此の結果は恐らく綿製品の邁進を告げるものとして一般に憂慮されてゐる

……大勢はやはり外米の如何である然るに五日入電村瓜哇は十月物十五盾十一月物十一盾十二仙五分と報じ市場强硬賣手なしとの模樣である從つて彼れ甲連絡して内地も内氣配先物分商約一圓五十萬の十入圓程度にあるやうである當地は七二十七圓から二十七圓五十錢唱へで震災氣分と共に緊張裡にある

麥粉（小康）ワイく道は震災之れ食料と直服であるやうであるが今日の吾人の社會生活は食料を以て脅さるゝことは餘程のことでなければあるまい、これを免れる爲めにはあらゆる手段が講じられると見てよい縱くもの〻沒入道は云ふ迄もない、而して有力なる需要は好く之を諒解して人道的にも打算的にも手を出さないかの傾向にて食料問題で騷ぐは素人であると冷眼視して居るやうである事實に於て災地に於ける食料の手當ては充分に過ぎたるかの觀樣である一時の品掠めに震災により二三十錢高を云ふの現勢で二圓三圓九十錢との唱へもあるがこの邊頂上、若し高歩合を續ければアメリカ粉の輸入を見よう

綿糸布（手堅し）材料、米綿式圓五十仟錢高銀塊十六分一高を入れ三品保合なるも當地現物界は品薄にて相場依然强含みし地方賣需筋買氣引續旺盛にて相場手堅し　粗布三エイ二百八十四圓九龍二百七十八圓大エイ二百七十圓金剛山二百四十圓金剛二百二十二圓鬱管二百十圓白剛山百九十圓　綿布飛大（十三手）十三圓七十錢世樂鳥十二圓九十錢晒金巾逆單十三圓六十錢金鼎十二圓九十錢綿糸扇面（十六手）二百三十六圓双女二百十二圓晒木棉竹一圓十四錢棉一圓五十六錢

商品市況

毛織物（不變）東京讀濟の大震災が數字上でどれだけの被害があつたかを知ることは困難なるも零晒納同地方の在庫は豐富であつたと想像せられ同時に災害地方が主產地である關係上その影響が各地の市價に及ぼすなきやと一部に顧念されて居るが既に一般に仕入を終り注文品は全部到着せる現狀であるのと海外安にて輸入旺盛であつた關係上、餘波を受けて市價を崩壞されることは恐らくあるまいと云はれて居るサーヂ一市に六七圓九圓スコッチ四五六圓と震前と變らない生糸の關係で幾地位は値上げを見るか

臘燭（易進）前月下旬四匁四十五袋入一箱に付て八十錢の値上げを發表目下門闕十八圓五十錢唱へである市況は頗る活潑である

砂糖（强調）震災による製品の燒失一部製糖工場の破壞等に依り一時需供の不圓滑はあるとて

震災と火災

保險金支拂問題

落合共立火災出張所長（寄）

週回の如き東京方面に於ける大地震に伴ふに古今稀有の大火を誘發し而かも帝都の大東京市街を焦土と化し僅に乏區其他の山の手方面の局部的部分を殘すのみにて全市を擧げて一大修羅場を現出したるは前代未聞の慘事にて轉た驚愕震駭に堪へないのである嗚呼人生の慘苦に至つては言語に絶し到底吾人等の想像以上であらうと思ふのである如斯大不幸、大災禍は我が歷史に於て未だ曾て觀ざる處で吾人は何の辭を以て災害地方の同胞の悲運を慰する哉を知らず於茲火災保險金支拂が彼我第一の問題である從來常時の場合に於ては假令火災保險の契約が無效又は失效等に因り保險金支拂の義務なりしとしても、保險者は被保險者の爲め之を利益に解釋し滿足を與へるのが一般火災保險業者の將來を慮りての營業政策であつたのであるが週回の如きは如何にしても會社に夫れ丈の支拂の能力なきと確し全會社が誠意を披瀝して全財產を提供して見た處で敢て九牛の一毛、加之我が國に於ける數十の會社を演すと云ふが如きは之れ會社の政策を得たるものに非らず實に由々敷問題である以上は。眞然如斯事もなからうと思ふのである。然れば保險業者が之れに處するに如何なる態度の下に如何なる方針を採る哉は自他共に注視する處である、爲ぞ我々の短卒に言ふ能はざる事である然し乍余一個の立場より之れを推せば週回の如き一大事實に遭遇しては素より監督官廳も社會の大問題として監視し又或る程度迄の干涉もせん假りに、同業各社が同一歩調の下に各社の約款に示す『即ち原因の直接と間接とを問はず戰爭、暴動、一揆、其他の事變の爲めに生じたる火災及其延燒其他の損害』『及原因の直接と間接とを問はず地震又は噴火の爲めに生じたる火災及其延燒其他の損害』とあるを適用せんと一致するとしても豫め主務署の諒解を得て而して保險者は被保險者に對し全保險料を返すがまゝ將又未經過保險料而已を返すがまゝ此邊の措置に出てんかと思はるゝのである而して各社の資產に應じ其大部分を自發的に義捐金を提出するの擧に出んかと或は要するに主務署の強制的斡旋に出んかと要するに前者は社會の形成上出來得べくも非らず恐らくは後者に據り最善の策を選ぶであらうと思ふのである。唯だ茲に東京、橫濱、乃至橫須賀等に於ける總ての火災が震災に基因するか將た不良分子等の一揆的放火等に因るか中には火元の全然たる過失及其新燒等に非らざる哉と疑ふ餘地なしとせず、之れ等は實地調査上の問題にして兎に角週回の解決は一朝一夕の業に非らず事件が大きいので夫れ丈け社會の耳目を惹いて居る若し事件小なりとせんか近く大阪に於ける東京倉庫の爆發事件であるが之れは外國側は未だに未解決である位も不國内地側は其當時一切に支拂を了して居る週回の事件は實に斯界危急存亡とも云ふべく吾人等の敢而輕々たる言を弄するでないが聊か所感を

株式（七日）

▲前場 大慘落

臨時休會中の京取市場は大新を除く地株は全部午後二時から愈々立會開始となり内地大事變の不安と賣買双方極度の緊張裡に立會へば大新は六十六圓ドダと解合捧値の一本にて五圓九十錢安仁取は三十錢安安取一圓七十錢と一齊慘落を告げ京取は買方の投げと手詰めに賣方の利喰を添へて大混亂を演じ當物は寄附凄くも一氣三十四圓九十錢と四圓七十錢安に寄付二十錢と突込しも利喰に五圓十錢と戾し跡再び四圓八十錢六十錢と押け大引四圓十錢と慘落先物は三十四圓二十錢と一氣五圓六十錢安に寄付跡利喰に五圓十錢迄戾したが投物絶へず再び四圓臺に辷り八十錢を採み大引四圓五十錢と崩落安取は投げと利喰に混亂を呈したるも稍底堅く十三圓八十錢と二圓安に始め四圓三十錢迄戾し十錢と打止其他殖銀は新舊共に底落を告げ引跡の氣配は依然混沌として見當付かざるも尙歡調は免かれ難き狀勢であつた

長期　△京取當五圓二十圓、安先五圓三十錢安、殖銀二圓六十錢安、殖新十一圓二十錢

短期　△大新五圓九十錢安、仁取四圓三十錢安、仁新三圓十錢安、安取一圓七十錢安

算定　仁取百〇九圓、仁新三十六圓、安取十四圓

前場歩み　▲京取當三四、
九〇　二〇・三〇　六〇・七〇
八〇　九〇　五〇〇　一〇〇・〇五
九〇　五〇〇　六〇〇　一〇〇（大引）
四八〇　六〇〇　四〇〇（大引）
▲同先三四、二〇　七〇　八〇
五〇〇　一〇　五〇〇　四
八〇〇　六〇　五〇　六〇
五〇〇（大引）▲安取一三八
七〇　四〇〇　三〇〇
一〇　二〇　一〇〇　四〇〇
二〇〇　三〇〇　一〇〇
三九〇　四一〇　二〇（大引）

主要株手振

前場　▲京取當賣方李宵二百十、洪鶴百二十、市川百、中村四百三十、田中三百、南百五十、吉見百、買方有田二百二十、新田三百、白井百、〇四百九十、定岡三百七十出來高二千百枚▲同先賣方田中三百三十、関百、中村三百六十、吉見五百七十、南二百欄下百五十、買方李宵百、新田百七十、犬島四百、定岡四百五十、洪荘二百、金秀四百出來高二千一百枚▲安取賣方金龍百二十、関百三十、吉見四百五十、定岡百、欄下百三十、三百、市川三百五十、白井三百、南、買方有田百、堀野百出來高千四百枚

增證を徴してあるので之れが精算には支障を生ずる事なく精算をうしだ解合となつた大新株喰合の内容は左の如くである

大新取組高三千四十枚代引三十枚　▲賣方有田八〇、白井二〇、洪社一七〇、吉見六〇、金龍九〇、洪鶴一三〇、塚野二〇、犬島三五〇、川崎八〇、定岡六七〇、金秀三三〇、南六四〇、欄下五〇、白樂一〇、関一二〇　▲買方池田三二〇、田中三三〇、李宵二一〇、大島一一九〇、新田二〇、中村八二〇、市川一四〇、趙一二〇

現株中値出來値（七日）

銘柄	前場 當限	前場 先限	後場 當限	後場 先限
京取寄	三三・五〇	三四・二〇	三四・三〇	…
同引	三四・二〇	三四・五〇	…	…
仁取寄	…	…	…	…
同引	…	…	…	…
同新寄	…	…	…	…
同引	…	…	…	…
鮮銀寄	…	…	…	…
同引	…	…	…	…
新寄	…	…	…	…
同引	…	…	…	…
殖銀寄	二三・〇〇	二三・五〇	…	…
同引	二三・一〇	二三・五〇	…	…
新寄	二・一〇	…	…	…
同引	…	…	…	…
實業寄	…	…	…	…
同引	…	…	…	…
銀商寄	…	…	…	…
同引	…	…	…	…
同新寄	…	…	…	…
同引	…	…	…	…
漢銀寄	…	…	…	…
同引	…	…	…	…
同新寄	…	…	…	…
同引	…	…	…	…
韓銀寄	…	…	…	…
同引	…	…	…	…
東拓寄	…	…	…	…
同引	…	…	…	…
同新寄	…	…	…	…
同引	…	…	…	…

鮮土、新紡、紡績、毛織、京電、同新、電興、釜山、朝鮮、動物、鐵道、中鐵、同新、朝興、南滿、金剛、滿蒙、南鮮、紡織、同新、東亞（寄引）…

短期取引

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新前	六〇・三〇	…	…	…
同後	…	…	…	…
仁取前	四〇・一〇	四〇・一〇	四〇・一〇	四〇・一〇
同後	…	…	…	…
新前	三九・一〇	三九・二〇	…	…
同後	…	…	…	…
朝紡前	…	…	…	…
中後	…	…	…	…
新前	…	…	…	…
拓後	…	…	…	…
新前	一三・四〇	一三・一〇	一三・三〇	一三・四〇
安取前	…	…	…	…

諸株買方追證

仁取、仁新、安取、京取、殖銀の諸株は前場の崩落に依り八日前場寄會直に追證納入のことゝなつた

京取 立會開始

京取市場にては七日立會開始に決定し前場の立會は廻刻して午後二時より開始し後場は臨時休會した

大新 解合成立 捧値六十六圓

六日午前中仲買組合總會に決したる大新株の解合方法に就ては同日午後一時から臨時組合總會を開いて決定する事となり仲買人二十二名出席協議の結果午後六時半に至り左の如く決定したこと

一、大新株建玉に對しては此際總解合とすること、解合の捧値は一株に付金六十六圓と定め精算すること
一、提供三十株に對しては買方弐品、中村、田中の三店にて十株づゝ引受くる事
一、日歩は五日決定の分迄附すること

尙解合の値合金は七日午後二時迄に納入することゝなつた

京取解合不調

別記の如く大新の解合が成立したので京取市場から仲買人に對し此際尙京取の解合方を慫慂したので組合では六日午後八時更に京取株の解合に付懇談會を續け協議の結果大體解合に一致し賣買双方に別れて各別に協議した上双方から委員を選出し先づ提供二千七百五十株を如何にするかに付き協議したるに買方は賣方の受株を主張し賣方は買方の引戾しを希望し折合ふに至らず更に賣方から右提供株は如何と讓したが買方之に應ぜず遂に提供株問題は不調に終り解合問題に言及することなく不調のまゝ午後九時半散會した

大新解合玉

大新株は別記の如く解合成立し午後二時迄に値合金納入の事に決定したが同株に對しては既に普通證據金が入れてある上に五圓の臨時

其筋から注意

内地非常事變にて人心の動搖の際に付不穩の相場を現出せざる樣其筋から京取市場に注意があつた

大新立會停止

大阪か立會するまで

京取市場は七日立會開始となつたが大新のみは解合成立したるも大阪市場休業中にて氣配不明の爲め立會停止となつて居るが八日大阪市場が開けば立會開始の筈である

大阪株式續休

大阪株式は長短共に内地大震災の爲め七日も臨時休會

京取證據金改正

京取市場にては七日前場より京取株證據金を左の如く改正し尙過日徵收せる增證據金を本證據金に振替へた

一、京取當賣證據金　六圓
一、同先物證據金　八圓

京取解合如何

京取株の解合問題は昨夜双方の意見一致するに至らず遂に不調に終つたが立會開始の上相場の如何に依りては再び解合談が持ち上り相場を標準として解合を見るに至るかも知れないが併し從來硬派せる金融界が今回の事變で更に嚴戒される傾向があり且つ大新の解合もあつたのであるから金融は一層硬塞さるゝ譯であるから此儘解合は困難で何等かの特別方法が講ぜなければ解合は至難であらうと觀られて居た（午前）

米況（七日）

仁川期米

前場鈍調

昨後場の休會明けは阪地の一高一低に連れて二十八圓中心の小往來を繰返して一向に飛期せられた程氣勢は揚らず其の成行きも頗る面白からざりしが今朝は阪地寄付二十三圓四十五錢の鈍狀移りに一般と氣銚を損じ當中出來ず先二十七圓八十一錢と十八丁安に寄付

第二節　當中出來ず大阪跡四十九錢の移りに先八十九錢に始め八錢と小弛みせしも小口の買いに九錢と諦りて引

第三節　當中出來ず先五十一錢に始め押目待ちの買いに八圓丁度と締りしも商買氣薄く七圓九十九錢と引

第四節　當中出來ず先八圓丁度と始め買物續に七圓九十四錢と持合ひに引

第五節　當中出來ず先九十六七錢の保付きに引

第六節　當中出來ず先九十七錢三錢の閉散に引

▲第七節　當中出來ず大阪電報の延著にて中二十九圓五十錢先二十七圓九十五と持合ひに大引した

阪地俄然崩る

再會鼻より兎角歩調の面白からざりし大阪は今朝三十三圓四十五錢の寄附より四節

三圓割の二圓七十錢と崩れ跡更に十錢臺に雪崩れ

原因は未だ詳細不明であるが市場ぎ反動といひ又た一說によると好勢成行きを案外にも悲慘の底一角の噂によると内地災害の買過れつゝあるか兎に角今回前場の暴落は災害に對する米の其物の影響を誇大視したると來るべき經濟事情を乘じ落外しなる盲動買の咎めともいふべきである當市場の前場は阪地二節以降の電報延著によりて四節以下暴落移りを見ずに打止めたが後場は常然一崩落を免かれ難い形勢である

後場遂に崩る

前場大引後大阪の暴落を受けたる當市場は其反響として後場は二十六圓八十錢と一氣百丁方の下放れに始めるや際大阪後場三十二圓四十六錢五十錢と四十丁近くの戾りを移し跡七圓擱みの保合ひとなりし折柄大阪三節二十二圓十錢四節

二圓九十八錢と再度の崩れを移したる爲め軟派の納賣と買方の狼狽投けに見る〳〵歩調亂れて五圓九十九錢と六圓の關門を割るに至つた

飽迄愼重なれ

當所は今回總解合を以つて場面は全く灰汁拔けとなり茲再會に臨むでは互に輕擧盲動を警めつゝあるが然し阪地は一部の投解合行はれたと雖も未だ硬軟主力筋の玉は相當に殘されて此の際表面平靜を裝ひ居るも未曾有の災害揚げ句にて混亂狀態の折柄且つ今後來るべき經濟界に對する震害の恐怖もありて人氣は未だ全く安定を得ず殊に二百二十日の太厄日も眼前に迫り居る事なれば一朝何かの動機に觸れんか神經過敏となれる市場の人氣は一時脫線的の偏傾を見るやも知れないから此際飽迄愼重冷靜に事を處するが萬全の策であらう

▲第一節　當中出來ずして先二十六圓八十錢と百十五丁の大下放れに寄附

▲二節　當中出來ず大阪後場寄鼻の戾りを受けて先六圓八十錢に始め七圓丁度と返し六圓九十三錢引

▲第三　當中出來ず先七圓丁度より六圓九十錢と締めたが六圓九十七錢と逆込みて引

▲第四節　當中出來ず先六圓九十錢に始めたる折柄大阪又復跡安を移し忽ち四十八錢と叩かれ五十四錢引

▲第五節　當中出來ず先六圓五十七錢より大阪三節の弛みに投げ物續出し五圓九十九錢と崩れ

▲第六節　當中出來ず先二十六圓

京城穀物

正米現物

一時内地の災害影響を誇大觀たる市場の人氣も其の後次第に冷靜に復し來れると災害地の食糧も漸次緩和の氣味もあるのみが大阪期米の如き今朝は三十三圓四十五錢より俄然一圓臺に落込み大引十六錢の崩落を移すに至りて茲見越買は元より必需の向さへ躊躇手控への狀態となり昨午後最高塵迄手合せ行はれしもの今朝は一氣一圓以上の弔落を示し朝來三十一圓三十錢處の賣物相當に現はれし模樣なるも一般に買嫌の折柄米筋も服先の賣行き案じに精米に原料の入ても現在の外に上先約物及び高價附品の入荷もある模樣にて實際の賣唱は三十圓六十錢見當の唱へにならしく白米も原料の安氣配に連れ之れ又た五十七錢安の三十八圓五十錢處に低落したが然も何れも買附見返りの爲め取引は極めて閑散である

延

解約商談進行中なりし休會前の建玉は二十九圓七十錢より三十圓十錢の間を以つて殆ど全部の解約の調停成立を見るに至り愈々今七日前場より立會を開始したが大阪及び仁川期米の不勢移りと金融關係や池崎正米の不當行き等にて人氣引立たず市況頗る不振にて立會引跡氣配は一段の不勢模樣であつた　十月中限二九五五▲十月末限二九〇〇　一〇〇六　〇五出來高四千五百石

八限受渡格附

前月納會の八月限受渡米八百石に對する格付け及び一叺の容積は左の如く發表せり

地名	叺數	一叺容量格下
鳥致院	二五〇	三九一　七〇
濟州	五〇〇	四一　五〇
平澤	一〇〇〇	四〇五　九三

此の外改良料十四圓八十錢を徴收した

賣買差引殘

	賣方	買方
㊀	二〇〇	一一〇〇
㊁	一五〇〇	三三〇〇
㊂	三九〇〇	三六〇〇
川	一〇〇〇	五〇〇〇
大	一一〇〇〇	二〇〇〇〇
丸	一二〇〇〇	二〇〇〇〇
㊁	四〇〇	二〇〇〇
三輪	三〇〇〇	六〇〇〇

丸夕、丸久、丸淑、金益

後場は慘落

	七日前場	七日後場
寄付	二十・八一	二六・八〇
止値	二十・九五	二六・一五
高値	二十・〇〇	二十・〇六
安値	二十・八一	二六・九九

○前場公定値　後場公定値
一節　二十・八一　二六・八〇
二節　二十・八九　二六・九三
三節　二十・九九　二六・九〇
四節　二十・九四　二六・五四
五節　二十・九六　二六・〇一
六節　二十・九五　二六・二五
七節　二十・九五　二六・〇五

限月　當中限　二九・五〇　二八・〇八
　　　先限
取組高　十萬八千九百石
出來高　一萬〇四百石
累計　一五六六〇二〇〇石

▲第一節　前場電報の延著により引跡始めて阪地の暴落を知りたる當市場の事とて後場は戰々恟々の裡に立會ひを始めたるが當中出來ず先二十六圓八十錢と百十五丁の大下放れに寄附

雜穀

大豆は其後依然として内地筋の買氣進まず從つて移出許移出筋も自然見送りの姿にて龍山三等仁川渡しの十七圓五十錢處の賣聲なるも殆ど相人なく小麥は黄州物十六圓二十錢海品物十五圓七八十錢處の唱にて沸々引人ある模樣なるも手合進まず粟も唱へは十一圓見當なるも無乘り薄である

仁川正米

一時三十一圓五十錢迄取引行はれたる地場正米は前日來定期の安移りを受けて人氣の一頓挫を來し今朝は三十圓八十錢丈の唱へとなりしも移出白米の賣行き一巡模樣と各精米所の買控へによつて取引更に進まず午後は大阪期米暴落の延著電報を入れて一段市況を惡化せしめて三十圓三四十錢處の唱へとなり高値より一圓餘の暴落を示すに至つた

大邱正米

現物二十九圓五十錢十月中限二十八圓四十五錢より四十錢十月末限二十八圓七十錢より〇五錢出來高三萬石

群山正米

十月末限二十七圓八十三錢より五十五錢出來高一萬二千三百石

大阪期米

	七日前場	七日後場
當寄	三四・九四	三四・三九
止め	三三・二八	三三・六二
中寄	三三・二八	三三・五一
止め	三三・二〇	三三・九二
先寄	三三・四五	三三・四六
二節	三三・四九	三三・五〇
三節	三三・二九	三三・二〇
四節	三二・七〇	三二・九八
止め	三三・〇二	三三・〇二
五節	三三・〇五	三三・九二
六節	三三・二〇	三三・九八
七節	三三・一五	三三・七一
八節	三三・一一	三三・七九
九節	三三・一一	三三・四六
十節	三三・一六	三三・七九

兵庫期米

	七日前場	七日後場
寄付	三三・〇一	三三・五一
止め	三一・二四	三〇・八八

下關期米

	七日前場	六日後場
寄付	止め	寄付 止め
當限	…	…
中限	…	…
先限	三三・三一 三三・三〇	三三・三〇 三三・六六

桑名期米

大阪三品

	七日前場	七日後場
寄付	…	三〇・五七
止め	三一・〇六	三〇・三九

米棉一圓七十錢高

倫敦銀塊三十一片十六分の五

限月	七日前場寄付	後場大引
九月限	三三・三〇	三三・三〇
十月限	三三・二〇	三三・三〇
十一月限	三三・一〇	三三・一〇
十二月限	三三・三〇	三三・三〇
一月限	三三・一〇	三三・一〇
二月限	三三・一〇	三三・二〇
三月限	三三・一〇	三三・二〇

○七日前場寄付　後場大引
九月限　三九・二〇
十月限　三三・三〇
十一月限　三三・三〇
十二月限　三三・一〇
一月限　三三・一〇
二月限　三三・一〇
三月限　三三・〇〇

㊉定岡仲買店　京城株式現物取引市場仲買人　京城府黃金町二丁目一九九　電話本局長八二五番　市場專用三〇〇八番　三一〇四番

㋑今村覺次郎　仁川米豆取引所仲買人　仁川海岸町三丁目　電話長三三七番　三六八番

价川輕便鐵道　大正十二年七月一日改正
列車番號 下り 一 三 五 七 / 上り 二 四 六 八
驛名：新安州發、安州發、北松里發、龍興里發、价川着 / 价川發、龍興里發、北松里發、安州著、新安州著
朝鮮平安南道价川郡价川里

御料理　安東縣　由良之助　電話二五九番

御料理　安東縣　太陽樓　電話七三番

（兒童保健相談所）イケダ内小兒科病院　京城三越吳服店前へ入る南山町一丁目　電話（病室）二二〇番（自宅）四〇二番　院長 池田 學

エルネマン會社製
ミニチユアクラツプ、ツロペンクラツプ、ペークラツプ
ゲルツ、イカ、コンテツサーネテル、カードベレチン、オリオン、カルツアイス其他有名なる寫眞機及材料製造會社の製品を最も豐富に取揃へてゐます
目下上記の各社製品の内優秀なる品を特價提供中のもの多數ありますから安價に御希望のカメラが御手に入るものと信じます是非カメラ御望みの方は御照會の程御願ひ致します
（アクファ）ロールフヰルム　フヰルムパツク　普通、整色乾板　現像藥品　閃光粉　寫眞機械各材料
直輸出入商　木村洋行　奉天浪速通六　電話三四五番　振替大連三六二三番　小賣部 私書箱 / 支店 大連 岡田本店 哈爾賓

創立明治參拾貳年　倉庫業兼營　株式會社朝鮮商業銀行　京城府南大門通一丁目十九番地　頭取 趙鎮泰　專務取締役 岩崎虎次郎　支店 京城南大門・同本町・同東大門・仁川・平壤・利川・群山・鎭南浦・元山・清津

口腔歯牙咽喉を淨め精神を爽快にし健康を增進す
ミツワ含嗽香水　定價壜入　金六拾錢

口腔は諸種の傳染性疾病に對する門戶で、吸氣食物飲料或は指頭食器齒牙杯等あらゆる口に接觸する器物に依つて、多種多樣の細菌は間斷なく輸入されて此處に培養されるのである、口腔の汚穢を去り、病毒の感染を豫防するには含嗽に限る、含嗽の目的は口腔から咽喉の諸器官を洗ひ、不淨なるもの、有害なるものを除き、兼て疾病に罹れる粘膜や組織に藥液の作用を及ぼさせるものである、それ故健康を欲するものは、少くとも朝起きた時、每食事の後、寢前、外出歸り等には此で含嗽して、口腔及咽喉の不潔を洗ひ去ることが肝要である、

ミツワ含嗽香水
本品は殺菌防腐消毒的材料と貴重なる芳香料とを、最新の學理を應用して、巧に調合したものであるから、能く含嗽の目的を完うし、香味高尙、口中を爽快ならしむると同時に、精神の爽快を促し、效果に於ても、趣味に於ても、遙に類似品を凌ぐ優秀の含嗽料である。
用法は至極簡單で、此ミツワ含嗽香水の數滴を清水又は微溫湯の入つたコップに落して、ガラ〳〵と含嗽すればよいのである、朝起きた時、食後寢前、外出歸り等には必ず含嗽すると、口中の隅々まで清淨になり、優しい芳香が爽快な氣分を齎すのである。

（現品縮寫圖）

賣捌　化粧品店・藥店・雜貨店・
最寄に販賣店なくば本舖より直送す（郵券代用不苦）
東京市日本橋區橘町
ミツワ石鹼本舖　丸見屋商店
電話浪花三〇・四四八・四四九・四五〇　電信略號〇ミヤ・振替貯金口座東京七一〇〇

通俗太閤記

松林伯知講演 加藤由太郎速記

二百三十一回

味方の敗軍に續いて、今までは危からん處で見物をいたして居つた久藏、九尺柄の槍、鑓りが一寸二分と云ふ恐ろしい搦り太である、夫れをリューく〜と扱いて繰り出し、久『ヤア〜夫れにあるは戰場に名を知られたる勇士と覺えたり、我は織田方の一騎坂井右近の一子久藏と申す者なり、イデ尋常に勝負をなさん、濃州鍛冶の鍛へたる槍の切れ味を御覽に入れん』と名乗り掛けて突掛つた、建部源八郎は腋へに在つた槍を小脇に掻い込み、馬上にあつて久藏の樣子を眺め、源『吐いたりやな、汝如きの小冠者の對手になるべきにあらず、命を助けてやる、歸れ』久『イヤ烏滸がましき處の其の一言、若冠の者にて對手になるかならんか手練の程を見せて呉れん』と槍を取つて突掛つたる時に、建部源八郎大口開いて笑つた、源『イヤ我等は出雲守の手に付く建部源八郎當城中の勇將を預る者なり、身の程を辨へぬ小冠者斯くいたして呉れん』と血染の槍を取り直してピューツ、命を取らうと云ふ了簡はないが、脅かさうといふ心で、槍を繰に取つて引拂つた、久藏心得たりと例の九尺柄の槍を取り直して引拂つて來るのをガッキリと受け留めがんとなしたるより源八郎、小冠者に似合はぬ身體自由な奴、油斷はならんと再び槍を取直したが上段下段と槍を合せ、若年に似合はん久藏は頗るの手の中だ、源八郎困惑なりと久藏の突掛つて來る槍を綿んでピシーリ刎ねた、久藏の持つてる槍は一寸二分と云ふ搦り太である、掴み込みが淺い、源八郎に絡んで刎ねられたに由り思はず久藏槍を手放したから、遙かに沖天にピシーリ撥ね上げられて了つた、ア、失敗つたと跡へ退らうとした時に、源八郎エイッと喚いて突出した槍先、アヤワ久藏胸の邊りを突かれたかと思ひきや左はなくして槍を繰しながら突つ掛る槍の千段卷をグッと掴んだ、建部源八郎は其槍を手元に引いた引かれる儘に久藏前に進んだが、何思ひけん建部の草摺りに手を掛け馬からウーンと引下した、流石の源八郎馬から筋斗打つてヅデンドウと落馬、已小冠者と罵し揉合つて居たが、何しろ建部源八郎は頗る大力の者、久藏勇ありと云へど若年、忽ちの間に組敷かれアワヤ右手差しを引拔き一刺しに刺殺されんとなしたる時に、久藏已むなく右手差しを引拔くや否や、ブツーリ下から突上げる、股の附根をば一刺、流石の建部仰向けに反る、久『占めたッ』と起上り、アワヤ建部の首を揚げんとなしたる處へワーッと城方の同勢が押來つた、流石の久藏も建部の首を揚げることが出來ずして其儘引揚げた、源八郎は多くの家來に助けられて城内に引揚げる、僅に十四の若冠であるが、實に其働き、當の敵の首を揚げる事は出來なかつたが、建部源八郎と云ふ豪傑へ傷を負はして城中へ入れたのは實に天晴の働き、夫等の事で此の鐘作の城は落城をいたした、明智其他の同勢は悉く信長公の御本陣へ引揚げ、此兩城には則ち守の兵を殘き、此度の戰ひに功名手柄をいたした者へ夫々恩賞がある、處が久藏は建部源八郎をば負傷させ、夫れがために早く落城をさせたので第一番に味方の敗氣を翻めた、其久藏に何の恩賞もない、といふのは、君の御下知を受けて出馬をいたしたといふのではない、之は、私の戰ひだ、すると玆に久藏の働きを見物をして居たのが誰だと云ふと信長公の御馬の口を取る馬丁、身分に似合はん流石は斯ばかりの大將の馬丁を勤めて居る位の長八、武道の嗜みあり、恐ろしい力強である戰好きで陣中に居ても己が當番でなければ陣中を出で戰爭を見物して居る。

名菓 松の露 養生堂製菓 明治屋 發賣元

皮黴科 (診察夜九時迄) 皮膚病 黴毒 (入院隨意) 電話一〇七番 京城明治町二丁目 佐藤醫院

お辨當代りに、間食に 〇新菓 ラスク 半磅入一函三十五錢 明治町木村屋(電本二八七〇)

江戸趣味 蒲焼 川長

開城者の人事相談

【開城】開城署に於て今回人事相談所なる民衆的社會事業の一部門を開いたが日々四五名の來談者あり係員は出來得る限り相當の便宜を取つて居る

▲龍岡氏醫院開業 陸軍醫學士龍岡恭平氏は本春大田鐵道病院を辭し內地に引揚げたるが再び來田し一日より春日町一丁目に開業し一般の診療に應じてゐる(大田)

將棋新手合(六)

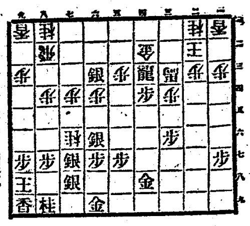
於東京市淺草區新福井町二 將棋木村將棋所

▲五段 飯塚勘一郎(東京)

平手先 △四段 林田竹松(大阪)

圖は前號指了迄の局面

△持駒 林田氏 金



木村七段講評 (承前)

▲三三龍△同金△七一角▲九二飛△五三角ナル▲五一香△七一馬△一八飛△二八歩(ワ)▲同飛ナル△三八金(カ)打▲二九龍△七六銀▲六五歩△七七銀▲七五歩△六五銀▲七三桂△七四銀▲七六歩 (以下次號)

△(ワ)二八歩と一歩の歩を打捨てとは大に惡し五八金とよる方よろし

△(カ)三八金と打ちたるは先手を取る考へならんも大切なる一枚の金を打つは大に惡し矢張五八金と逃げて指方よろし

九月九日

(舊曆七月二十九日) ▲九紫▲曜日南方▲日曜 ▲乙酉▲大安▲建▲房宿

▲九紫▲迂濶に手を出して失敗し易い日愼み第一艮と西と巽が吉

▽一白▲身のほどを辨へて進まないと思はぬ失敗を招く東と坤が吉

▲二黑▲何事もすら〜とはかどる婚姻開店大取引有利巽と坤が吉

▼三碧▲福分多くすべて好都合に運ぶ但旅行見合せ乾と壬と癸が吉

▼四綠▲都く調子づく日大きな計畫に着手して大吉乾と艮と西が吉

▼五黃▲進んでも退いても相當の利益を收め得る日西と巽と東が吉

▼六白▲物事の喰違ひ易い日新計畫は見合せて利西と巽と乾が吉

▼七赤▲勞多く利少き日勵けば勵くほど凶神詣で吉巽と坤が吉

▼八白▲元氣旺盛大に敵を挫く日進んで吉但し離事は愼東と西が吉

關釜連絡船

釜山發 午前十時 午後九時三十分

八日 朝、德壽丸 夜、昌慶丸

九日 朝、德壽丸 夜、昌慶丸

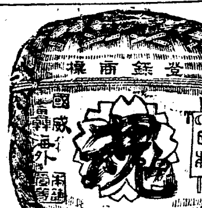
十日 朝、德壽丸 夜、昌慶丸

醫療器械及諸機械製作 裝飾金具鍍金一式 京城本町貳丁目五三番地 開正舍工作所 實業銀行本町支店横突當 取次電話三九三六番

最上醬油 朝鮮仁川港 高杉醬油醸造場

櫻正宗

櫻魂



製造元 山邑酒造株式會社 兵庫縣魚崎 發賣元 山邑酒造株式會社 京城支店 京城明治町二丁目

藥舖へ行つたら必ずミツワ家庭藥とお尋ねなさい 一度用ふれば藥はミツワ家庭藥に限ることが分る

處方を公開せるミツワ家庭藥三十五方の內 胃を健全になし食慾を增進せしむる 小平理學博士監督製劑

◎ミツワ健胃錠

主要成分(重炭酸ナトリウム、重質煅製マグネシア、次硝酸蒼鉛(詳細說明書記載)) 定價(百錠入 金貳拾五錢 三百錠入 金六拾錢)

適應 食慾減退、食物停滯、消化不良、溜飲、噯氣、胃部膨脹、胃部壓重、胃痛、惡心、嘔吐、胃酸過多、胃弱、神經性胃病、急性及慢性胃加答兒等。

口が渇き、舌に苔がつき、食慾進まず、食ても味が不佳く、胃部が痞へて張り、或は又厭されるやうに重苦しく、噯氣が出て嘈囃がして、惡心く嘔吐を催し、時々胃部がシク〜と痛む慢性胃加答兒、即ち一口に胃病と稱へるもの。次に是等の症候が尚一層劇しく、熱が出て頭も重く、身體も倦怠くなる急性胃加答兒、即ち俗に謂ふ食傷。次に僅少の食物を攝つても、消化ずに久しく胃の中に停滯つて居て、胃部が膨れて重苦しく、頭痛や眩暈などに惱まされ、夜間も安眠の出來ぬやうになる胃弱症。是等の胃病を治して、胃を健かにするには、處方公開のミツワ健胃錠を用ふるに限る。

▼如斯人はミツワ健胃錠を用ふべし▲

一、食餌の進まぬ人 一、消化の不良い人 一、食傷をした人

一、噯氣の出る人 一、嘈囃のする人 一、嘔吐のある人

一、胃部の痞へる人 一、胃部の張る人 一、胃部の重苦しい人

一、胃加答兒の人 一、胃の痛む人 一、胃弱の人

右の他胃腸病に對するミツワ家庭藥四方

◎ミツワ消化錠 主要成分(ヂアスターゼ、パンクレアチン) 定價(百錠入 金四拾錢 三百錠入 金壹圓)

適應 消化不良、食物停滯、食慾缺乏、過食、胃加答兒、胃酸過多、胃弱、其他胃腸障害、貧血、榮養不良、病後衰弱等總て消化を促さんとする場合。

▼如斯人はミツワ消化錠を用ふべし▲

一、食過ぎた人 一、食餌の進まぬ人 一、消化の不良い人

一、胃部の痞へる人 一、胃部の張る人 一、胃部の重苦しい人

一、胃加答兒の人 一、胃弱の人 一、胃腸障害ある人

一、產後や病後で衰弱して居る人 一、榮養の不良い人

◎ミツワ緩下錠 主要成分(フエノールフタレイン、複方甘草散) 定價(三十錠入 金拾五錢 百錠入 金參拾錢 三百錠入 金七拾錢)

適應 常習便祕、胃腸、腦、神經、心臟、肺等の病に因る便祕、其他便祕一般。

▼如斯人はミツワ緩下錠を用ふべし▲

一、便通が無くて 頭痛のする人 食慾の無い人 腹部の張る人

一、常習便祕の人 一、緩和な便通を得たい人

◎ミツワ止瀉錠 主要成分(次硝酸蒼鉛、タンニン酸アルブミン、沈降炭酸カルシウム、コロンボ根末) 定價(三十錠入 金貳拾五錢 七十錠入 金五拾錢)

適應 過度或は不良の飲食又は腹冷より起る下痢、急性傳染病以外の病に因る下痢

▼如斯人はミツワ止瀉錠を用ふべし▲

一、飲過ぎて下痢する人 一、食過ぎて下痢する人

一、腹冷して下痢する人 一、下痢して腹の痛む人

一、下痢して腹の鳴る人 一、裏急後重に苦しむ人

◎ミツワ制酸錠 主要成分(重炭酸ナトリウム、重質煅製マグネシア、燐酸アンモニウム、マグネシウム、硼砂末等) 定價(百錠入 金貳拾錢 三百錠入 金五拾錢)

適應 酒の惡醉、酒の過飲、宿醉、菓子類の過食、噯氣、嘈囃、溜飲、食物停滯、消化不良、惡心、嘔吐、吐瀉、胃酸過多症、急性胃加答兒、食慾缺乏等。

▼如斯人はミツワ制酸錠を用ふべし▲

一、酒に惡醉した人 一、酒を飲過ぎた人 一、宿醉した人

一、甘い物を食べ過ぎた人 一、噯氣の出る人

一、嘈囃のする人 一、溜飲の起る人 一、食慾の無い人

一、消化の不良い人 一、嘔氣のある人 一、胃酸の多過ぎる人

◆以上の他◎ミツワ家庭藥には左の種類あり◆

◎解毒錠 ◎驅蟲錠 ◎清涼劑 ◎解熱錠 ◎祛痰錠 ◎鎭咳錠

◎結核錠 ◎人參錠 ◎複方人參錠 ◎鎭靜錠 ◎婦人湯藥 ◎婦人坐藥

◎治淋藥 ◎麻疾洗滌液 ◎點眼液 ◎鼻病液 ◎齒痛液 ◎含嗽錠

◎乳酸錠 ◎鎭痛液 ◎殺蟲液 ◎養毛液 ◎腋臭藥 ◎撒布藥

◎泥膏 ◎制痒膏 ◎痤瘡膏 ◎頑癬膏 ◎凍瘡藥 ◎痔坐藥

小山田醫學士編 家庭治療法(全一冊) 郵券にて金五拾錢を拂込あれば送呈す

全國到る處の藥舖其他にて取次販賣す。最寄に取次店なきときは本舖より直送す(郵券代用不苦)。取次販賣希望者は規定書進呈。副業として確實適當。發賣品目錄及取次販賣規定申込次第送呈。

振替貯金口座東京七一〇 ミツワ石鹼發賣元 東京橘町 丸見屋商店 (1.1)

MITSUWA QUINA-IRON WINE

being prepared from the best materials after thoroughly scientific investigation, is absolutely free from all defects will be found in general tonics. It contains two powerful specifics: Quina and Iron, which we may affirm it without exaggerations, are the most efficacious remedies for regaining energy to persons of weak constitution, inappetence, poverty of the blood, nervous diseases and general debilities in the organism. The wine is greatly nourishing to all people, without exception, whose mode of life, both physical and intellectual. Mitsuwa Quina-Iron Wine is very delicious and agreeable to take and moreover, easy to be absorbed and assimilated.

Price ¥ 2.0

病者の食慾を催進して榮養を佳良ならしめ尙治病の完璧を期し回春の喜を迎へしむべき滋養強壯料

◎ミツワ規那鐵葡萄酒 定價一壜金貳圓(內地以外は關稅運賃を加ふ)

香味色佳良滋養力偉大

健胃補血興奮作用卓絕

本品は芳醇無比の天然產葡萄酒を基礎とし、純良有効なる規那鐵に鐵を特種の操作を以て配合し人造著色料を用ひず、又鐵水等の增量行爲を加へず、周到なる用意の下に精製せるものなるが故に、容易に變敗する憂なく、規那、鐵及葡萄酒の健胃、補血、興奮、強壯等總ての効力を遺憾なく發揮せしめ、藥劑的滋養の粹を蓄し、而も天然の佳香美味を具ふるものにして、食慾缺乏、榮養不良、慢性の發熱症に下痢、貧血、萎黃病、貧血より起る神經性狹患、殊に神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、產後並に病後の衰弱等に際して適用すべき優秀の滋養的飲料なり

▽如斯人は強壯料◎ミツワ規那鐵葡萄酒を適用すべし

一、食餌の進まぬ病人 一、榮養の衰へた病人 一、元氣の無い病人 一、貧血して居る病人 一、是と云ふ病は無くても何となく弱く感冒に罹り易い人

一、產前產後の滋養を圖りたい人 一、病後の衰弱を早く回復したい人 一、色昔く肉瘦せ活潑ならぬ人所謂腺病質の人 一、腺病即ち瘰癧に罹つて居る人

一、頸細長く瘦せ咳嗽や痰の出る人より多く出る所謂結核性素質の人 一、肺結核や腸結核、肺尖加答兒や肋膜炎、其他結核性の病などに永く苦しんで居る人

一、右の如き病で發熱の永く續いて居る人 一、下痢の永く續いて居る人 一、體力を增したい人身體を強壯にしたい人

賣捌 和洋酒食料品店、藥舖、化粧品店、雜貨店 最寄に販賣店なくば直接本舖へ御註文あれ(郵券代用差支なし)

發賣元 ミツワ石鹼本舖 東京橘町四 丸見屋商店 12.4

MITSUWA COMPOUND GINSENG TABLETS. 100 tablets ¥ .70 500 tablets ¥ 3.00

This new remedy, which contains Iodine and Bromine, is prepared from Ginseng an infallible remedy from ancient time to the present. As it contains Iodine, it is efficacious for aneurism, arteriosclerosis, apoplexy and other numerous heart diseases. It is also unrivalled for hysteria, nervous palpitation, vertigo, congestion of the brain and other nervous diseases, because Bromine is mixed with Ginseng, which has in itself the wonderful effects of sedateness.

老衰及腦溢血の卓効藥

◎ミツワ複方人參錠

定價 一百錠入金七十錢 五百錠入金參圓 內地以外は關稅運賃を加ふ

主効 動脈硬化、動脈瘤、腦溢血、神經性心悸亢進、心臟肥大、脂肪心、心臟內膜炎、心囊炎、神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、頭痛、偏頭痛、眩暈、腦貧血、腦充血、腎臟炎、貧血、榮養不良、精力減退、老衰。

本劑はミツワ化學研究所に於て、實驗的に研究し効力を確認せる人參を主藥とし、之に沃度及臭素劑を配合せるものにして、人參は鎭靜、催眠、利尿、興奮、強壯等の諸作用を呈し、沃度劑は變質作用を具へ、病的產物の吸收並に排泄を促し、健全なる細胞を新生せしめ、且血管壁に於ける石灰沈著を防ぎ、血液の粘度減少及血管の擴大を誘起し、臭素劑は鎭靜作用を有し、中樞神經系に於ける知覺並に運動裝置の興奮性を下降せしむるが故に、三者相俟ちて神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、神經性心悸亢進に偉効を現はし、頭痛、偏頭痛、眩暈、腦貧血、腦充血をも治し得べく、動脈硬化、動脈瘤、腦溢血及諸種の心臟疾患に卓効を奏げ、腎臟炎に於ける尿異常、浮腫等を除き、榮養不良症に貧血の諸徵を回復し、尙老衰を防ぎて能く精力を增進する等の薬効を奏す。

◎ミツワ複方人參錠適應諸症候

一、動悸の亢ぶり易い人 一、心臟部の緊められるやうな人 一、心臟部の苦しい人 一、心臟部の痛い人 一、心臟に故障のある人 一、呼吸の促つて苦しい人

一、胸內の苦しい人 一、中風中氣の人 一、半身不隨の人 一、卒中を豫防したい人 一、動脈の硬くなつて居る人 一、手足の冷ゆる人

一、水腫のある人 一、身體の倦怠い人 一、筋肉の萎縮んで居る人 一、皮膚の弛んで居る人 一、顏色の蒼褪めて居る人

一、頭痛に惱む人 一、眩暈に苦しむ人 一、時々氣を失ふ人 一、精力を強くしたい人 一、元氣良く活動したい人 一、延命長壽を願ふ人

一、理非判斷の出來ぬ人 一、記憶の不良い人 一、神經衰弱の人 一、血の道の人 一、腎臟炎の人 一、塗瘡や遺精で悲觀する人

全國到る處の藥舖其他にて取次販賣す。最寄に取次店なきときは本舖より直送す。(郵券代用不苦。) 12.6

仁川本町三丁目 天辰齒科醫院 東京齒科醫學士 天辰親夫

朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社 本局 電話二三二三・二三二一番

釜山支店 電話四一・六四番

元山支店 電話一〇二番

仁川出張所 海岸町 電話三元一番

京城代理店 蓬萊町 電話二二七〇番

釜山代理店 吉田運輸會社

釜山丸 九月十一日 大阪行

會寧丸 九月十日 ド關行

鐵嶺丸 毎 日 元山經由雄基行

鎭南丸 九月九日 江原道行

江原(?)丸 九月十八日 敦賀行

平壤丸 九月十一日 濟州道行

咸鏡丸 九月九日 清津行

濟州丸 九月九日 雄基行

清津丸 九月十二日 浦鹽行

釜山代理店 大池廻漕部

燕島丸 九月十七日 濟州行

新義州丸 九月廿七日 大阪行

會寧丸 九月十四日 下關行

安州丸 九月十三日 濟州行

豐津丸 九月十九日 會寧行

濟津丸 九月十一日 浦鹽行

宗洋丸 九月十二日 羅津浦島行

濟州丸 九月十日 江原道行

浦河丸 九月九日 濟州島行

統營丸 九月十日 木浦行

木浦代理店 商船合名會社

濟島丸 九月十六日 濟州行

新義州丸 九月廿五日 大阪行

昌原丸 九月九日 釜山行

公州丸 九月十二日 濟州島行

豐興丸 九月十一日 多島海行

全州丸 九月十八日 仁川行

新義州丸 九月十四日 新義州行

江原丸 九月十一日 青島大連行

仁川取扱店 堀回漕部

燕島丸 九月十四日 濟州行

新義州丸 九月廿三日 大阪行

全州丸 九月十七日 新義州行

瓦濟丸 九月十三日 木浦行

盈德丸 毎四日 鎭南浦行

江原丸 九月十四日 (青島大連行)

平安丸 九月十八日 (安東大連青島行)

大阪商船出帆

仁川出帆

●大阪行(群山木浦經由)

×大信丸 月 日午後三時出

×天智丸 月 日午後三時出

△福州丸 月 日午後三時出

●南浦安東縣行

△東晃丸 月 日午後三時出

△第七原田丸 月 日午後三時出

元山出帆

●清津雄基行

新島丸 月 日午後四時出帆

●釜山、門司、宇品、神戶、大阪行

交通丸 月 日午後九時出帆

大連出帆

●上海福州基隆高雄行

(但し〇印は青島寄港)

昭京丸 月 日午前六時出

丸 月 日午後 時出

內地各港出帆主要航路

●歐洲行毎月十三回 ●南米行一年十回 ●濠洲行毎月一回 ●北米行毎月一回 ●南洋行毎月二回 ●南洋行同一回

×印一等客御斷 △印船客御斷

大阪商船株式會社仁川支店 電一貳・貳一〇・五五

京城 切符發賣取扱所 內國通運會社支店 電話七〇番 仁川 京城迎り旅館 電話二大番 事務仲次 仁川本町堀田組 電話二八四 荷捌 仁川港町堀田組 電話四二一番

三菱商事 仁川出入

住航

長浦丸 九月二日 出港

三瓶山丸 九月三日 入港

大黑山丸 月 日 入港

(阪神行)

長浦丸 月 日 入港

三菱商事株式會社船舶部

仁川代理店 浦崎商店回漕店 仁川本町四丁目 電話長二五〇・二〇六番